

E3 空冷ヒートポンプ：一般空調用リプレースタイプ(インバーター)〈R410A〉

目次

〈1〉仕様	E3-2	〈7〉耐震強度計算	E3-27
(1) 組合せ仕様表	E3-2	(1) 室外ユニット	E3-27
(2) 室内ユニット仕様表	E3-3	(2) 室内ユニット	E3-27
(3) 室外ユニット仕様表	E3-4	〈8〉室外ユニットの振動レベル	E3-29
〈2〉外形寸法図	E3-7	〈9〉送風機性能線図と静風圧部品選定表	E3-30
(1) 室外ユニット	E3-7	〈10〉気流分布、温度分布	E3-40
(2) リモコン	E3-8	〈11〉据付工事	E3-40
(3) 室内ユニット	E3-9	(1) 据付場所の選定	E3-40
〈3〉電気配線図	E3-12	(2) 据付スペース	E3-42
(1) 室外ユニット	E3-12	(3) 室内ユニットの据付	E3-44
(2) 室内ユニット	E3-13	〈12〉配管設計	E3-45
〈4〉冷房・暖房能力特性	E3-16	〈13〉機外配線図	E3-49
(1) 能力・入力補正	E3-16	(1) 室外電源配線：個別配線接続	E3-49
(2) 霜取補正係数	E3-17	(2) 室外電源配線：一括配線接続	E3-50
(3) 冷房配管長補正線図	E3-17	(3) 主電源の配線太さおよび開閉器容量	E3-52
(4) 暖房配管長補正線図	E3-17	(4) 制御配線	E3-54
(5) 冷房風量補正線図(実線：能力、破線：入力)	E3-18	〈14〉取付部品データ	E3-55
(6) 暖房風量補正線図(実線：能力、破線：入力)	E3-18	(1) 取付可能部品表	E3-55
(7) 容量変化時入力線図	E3-19		
(8) バイパスファクター線図	E3-20		
〈5〉騒音データ	E3-21		
(1) 室外構成ユニット	E3-21		
(2) 室内ユニット	E3-23		
〈6〉重心位置	E3-26		
(1) 室内ユニット	E3-26		
(2) 室外ユニット	E3-26		

〈1〉仕様

(1) 組合せ仕様表

(a) PFHV

50/60Hz

項目		セット形名		PFHV-RP224CM-E	PFHV-RP280CM-E	PFHV-RP450CM-E	
		室内ユニット形名		PFAV-RP224CM-E	PFAV-RP280CM-E	PFAV-RP450CM-E	
		室外ユニット形名		PUHV-RP224CM-E	PUHV-RP280CM-E	PUHV-RP224CM-EX2	
標準仕様 注1	冷房	定格冷房能力		kW	20.0 (22.4)	25.0 (28.0)	40.0 (45.0)
		定格消費電力	セット	kW	5.49/5.50	6.75/6.74	11.78/12.12
			室内	kW	0.74/0.75	0.82/0.81	1.24/1.58
			室外	kW	4.75/4.75	5.93/5.93	10.54/10.54
		運転電流	セット	A	19.5/18.6	22.9/22.3	40.1/39.9
			室内	A	4.3/3.4	3.9/3.3	6.3/6.1
			室外	A	15.2/15.2	19.0/19.0	33.8/33.8
		運転力率	セット	%	81/85	85/87	84/87
			室内	%	49/63	60/70	56/74
			室外	%	90/90	90/90	90/90
	エネルギー消費効率			3.64/3.63	3.70/3.70	3.39/3.30	
	中間冷房能力		kW	10.4/10.4	13.0/13.0	-	
	中間消費電力		kW	2.73/2.74	3.44/3.43	-	
	中間冷房エネルギー消費効率			3.80/3.79	3.77/3.79	-	
	SHF			0.81	0.86	0.79	
	暖房	定格暖房能力		kW	22.4 (25.0)	28.0 (31.5)	45.0 (50.0)
		定格消費電力	セット	kW	5.76/5.77	7.30/7.29	12.37/12.71
			室内	kW	0.74/0.75	0.82/0.81	1.24/1.58
			室外	kW	5.02/5.02	6.48/6.48	11.13/11.13
		運転電流	セット	A	20.4/19.5	24.6/24.0	41.9/41.7
室内			A	4.3/3.4	3.9/3.3	6.3/6.1	
室外			A	16.1/16.1	20.7/20.7	35.6/35.6	
運転力率		セット	%	81/85	85/87	85/87	
		室内	%	49/63	60/70	56/74	
		室外	%	90/90	90/90	90/90	
エネルギー消費効率			3.88/3.88	3.83/3.84	3.63/3.54		
中間暖房能力		kW	11.7/11.7	14.6/14.6	-		
中間消費電力		kW	3.27/3.28	3.74/3.73	-		
中間暖房エネルギー消費効率			3.57/3.56	3.90/3.91	-		
低温暖房能力		kW	20/20	25/25	40/40		
低温消費電力		kW	6.69/6.70	8.12/8.11	14.01/14.13		
APF(東京地区、事務所負荷)				4.4/-	4.5/-	-/-	

項目		セット形名		PFHV-RP560CM-E	PFHV-RP670CM-E	PFHV-RP800CM-E	
		室内ユニット形名		PFAV-RP560CM-E	PFAV-RP670CM-E	PFAV-RP800CM-E	
		室外ユニット形名		PUHV-RP280CM-EX2	PUHV-RP224CM-EX3	PUHV-RP280CM-EX3	
標準仕様 注1	冷房	定格冷房能力		kW	50.0 (56.0)	60.0 (67.0)	71.0 (80.0)
		定格消費電力	セット	kW	13.81/14.47	17.64/18.23	20.57/21.51
			室内	kW	1.95/2.61	1.96/2.55	3.12/4.06
			室外	kW	11.86/11.86	15.68/15.68	17.45/17.45
		運転電流	セット	A	46.6/48.6	58.9/59.4	68.9/70.2
			室内	A	8.6/10.6	8.7/9.2	13.0/14.3
			室外	A	38.0/38.0	50.2/50.2	55.9/55.9
		運転力率	セット	%	85/85	86/88	86/88
			室内	%	65/71	65/80	69/81
			室外	%	90/90	90/90	90/90
	エネルギー消費効率			3.62/3.45	3.40/3.29	3.45/3.30	
	中間冷房能力		kW	-	-	-	
	中間消費電力		kW	-	-	-	
	中間冷房エネルギー消費効率			-	-	-	
	SHF			0.81	0.81	0.85	
	暖房	定格暖房能力		kW	56.0 (63.0)	63.0 (71.0)	80.0 (90.0)
		定格消費電力	セット	kW	15.76/16.42	18.50/19.09	22.92/23.86
			室内	kW	1.95/2.61	1.96/2.55	3.12/4.06
			室外	kW	13.81/13.81	16.54/16.54	19.80/19.80
		運転電流	セット	A	52.8/54.8	61.7/62.2	76.5/77.8
室内			A	8.6/10.6	8.7/9.2	13.0/14.3	
室外			A	44.2/44.2	53.0/53.0	63.5/63.5	
運転力率		セット	%	86/86	86/88	86/88	
		室内	%	65/71	65/80	69/81	
		室外	%	90/90	90/90	90/90	
エネルギー消費効率			3.55/3.41	3.40/3.30	3.49/3.35		
中間暖房能力		kW	-	-	-		
中間消費電力		kW	-	-	-		
中間暖房エネルギー消費効率			-	-	-		
低温暖房能力		kW	50/50	60/60	71/71		
低温消費電力		kW	16.30/16.96	23.59/24.18	28.72/29.66		
APF(東京地区、事務所負荷)				-/-	-/-	-/-	

注1. 運転特性はJISB8615-2の標準条件で運転したときの数値です。

注2. ()内は最大値です。(消費電力は〈4〉冷房・暖房能力特性「(7)容量変化時入力線図」を参照)

(2) 室内ユニット仕様表

(a) PFHV

室内 ユニ ット	送 風 機	形名	—	PFAV-RP224CM-E	PFAV-RP280CM-E
		定格電源	—	三相200V 50/60Hz	三相200V 50/60Hz
		外形寸法 (H×W×D)	mm	1748×980×485	1748×1200×485
		外装	—	鋼板粉体塗装 マンセル (5Y8/1)	鋼板粉体塗装 マンセル (5Y8/1)
		熱交換器形式	—	クロスフィン	クロスフィン
		形式×個数	—	シロッコファン×1	シロッコファン×2
		風量	m ³ /min	70	90
		機外静圧	Pa	30 注1	30 注1
		電動機出力	kW	1.5	1.5
		始動電流	A	49.0/43.4	49.0/43.4
		防音・断熱材	—	フェルト	フェルト
		エアフィルター	—	不織布	不織布
		ドレン配管サイズ	—	Rc1	Rc1
運転音 (A特性値)	dB	53/53	55/55		
製品質量	kg	124	148		

注1. 50Hz地区の場合、モーターブリー径 (可変ブリー) をφ140 (出荷時はφ116.7) に調整した値を示します。

室内 ユニ ット	送 風 機	形名	—	PFAV-RP450CM-E	PFAV-RP560CM-E
		定格電源	—	三相200V 50/60Hz	三相200V 50/60Hz
		外形寸法 (H×W×D)	mm	1900×1200×635	1900×1420×635
		外装	—	鋼板粉体塗装 マンセル (5Y8/1)	鋼板粉体塗装 マンセル (5Y8/1)
		熱交換器形式	—	クロスフィン	クロスフィン
		形式×個数	—	シロッコファン×2	シロッコファン×2
		風量	m ³ /min	140	180
		機外静圧	Pa	30/120	30/130
		電動機出力	kW	2.2	3.7
		始動電流	A	67.0/59.0	122/104
		防音・断熱材	—	フェルト	フェルト
		エアフィルター	—	不織布	不織布
		ドレン配管サイズ	—	Rc1 1/4	Rc1 1/4
運転音 (A特性値)	dB	57/60	57/60		
製品質量	kg	250	270		

室内 ユニ ット	送 風 機	形名	—	PFAV-RP670CM-E	PFAV-RP800CM-E
		定格電源	—	三相200V 50/60Hz	三相200V 50/60Hz
		外形寸法 (H×W×D)	mm	1830×1750×1064	1830×1750×1064
		外装	—	鋼板粉体塗装 マンセル (5Y8/1)	鋼板粉体塗装 マンセル (5Y8/1)
		熱交換器形式	—	クロスフィン	クロスフィン
		形式×個数	—	シロッコファン×1	シロッコファン×1
		風量	m ³ /min	210	260
		機外静圧	Pa	100/250	100/310
		電動機出力	kW	3.7	5.5
		始動電流	A	122/104	150/126
		防音・断熱材	—	フェルト	フェルト
		エアフィルター	—	PPハニカム織	PPハニカム織
		ドレン配管サイズ	—	上部: Rc1 1/4, 下部: Rc1	上部: Rc1 1/4, 下部: Rc1
運転音 (A特性値)	dB	63/63	65/65		
製品質量	kg	410	425		

(3) 室外ユニット仕様表

室外ユニット	セット形名		PFHV-RP224CM-E	PFHV-RP280CM-E	
	室外構成ユニット形名	-	PUHV-RP224CM-E	PUHV-RP280CM-E	
	定格電源	-	三相200V 50/60Hz	三相200V 50/60Hz	
	外形寸法 (H×W×D)	mm	1650×920×760	1650×920×760	
	外 装		溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル (5Y8/1)	溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル (5Y8/1)	
	熱交換器形式	-	クロスフィン	クロスフィン	
	圧縮機	形式×個数	-	全密閉形×1	全密閉形×1
		始動方式/称呼出力	kW	インバーター/5.4	インバーター/6.8
		1日の冷凍能力	法定トン	3.15	3.94
		クランクケースヒーター	kW	0.035	0.035
	送風機	形式×個数	-	プロペラファン	プロペラファン
		風 量	m ³ /min	185	185
		電動機出力	kW	0.46	0.46
		始動電流	A	15	15
	霜取方式	-	リバースサイクル	リバースサイクル	
	保護装置	圧力開閉器 (高圧側)	-	冷房時: 4.15MPa, 暖房時: 3.5MPa	冷房時: 4.15MPa, 暖房時: 3.5MPa
		圧縮機	-	過電流保護・過昇保護	過電流保護・過昇保護
		送風機	-	温度開閉器 (内蔵)	温度開閉器 (内蔵)
	運転音 (A特性値)	dB	58	58	
	製品質量	kg	190	190	
	冷媒配管 寸法	ガス配管	mm	φ19.05ろう付	φ22.2ろう付
液配管		mm	φ9.52ろう付	φ9.52ろう付	
冷媒	種類/出荷時封入量	kg	R410A×9.0	R410A×9.0	
	制御方式	-	電子膨張弁	電子膨張弁	
冷凍機油 (種類×封入量)	ℓ	エステル油 (MEL32) ×2.8	エステル油 (MEL32) ×2.8		

セット形名		PFHV-RP450CM-E			
室外ユニット	室外構成ユニット形名	-	PUHV-RP224CM-E	PUHV-RP224CM-E	
	定格電源	-	三相200V 50/60Hz		
	外形寸法 (H×W×D)	mm	1650×920×760	1650×920×760	
	外 装		溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル (5Y8/1)	溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル (5Y8/1)	
	熱交換器形式	-	クロスフィン	クロスフィン	
	形式×個数	-	全密閉形×1	全密閉形×1	
	始動方式/称呼出力	kW	インバーター/5.4	インバーター/5.4	
	1日の冷凍能力	法定トン	3.15	3.15	
	クランクケースヒーター	kW	0.035	0.035	
	形式×個数	-	プロペラファン	プロペラファン	
	風 量	m³/min	185	185	
	電動機出力	kW	0.46	0.46	
	始動電流	A	15	15	
	霜取方式	-	リバースサイクル	リバースサイクル	
	保護装置	圧力開閉器 (高圧側)	-	冷房時: 4.15MPa, 暖房時: 3.5MPa	冷房時: 4.15MPa, 暖房時: 3.5MPa
		圧縮機	-	過電流保護・過昇保護	過電流保護・過昇保護
		送風機	-	温度開閉器 (内蔵)	温度開閉器 (内蔵)
運転音 (A特性値)	dB	61			
製品質量	kg	190	190		
冷媒配管寸法	ガス配管	mm	φ19.05ろう付	φ19.05ろう付	
	液配管	mm	φ9.52ろう付	φ9.52ろう付	
冷媒	種類/出荷時封入量	kg	R410A×9.0	R410A×9.0	
	制御方式	-	電子膨張弁	電子膨張弁	
冷凍機油 (種類×封入量)	ℓ	エステル油 (MEL32) ×2.8			

セット形名		PFHV-RP560CM-E			
室外ユニット	室外構成ユニット形名	-	PUHV-RP280CM-E	PUHV-RP280CM-E	
	定格電源	-	三相200V 50/60Hz		
	外形寸法 (H×W×D)	mm	1650×920×760	1650×920×760	
	外 装		溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル (5Y8/1)	溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル (5Y8/1)	
	熱交換器形式	-	クロスフィン	クロスフィン	
	形式×個数	-	全密閉形×1	全密閉形×1	
	始動方式/称呼出力	kW	インバーター/6.8	インバーター/6.8	
	1日の冷凍能力	法定トン	3.94	3.94	
	クランクケースヒーター	kW	0.035	0.035	
	形式×個数	-	プロペラファン	プロペラファン	
	風 量	m³/min	185	185	
	電動機出力	kW	0.46	0.46	
	始動電流	A	15	15	
	霜取方式	-	リバースサイクル	リバースサイクル	
	保護装置	圧力開閉器 (高圧側)	-	冷房時: 4.15MPa, 暖房時: 3.5MPa	冷房時: 4.15MPa, 暖房時: 3.5MPa
		圧縮機	-	過電流保護・過昇保護	過電流保護・過昇保護
		送風機	-	温度開閉器 (内蔵)	温度開閉器 (内蔵)
運転音 (A特性値)	dB	61			
製品質量	kg	190	190		
冷媒配管寸法	ガス配管	mm	φ22.2ろう付	φ22.2ろう付	
	液配管	mm	φ9.52ろう付	φ9.52ろう付	
冷媒	種類/出荷時封入量	kg	R410A×9.0	R410A×9.0	
	制御方式	-	電子膨張弁	電子膨張弁	
冷凍機油 (種類×封入量)	ℓ	エステル油 (MEL32) ×2.8			

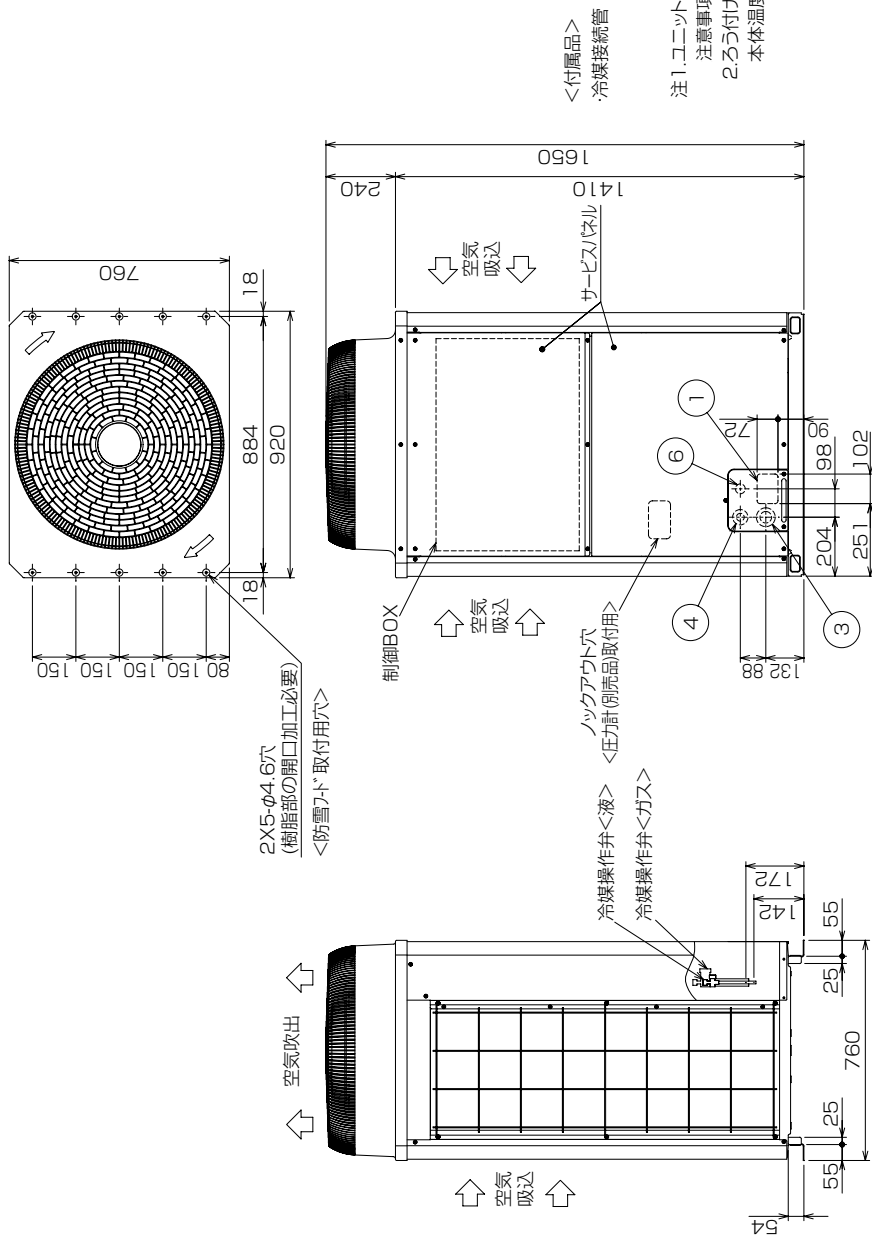
セット形名		PFHV-RP670CM-E				
室外ユニット	室外構成ユニット形名	-	PUHV-RP224CM-E	PUHV-RP224CM-E	PUHV-RP224CM-E	
	定格電源	-	三相200V 50/60Hz			
	外形寸法 (H×W×D)	mm	1650×920×760	1650×920×760	1650×920×760	
	外 装		溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル (5Y8/1)	溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル (5Y8/1)	溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル (5Y8/1)	
	熱交換器形式	形式	-	クロスフィン	クロスフィン	クロスフィン
		形式×個数	-	全密閉形×1	全密閉形×1	全密閉形×1
		始動方式/称呼出力	kW	インバーター/5.4	インバーター/5.4	インバーター/5.4
		1日の冷凍能力	法定トン	3.15	3.15	3.15
	送風機	形式×個数	-	プロペラファン	プロペラファン	プロペラファン
		風 量	m ³ /min	185	185	185
		電動機出力	kW	0.46	0.46	0.46
		始動電流	A	15	15	15
	保護装置	霜取方式	-	リバースサイクル	リバースサイクル	リバースサイクル
		圧力開閉器 (高圧側)	-	冷房時:4.15MPa, 暖房時:3.5MPa	冷房時:4.15MPa, 暖房時:3.5MPa	冷房時:4.15MPa, 暖房時:3.5MPa
		圧縮機	-	過電流保護・過昇保護	過電流保護・過昇保護	過電流保護・過昇保護
		送風機	-	温度開閉器 (内蔵)	温度開閉器 (内蔵)	温度開閉器 (内蔵)
	運転音 (A特性値)	dB	63			
	製品質量	kg	190	190	190	
	冷媒配管寸法	ガス配管	mm	φ19.05ろう付	φ19.05ろう付	φ19.05ろう付
		液配管	mm	φ9.52ろう付	φ9.52ろう付	φ9.52ろう付
冷媒	種類/出荷時封入量	kg	R410A×9.0	R410A×9.0	R410A×9.0	
	制御方式	-	電子膨張弁	電子膨張弁	電子膨張弁	
冷凍機油 (種類×封入量)	ℓ	エステル油 (MEL32) ×2.8	エステル油 (MEL32) ×2.8	エステル油 (MEL32) ×2.8		

セット形名		PFHV-RP800CM-E				
室外ユニット	室外構成ユニット形名	-	PUHV-RP280CM-E	PUHV-RP280CM-E	PUHV-RP280CM-E	
	定格電源	-	三相200V 50/60Hz			
	外形寸法 (H×W×D)	mm	1650×920×760	1650×920×760	1650×920×760	
	外 装		溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル (5Y8/1)	溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル (5Y8/1)	溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル (5Y8/1)	
	熱交換器形式	形式	-	クロスフィン	クロスフィン	クロスフィン
		形式×個数	-	全密閉形×1	全密閉形×1	全密閉形×1
		始動方式/称呼出力	kW	インバーター/6.8	インバーター/6.8	インバーター/6.8
		1日の冷凍能力	法定トン	3.94	3.94	3.94
	送風機	形式×個数	-	プロペラファン	プロペラファン	プロペラファン
		風 量	m ³ /min	185	185	185
		電動機出力	kW	0.46	0.46	0.46
		始動電流	A	15	15	15
	保護装置	霜取方式	-	リバースサイクル	リバースサイクル	リバースサイクル
		圧力開閉器 (高圧側)	-	冷房時:4.15MPa, 暖房時:3.5MPa	冷房時:4.15MPa, 暖房時:3.5MPa	冷房時:4.15MPa, 暖房時:3.5MPa
		圧縮機	-	過電流保護・過昇保護	過電流保護・過昇保護	過電流保護・過昇保護
		送風機	-	温度開閉器 (内蔵)	温度開閉器 (内蔵)	温度開閉器 (内蔵)
	運転音 (A特性値)	dB	63			
	製品質量	kg	190	190	190	
	冷媒配管寸法	ガス配管	mm	φ22.2ろう付	φ22.2ろう付	φ22.2ろう付
		液配管	mm	φ9.52ろう付	φ9.52ろう付	φ9.52ろう付
冷媒	種類/出荷時封入量	kg	R410A×9.0	R410A×9.0	R410A×9.0	
	制御方式	-	電子膨張弁	電子膨張弁	電子膨張弁	
冷凍機油 (種類×封入量)	ℓ	エステル油 (MEL32) ×2.8	エステル油 (MEL32) ×2.8	エステル油 (MEL32) ×2.8		

〈2〉外形寸法図

(1) 室外ユニット

● PUHV-RP224・RP280CM-E



<付属品>
・冷媒接続管

注1. ユニット周囲の必要空間と基礎施工時の

注意事項は、〈11〉据付工事「(2) 据付スペース」を参照してください。

2. 取り付け時は、操作弁本体へ濡れタオル等を巻き、

本体温度が120℃以上にならない様にしてください。

接続管仕様

形名	液側	ガス側
RP224CM形	φ9.52ろろ付※1	φ19.05ろろ付※2
RP280CM形	φ9.52ろろ付※1	φ22.22ろろ付※3

※1 使用できる現地液配管径は、φ9.52、φ12.7、φ15.88です。

現地液配管径がφ12.7の場合は、付属の接続管をご使用ください。

現地液配管径がφ15.88の場合は、接続管を現地手配して対応ください。

※2 RP224CM形室外ユニットで使用できる現地ガス配管径は、φ19.05およびφ22.2です。

現地ガス配管径がφ19.05の場合、付属の接続管をご使用ください。

現地ガス配管径がφ22.2の場合、接続管を現地手配して対応ください。

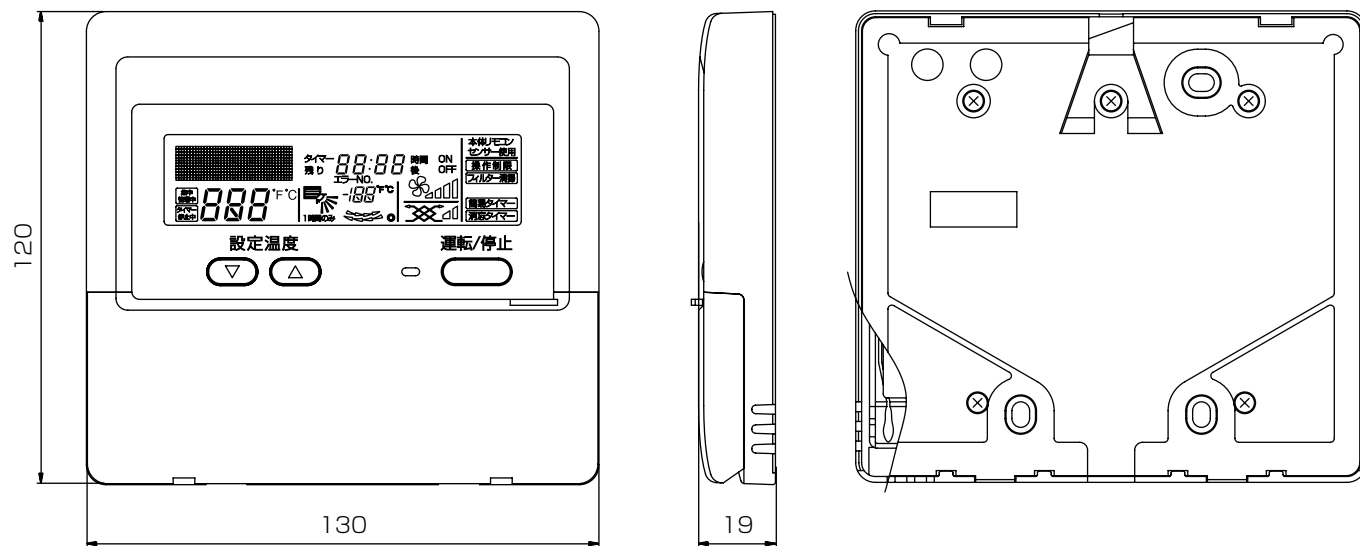
※3 RP280CM形室外ユニットで使用できる現地ガス配管径は、φ22.2およびφ25.4です。

付属の接続管をご使用ください。

NO.	用途	仕様
①	配管用	前面通し穴 102×72ノックアウト穴 底面通し穴 150×92ノックアウト穴
②	電源配線用	前面通し穴 φ65もしくはφ40ノックアウト穴 前面通し穴 φ52もしくはφ27ノックアウト穴
③	伝送用配線	底面通し穴 φ52ノックアウト穴 前面通し穴 φ34ノックアウト穴

(2) リモコン

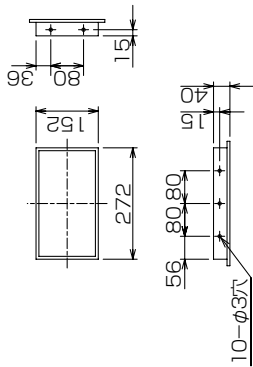
(a) ワイヤードリモコン (室内ユニット操作部)



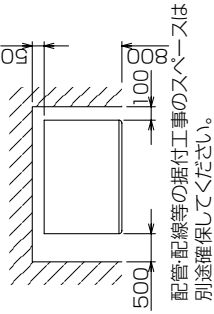
(3) 室内ユニット

● PFAV-RP224・RP280CM-E

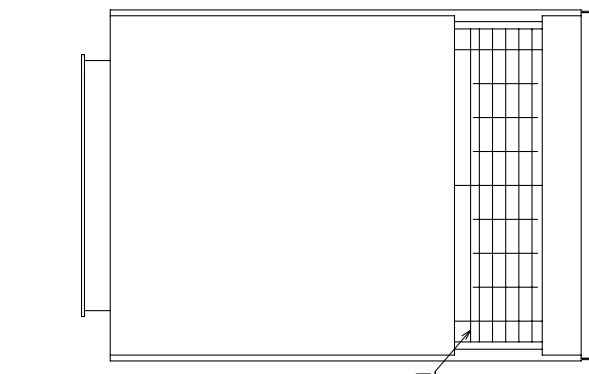
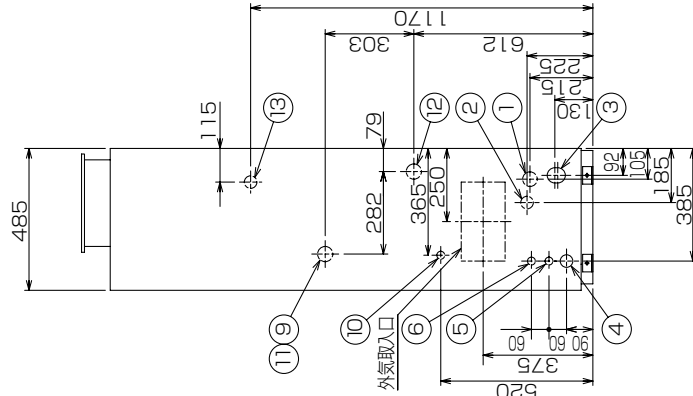
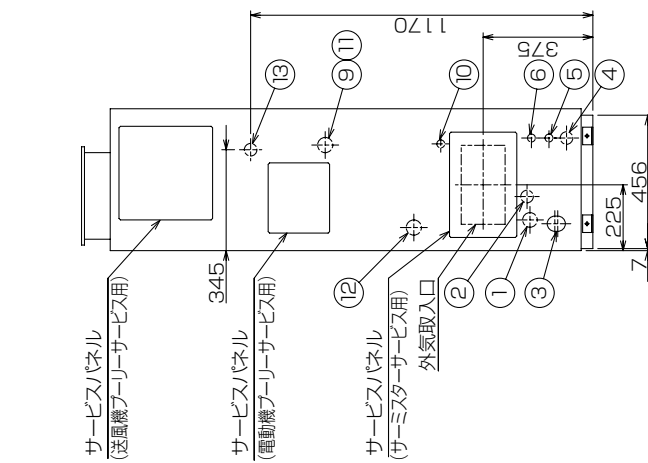
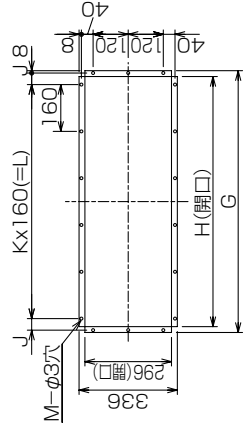
外気取入フランジ<別売部品>



通風・サービススペース
通常最低限必要な寸法を示します。



吹出ダクトフランジ

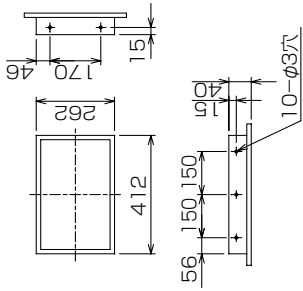


NO	名称	名称	NO	名称
1	冷媒配管<ガス>…φN 3/8付	基礎ボルト穴…4-φ12	8	基礎ボルト穴…4-φ12
2	冷媒配管<液>…φ9.52 3/8付	透過障加湿器配管穴…φ52 ノックアウト穴	9	透過障加湿器配管穴…φ52 ノックアウト穴
3	トリップ穴…Rc1	加湿器配管穴…φ27 ノックアウト穴	10	加湿器配管穴…φ27 ノックアウト穴
4	装置電源穴…φ43 パネル<右>貫通穴<左>ノックアウト穴	加熱器配管(蒸気入口・温水出口)…φ52 ノックアウト穴・接続片・P	11	加熱器配管(蒸気入口・温水出口)…φ52 ノックアウト穴・接続片・P
5	電源穴…φ27 ノックアウト穴	加熱器配管(蒸気出口・温水入口)…φ52 ノックアウト穴・接続片・P	12	加熱器配管(蒸気出口・温水入口)…φ52 ノックアウト穴・接続片・P
6	室内外連絡線穴・伝送線穴…φ27 ノックアウト穴	遠方操作キット配線穴…φ43 ノックアウト穴	13	遠方操作キット配線穴…φ43 ノックアウト穴
7	アース端子(制御箱内に設置)…5φ6			

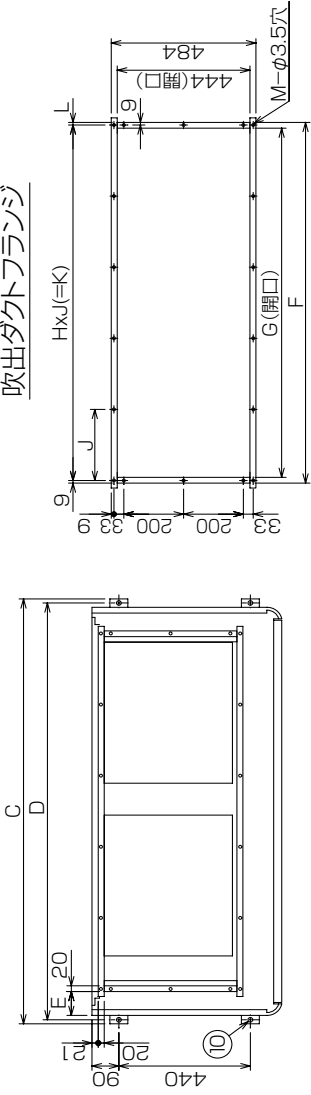
	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	P
PFAV-RP224CM-E	980	962	1042	1014	100	20	715	675	29.5	4	640	16	19.05	Rc1
PFAV-RP280CM-E	1200	1182	1262	1234	152	30	895	835	39.5	5	800	18	22.2	Rc1 1/4

注1 伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
 注2 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。

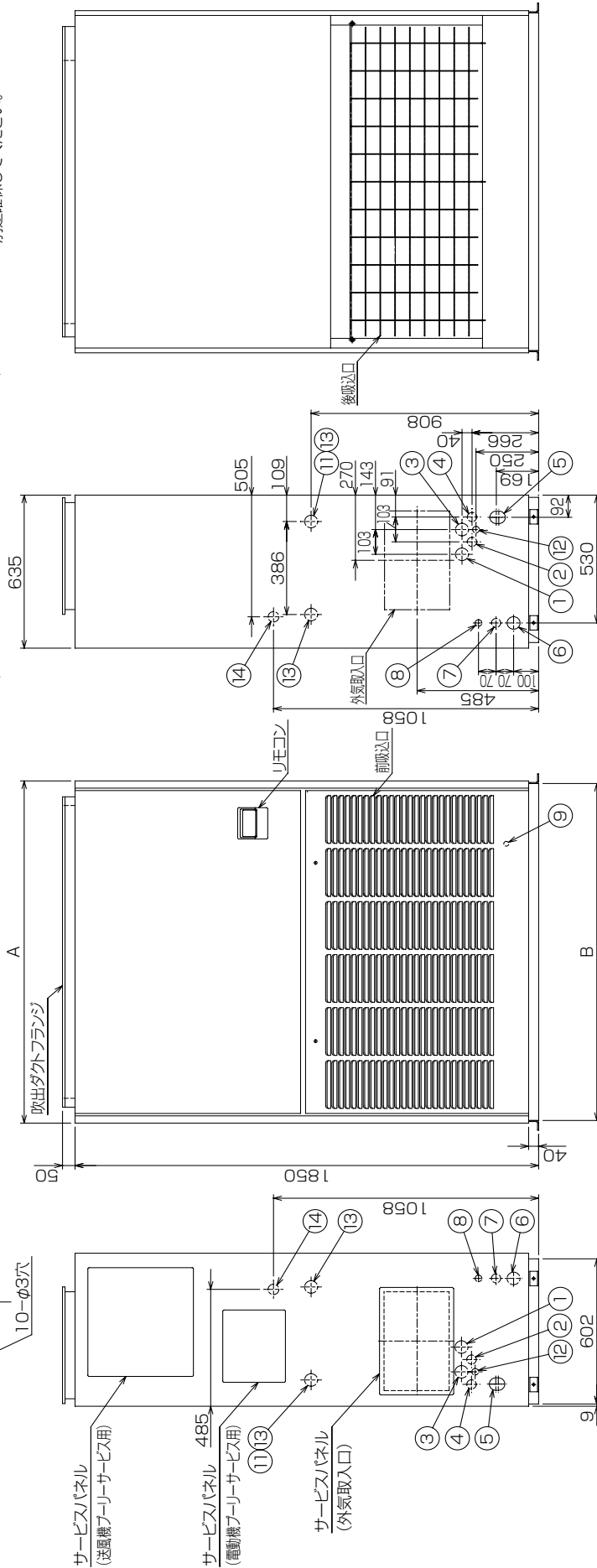
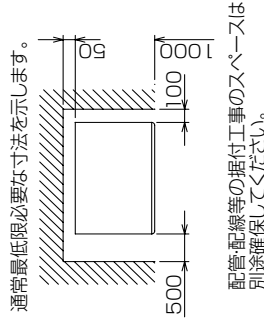
外気取入フランジ<別売部品>



吹出ダクトフランジ



通風・サービスペース

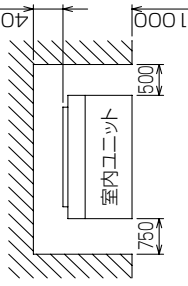


- 注1 加湿器(透湿膜を除く)を組み込んで右配管取り出しにする場合は別送、右配管部品(加湿器組込用)が必要となります。
 2.伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
 3.設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。

NO.	名称	名称	NO.	名称
1	No.1 冷媒配管<ガス>...φN 52	8	室内外連絡配管、伝送線穴...φ27 ノックアウト穴	
2	No.1 冷媒配管<液>...φ9.52 ろう付	9	アース端子(制御箱内に設置)...5φJ	
3	No.2 冷媒配管<ガス>...φN 52	10	基礎ボルト穴...φ4-φ12	
4	No.2 冷媒配管<液>...φ9.52 ろう付	11	透湿膜加湿器配管穴...φ52 ノックアウト穴	
5	ドレン穴...Rc1/4	12	加湿器配管穴...φ27 ノックアウト穴	
6	装置電源穴...φ52 J/パネル<右>貫通穴<左>ノックアウト穴	13	加熱器(蒸気、温水)...φ52 ノックアウト穴、Rc1/2	
7	電線穴...φ37 ノックアウト穴	14	遠方操作キット配線穴...φ43 ノックアウト穴	

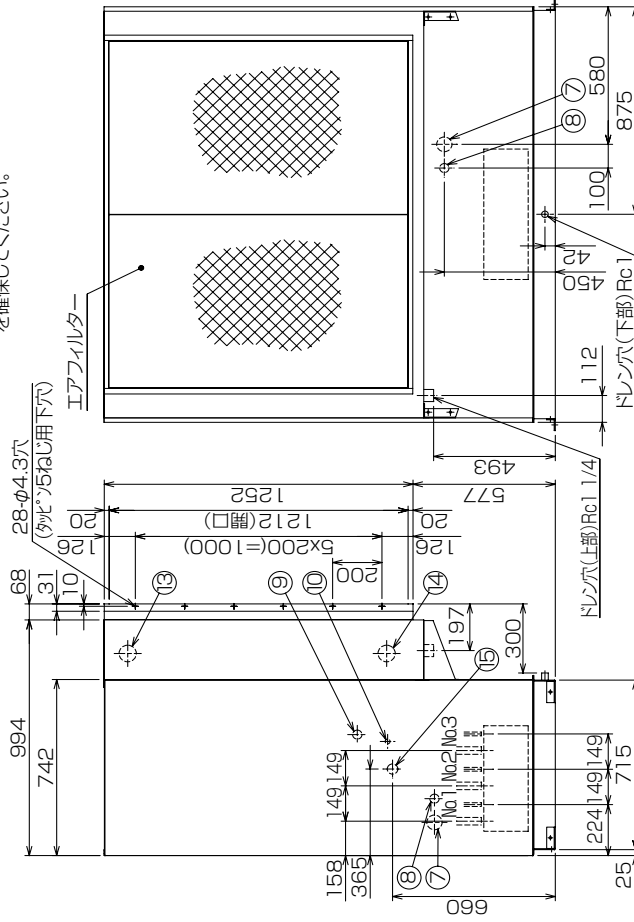
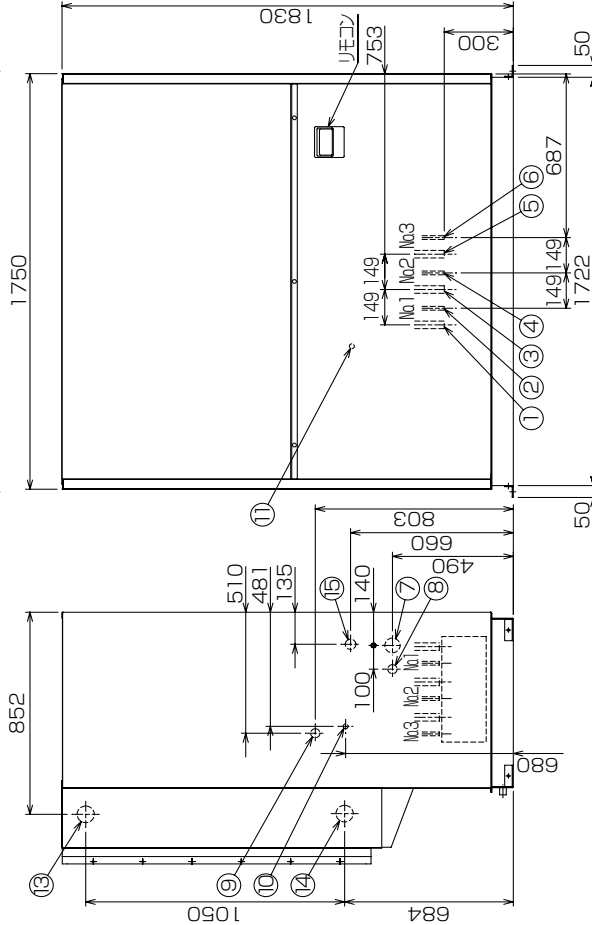
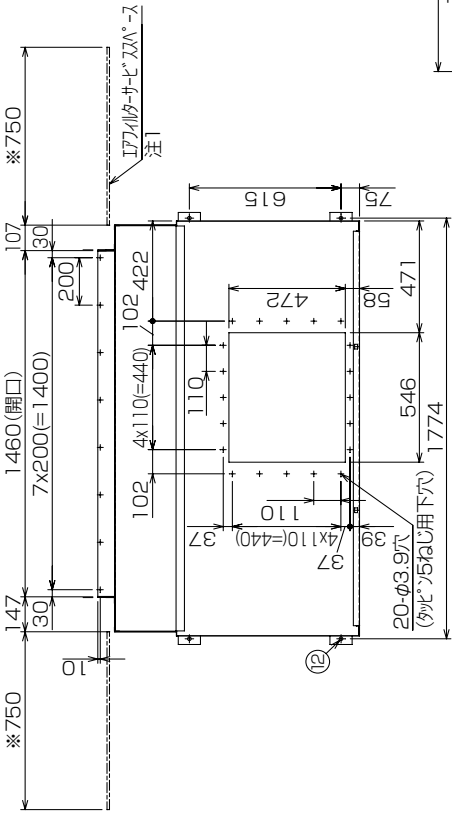
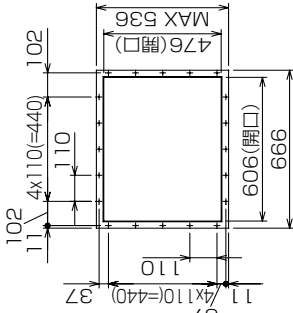
	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N
PFAV-RP450CM-E	1200	1178	1258	1230	72	1046	1006	4	257	1028	9	16	19.05
PFAV-RP560CM-E	1420	1398	1478	1450	83.5	1255	1215	5	247	1235	11	18	22.2

通風・サービスペース
通常最低限必要な寸法を示します。



配管・配線等の据付工事のスペースは別途確保してください。
また、エアフィルターのサービスペースを本体右側から行う場合は、図中※印の寸法を確保してください。

吹出口フランジ(現地手配)



- 注1. エアフィルターサービスペース(※印)の寸法をユニットの左側面、または右側面に必ず確保してください。
 2. 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。
 3. 伝送線と電圧200V以上の配線は、必ず分けた経路としてください。

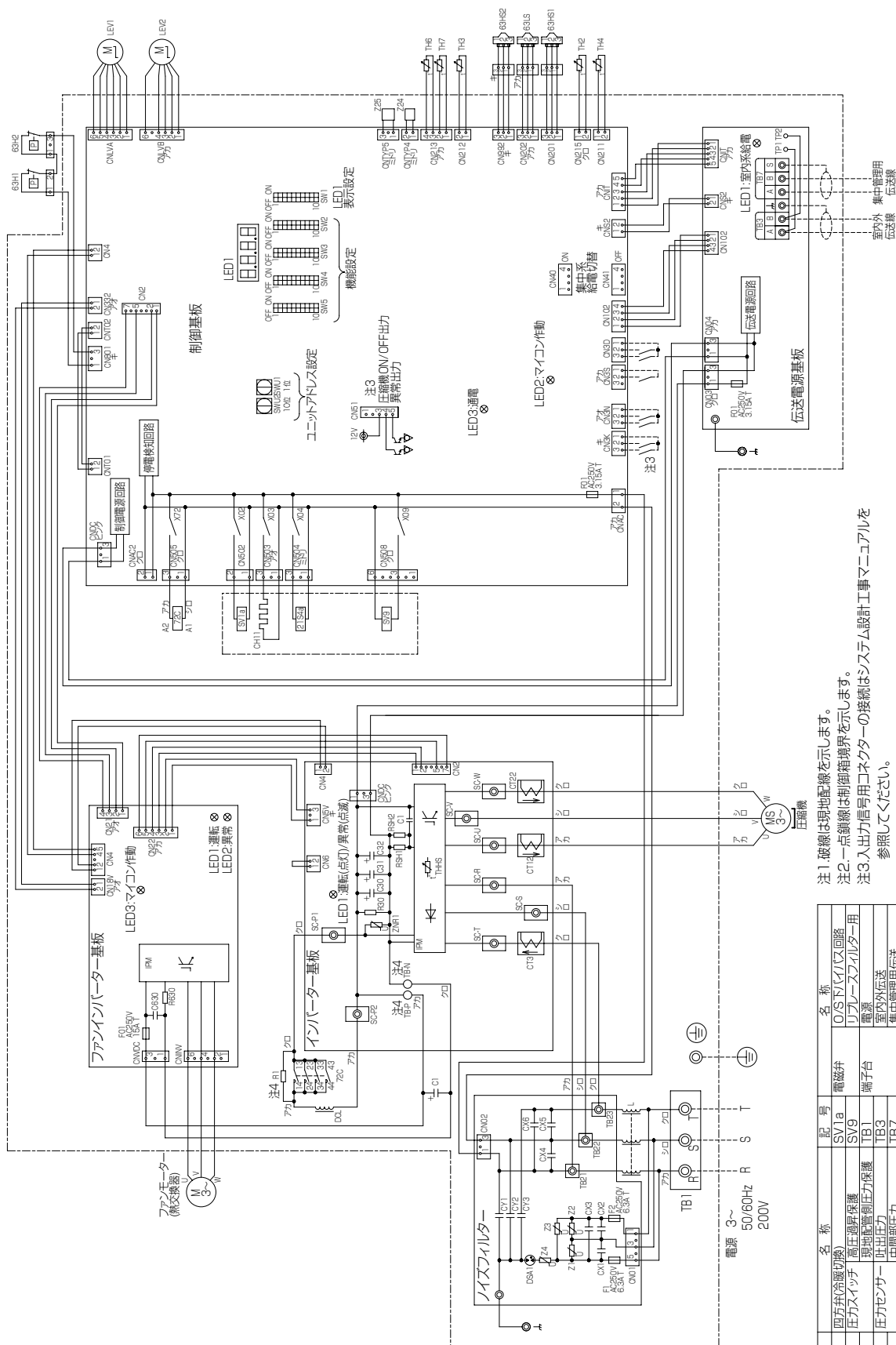
NO.	名称	名称
1	No.1 冷媒配管<ガス>…φA ろう付	名称
2	No.1 冷媒配管<液>…φ9.52 ろう付	11 アース端子 (制御箱内に設置)…5ねじ
3	No.2 冷媒配管<ガス>…φA ろう付	12 基礎ボルト…4-φ15
4	No.2 冷媒配管<液>…φ9.52 ろう付	13 加熱器(蒸気入口・温水出口)…φ70ノックアウト穴; Rc2
5	No.3 冷媒配管<ガス>…φA ろう付	14 加熱器(蒸気出口・温水入口)…φ70ノックアウト穴; Rc2
6	No.3 冷媒配管<液>…φ9.52 ろう付	15 遠方操作キット配線穴…φ43 ノックアウト穴
7	電源穴…φ62 ノックアウト穴	
8	室内外連絡線穴・伝送線穴…φ38 ノックアウト穴	
9	加熱器配管穴…φ38 ノックアウト穴	
10	加熱器電源穴…φ22 ノックアウト穴	

名称	A
PFAV-RP670CM-E	φ19.05
PFAV-RP800CM-E	φ22.2

〈3〉電気配線図

(1) 室外ユニット

● PUHV-RP224・RP280CM-E



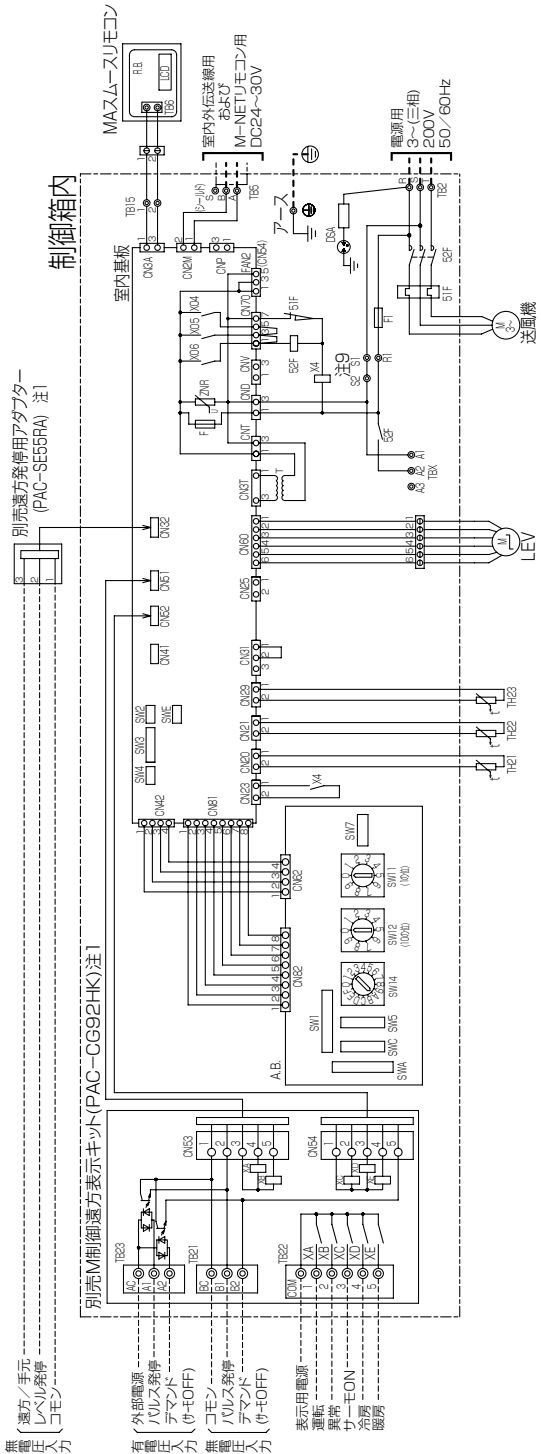
- 注1: 破線は現地配線を示します。
- 注2: 一点鎖線は制御箱境界を示します。
- 注3: 入出力信号用コネクタの接続はシステム設計工事マニュアルを参照してください。
- 注4: ファースト端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。取り付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。

記号	名称	記号	名称
21S48	四方弁(冷媒切替)	SV1a	0/Sトドビス回路
63H1	圧力スイッチ	SV9	リブローンスリッパ用電源
63HS1	圧力センサ	TB1	端子台
63HS2	圧力センサ	TB3	室内外伝送
63LS	電磁接触器(インバーター主回路)	TB7	集中管理用伝送
72C	電流センサ(空流)	TH2	液管温度
CF12.22.3	流量センサ(空流)	TH3	吐出温度
CH11	圧縮機駆動	TH4	SC凍結温度
DCL	電子膨張弁	TH6	外気温度
LEV1	HIC/バイパス流量調整	THHS	インバーター放熱板温度
LEV2	流量調整	Z24.Z25	機能設定端子

(2) 室内ユニット

● PFAV-RP224・RP280CM-E

記号説明	記号	名	称
	M	送風機用電動機	
	A.B.	アドレス基板	
	R.B.	リモコン基板	
	LCD	液晶表示器	
	TB2	電源端子台	
	TB5	伝送端子台	
	TB6	端子台(室内ユニット接続)	
	TB15	MAリモコン用端子台	
	TB21, 22, 23	入出力端子台(別売制御遠方表示キット)	
	TBX	別売接続用端子台	
	F	ヒューズ<6.3A>	
	T	ヒューズ<10A>	
	DSA	電源トランス	
	LEV	アラスター	
	ZNR	電子式リアリア膨張弁	
	51F	熱動過電流継電器	
	52F	補助継電器(送風機用)	
	TH21	室温検出用サーミスター	
	TH22	配管温度検出用サーミスター(液)	
	TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)	
	X4	補助継電器(送風機用)	
	XA~XE	補助継電器	
	CN23	コネクタ(ファン異常)	
	CN25	コネクタ(加湿器)	
	CN32	コネクタ(遠方切換)	
	CN41	コネクタ(HA入力)	
	CN51	コネクタ(集中管理)	
	CN52	コネクタ(遠方表示)	
	CNP	コネクタ(暖房ヒーター用)	
	CNV	コネクタ(霜取運転時出力)	
	SW1	スイッチ(機能切換)	
	SW2	スイッチ(能力設定)	
	SW3	スイッチ(機能切換)	
	SW4	スイッチ(機能設定)	
	SW5	スイッチ(4段階アマンド切換用)	
	SW7	スイッチ(機能設定)	
	SW11	スイッチ(アドレス設定用1の位)	
	SW12	スイッチ(アドレス設定用100の位)	
	SW14	スイッチ(冷凍系統設定用)	
	SWA	スイッチ(試運転用)	
	SWC	スイッチ(機能切換)	
	SWE	スイッチ(ファン試運転用)	



1. M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)、遠方発停用アダプター(PAC-SE55RA)は別売部品です。
 リモコン発停用スイッチ・M制御遠方表示キットに接続してください。
 ・レベル発停用スイッチ・遠方発停用アダプターに接続してください。
2. 各入力の接点は最少電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。
3. 室内基板のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
 送風機状態出力: SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
 サーモON状態出力: SW1-5 ON
 4. -----(太波線): 現地配線を示します。
 -----(細波線): 外部入出力用の現地配線を示します。
5. 配線は、内線規程に従って接続してください。
6. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
7. ⊙印は端子台、⊙印はコネクタを示します。
8. 停電自動復帰させる場合は、室内基板のSW1-9をON(有効)にしてください。標準出荷時はOFF(無効)となっております。但し外部入力が発停している場合は、復電時の外部信号に従います。
9. 緊急停止入力は、室内ユニット端子台S1-S2間の短絡線を外して、そこに緊急停止SWなどを配線接続してください。
10. ルームサーモ仕様にてご使用の場合は、製品内蔵のTH21は機能致しません。
 別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)を接続、または現地回路接続してください。

●仕様(M制御遠方表示キット)

項目	内容
電源	室内基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入出力	CV, CVS, CPVE, またはこれらに相当するもの 伝送線径: 単線φ0.65mm~φ1.2mm (信号線) 燃焼: 0.5mm ² ~ 1.25mm ²
信号線配線距離	外部入力: MAX100m 室内ユニット接続線: 10m(5m+5m)5m
接続形態	室内基板毎

●入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

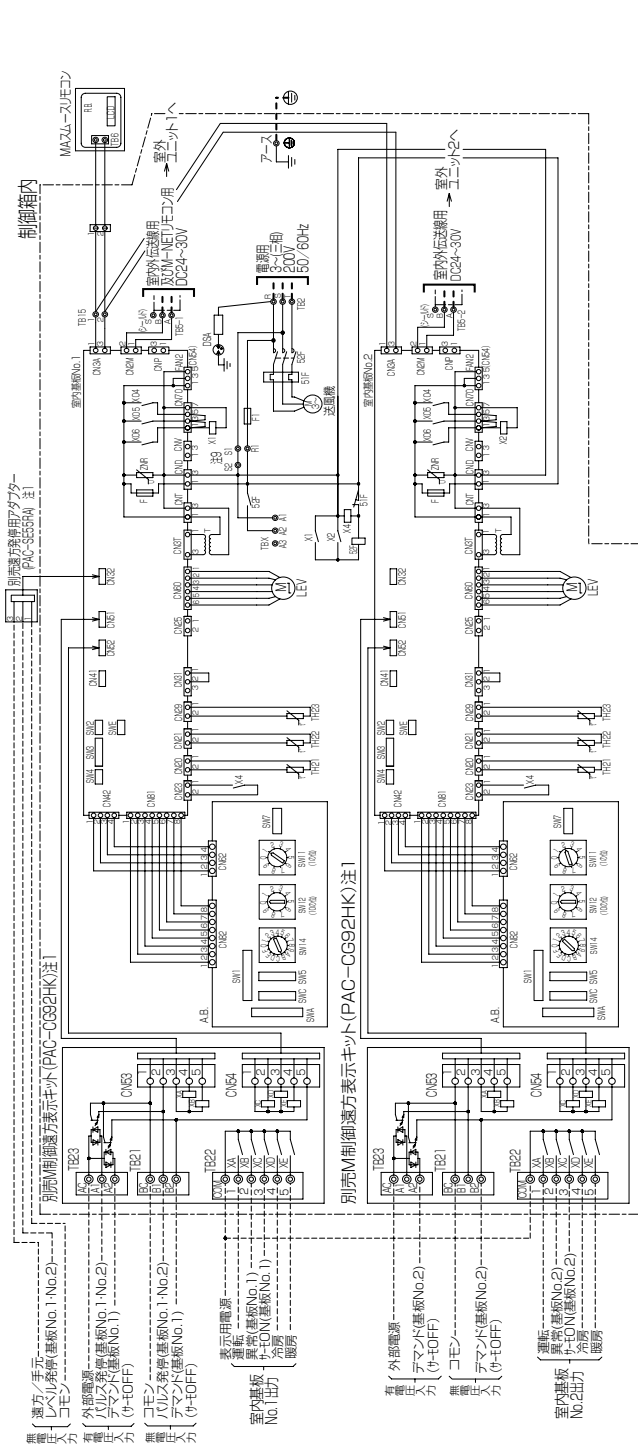
機能	使用用途	信号仕様	遠方/手元	信号仕様
ハルス発停	ON/OFF指令を出すことができ (注1) (注2)	パルス(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源: DC12V~24V 電流: 約10mA(DC12V時) 1~200ms以上(10%動作時間)	ON OFF	リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流: 1A 接点最小負荷: 10mA
レベル発停	ON/OFF指令を出すことができ (注1) (注2)	ON/OFF ON OFF	ON OFF	リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流: 1A 接点最小負荷: 10mA
アマンド	アマンド指令を出すことができ (注2)	パルス(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源: DC12V~24V 電流: 約10mA(DC12V時)	ON OFF	リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流: 1A 接点最小負荷: 10mA

●出力仕様(M制御遠方表示キット)

機能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流: 1A 接点最小負荷: 10mA
異常	外部へ異常信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流: 1A 接点最小負荷: 10mA
送風機・サーモON	外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。 (注3)	リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流: 1A 接点最小負荷: 10mA
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流: 1A 接点最小負荷: 10mA
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流: 1A 接点最小負荷: 10mA

記号説明

記号	名称
M	送風機用電動機
A.B.	アトレス基板
R.B.	リモコン基板
LCD	液晶表示器
TB2	電源端子台
TB5-1,2	送風端子台(No.1,2)
TB6	端子台(室内ユニット接続)
TB15	MAリモコン用端子台
TB21,22,23	入出力端子台(別売付属端子台表示キット)
TBX	別売接続用端子台
F	ヒューズ<6.3A>
F1	ヒューズ<10A>
T	電源トランス
DSA	アレスター
LEV	電子式リニア膨張弁
ZNR	バリスタ
51F	熱動過電流継電器
52F	補助電器(送風機用)
TH21	室温検出サーミスター
TH22	配管温度検出サーミスター(液)
TH23	配管温度検出サーミスター(ガス)
X1,2,4	補助電器(送風機用)
XA~XE	補助電器
CN23	コネクタ(ファン異常)
CN25	コネクタ(加湿器)
CN32	コネクタ(遠方切換)
CN41	コネクタ(HA入力)
CN51	コネクタ(集中管理)
CN52	コネクタ(暖房ヒーター用)
CNP	コネクタ(暖房表示)
CNV	コネクタ(霜取運転時出力)
SW1	スイッチ(機能切換)
SW2	スイッチ(能力設定)
SW3	スイッチ(機能切換)
SW4	スイッチ(機種設定)
SW5	スイッチ(4段階ファン切替)
SW7	スイッチ(機種設定)
SW11	スイッチ(アトレス設定用 10の位)
SW12	スイッチ(アトレス設定用 100の位)
SW14	スイッチ(冷媒系統数設定)
SWA	スイッチ(送風機用)
SWC	スイッチ(機能切換)
SWE	スイッチ(ファン試運転用)



注1 M制御用アダプター(PAC-CG92HK)
 遠方発停用アダプター(PAC-SE56RA)は別売部品です。
 ・リリス発停用スイッチ・M制御用表示キットに接続してください。
 ・リリス発停用スイッチ・遠方発停用アダプターに接続してください。
 ・リリス発停用・リセル発停用のスイッチは親機(アトレス)の小さい方に接続されているこれらの別売部品に接続してください。
 (子機に接続しても、ON/OFF操作はできません)
 ・デマンド入力・異常状態出力・サーモON(送風機出力)を使用される場合は、室内基板個別に接続してください。
 2.各入力の接続は微小電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。
 3.室内基板No.1-No.2共、SW1-5を使用用選に設定してください。
 送風機状態出力:SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
 サーモON状態出力:SW1-5 ON

注2 M制御用表示キット(PAC-CG92HK)注1
 4. ---(太線線)接地配線を示します。
 5. 配線は、内線図に従って接続してください。
 6. 電源には必ず過電流遮断器を設けてください。
 7. ⊙印は端子台、⊖印はコネクタを示します。
 8. 停電自動復帰させる場合は、室内基板No.1-No.2共、SW1-9をON(有効)にしてください。
 9. 精密制御時はOFF(無効)となっております。
 但し外部入力が発停している場合は、復電時の外部信号に従います。
 10.緊急停止入力には、室内ユニット基板S1-S2間の短絡線を外して、そこに緊急停止SWなどを配線接続してください。

10.M(送風機用電動機)LEV(電子式リニア膨張弁)。
 TH21~23(サーミスター)は制御箱外に設置します。
 1.1.ルームサーモ仕様にて使用の場合は、製品内蔵のTH2.1は機能致しません。
 別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)を接続、または現地回路接続してください。

●出力仕様(M制御用表示キット)

機能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転の信号が取り出せます。	
異常	各ユニット系統毎に外部へ異常信号が取り出せます。	
送風機・サーモON	外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。(注3)	リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流:1A 接点最小負荷:10mA
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

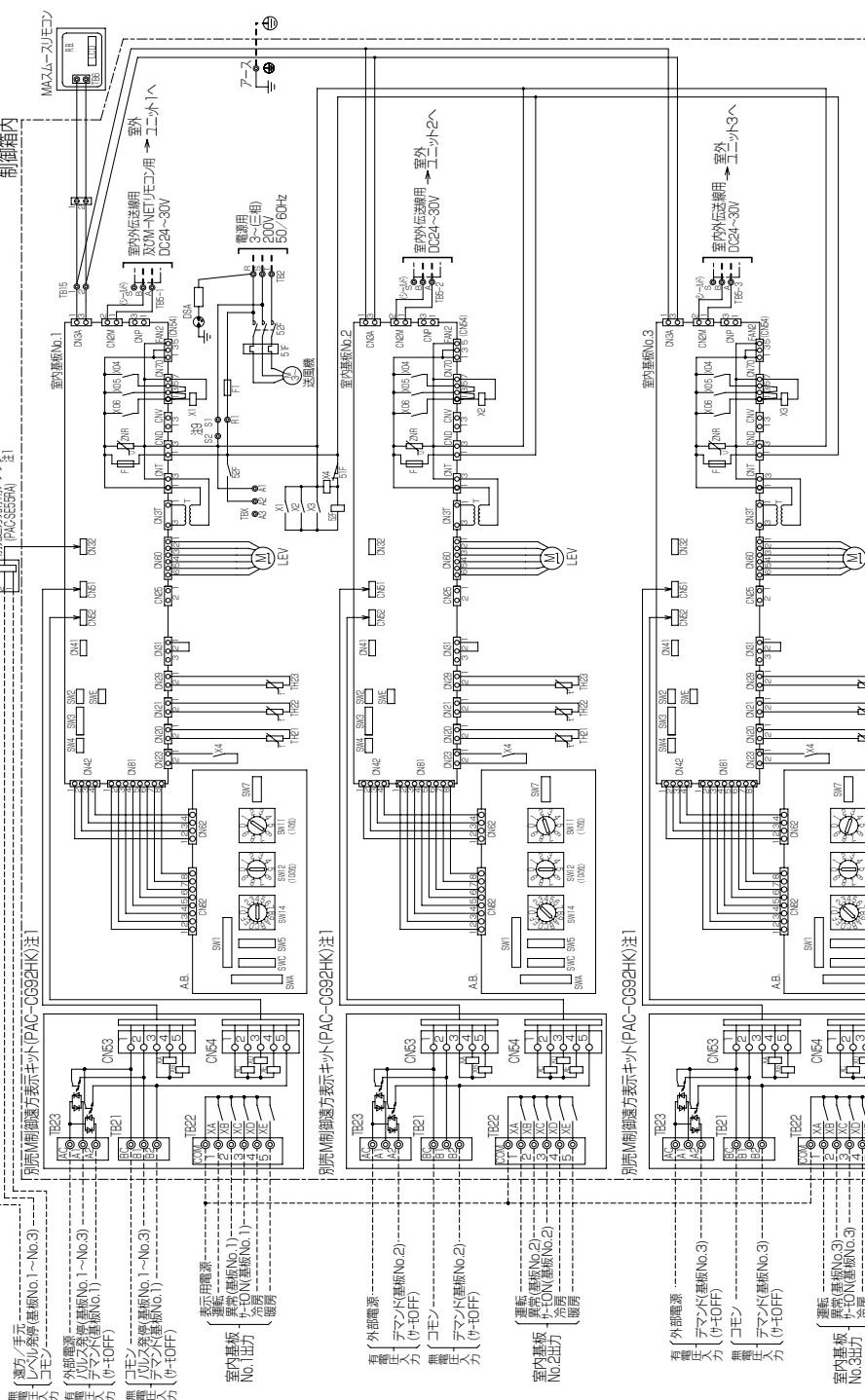
●入力仕様(M制御用表示キット)

機能	使用用途	信号仕様
リリス発停	室外ユニット1,2系統へ同時にON/OFF指令を出すことができます。	リリス(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V~24V 電流:約10mA(DC12V時) ON/OFF指令を 1200ms以上 (1.5倍通電時間)以上 ON/OFF
リセル発停	室外ユニット1,2系統へ同時にON/OFF指令を出すことができます。	リセル(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V~24V 電流:約10mA(DC12V時) ON/OFF指令を 1200ms以上 (1.5倍通電時間)以上 ON/OFF
デマンド	室外ユニット1,2系統個別にデマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。	リセル(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V~24V 電流:約10mA(DC12V時) ON/OFF

●仕様(M制御用表示キット)

項目	内容
電源	室内基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入力	CV,CVS,CPEVまたは伝送線径が単線φ0.65mm~φ1.2mm(信号線)
信号線配線距離	外部出力:MAX100m 内部出力:MAX100m
室内ユニット接続線	10心(5心+5心)5m
接続形態	室内基板毎

記号	名称
M	送風機用電動機
AB	アトリス基板
RB	リモコン基板
LCD	液晶表示器
TB2	電源端子台
TB5-1,2,3	端子台(室内ユニット接続)
TB6	端子台(室内ユニット接続)
TB15	MAUリモコン端子台
TB1,2,2,3	入出力用端子台(別売M制御遠方表示キット)
TBX	別売接続用端子台
F	ヒューズ<6.3A>
F1	ヒューズ<1.0A>
T	電源トランス
DSA	アレスター
LEV	電子式リニア膨張弁
ZNR	ハルスター
51F	熱動過電流遮断器
52F	補助電圧器(送風機用)
TH21	室温検出用サーミスタ
TH22	配管温度検出用サーミスタ(液)
TH23	配管温度検出用サーミスタ(ガス)
X1,2,3,4	補助電圧器(送風機用)
XA-XE	補助電圧器
CN23	コネクタ(アトリス基板)
CN25	コネクタ(加湿器)
CN32	コネクタ(遠方切替)
CN41	コネクタ(HA入力)
CN51	コネクタ(集中管理)
CN52	コネクタ(遠方表示)
CNP	コネクタ(暖房ヒーター用)
CNV	コネクタ(霜取運転時出力)
SW1	スイッチ(機能切替)
SW2	スイッチ(能力設定)
SW3	スイッチ(機能切替)
SW4	スイッチ(機種設定)
SW5	スイッチ(機種設定)
SW7	スイッチ(4段階ファン切替)
SW11	スイッチ(アトリス設定用 1の位)
SW12	スイッチ(アトリス設定用 10の位)
SW14	スイッチ(冷凍系統設定)
SWA	スイッチ(試運転用)
SWC	スイッチ(機能切替)
SWE	スイッチ(ファン運転用)



- 5.配線は、内線規程に従って接続してください。
 6.電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
 7.◎印は端子台、⊙印はコネクタを示します。
 8.停電時自動復帰させる場合は、室内基板No.1~8共、SW1-9をON(有効)にしてください。標準出荷時はOFF(無効)となります。但し外部入力で復帰している場合は、復帰時の外部信号に反応します。
 9.緊急停止入力は、室内ユニット端子台S1-S2間の短絡線を外して、そこに緊急停止スイッチ(室内ユニット型)を接続してください。
 10.M(送風機用電動機)LEV(電子式リニア膨張弁)、TH21~23(サーミスタ)は別個箱別に設置します。
 11.ルームサーミスタにて使用の場合は、製品内蔵のTH21は接続致しません。別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)を接続、または現地回路接続してください。

- 注1.M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)、遠方発停用アダプター(PAC-SE55RA)は別売部品です。
 ・リモコン発停用スイッチ.M制御遠方表示キットに接続してください。
 ・リモコン発停用スイッチ.遠方発停用アダプターに接続してください。接続されているこれらの別売部品は接続していただき、子機に接続してもON/OFF操作はできません。
 ・アトリス入力.実効電流出力.サーモON(送風機出力)を使用される場合は、室内基板No.1~3共、SW1-5を使用用途に応じて設定してください。
 2.各入力の接点は最大電流(DC12V 1mA以下)を使用してください。
 3.室内基板No.1~3共、SW1-5を使用用途に応じて設定してください。
 送風機出力SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
 サーマON状態出力SW1-5 ON
 4. --- (細線線) 現地配線を示します。

●出力仕様(M制御遠方表示キット)

機能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転の信号が取り出せます。	リレー接点出力 各ユニット採用に外部へDC30VまたはAC100V/200V ON信号が取り出せます。 (注3)
異常	異常信号が取り出せます。	リレー接点出力 DC30VまたはAC100V/200V ON信号が取り出せます。
送風機.サーモON	外部へ送風機運転.サーモON信号が取り出せます。	接点定格電流 1A 接点最小負荷: 10mA
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

●入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

機能	使用用途	信号仕様
ハリス	室外ユニット1~3発停(注1) ON/OFF指令を出すことができます。(注2)	ハリス(有電圧/無電圧接点) (有電圧の場合) 電源 DC12V~24V 電流約10mA(DC12V時) 200ms以上、200ms以下(訂正期間)
レベル	室外ユニット1~3発停(注1) ON/OFF指令を出すことができます。(注2)	レベル(有電圧/無電圧接点) (有電圧の場合) 電源 DC12V~24V 電流約10mA(DC12V時)
リモコン	リモコン発停(注1) ON/OFF指令を出すことができます。(注2)	リモコン(有電圧/無電圧接点) (有電圧の場合) 電源 DC12V~24V 電流約10mA(DC12V時)

●仕様(M制御遠方表示キット)

項目	内容
電源	室内基板から受電
据付場所	室内基板内
適合入力	CV/CVS/CPEVまたは伝送線径が0.65mm~φ1.2mm(信号線) 断線0.5mm~1.25mm
信号線比較距離	最大出力MAX100m
室内ユニット接続線	1.0mm ² 以上φ5.0mm
接続形態	室内基板毎

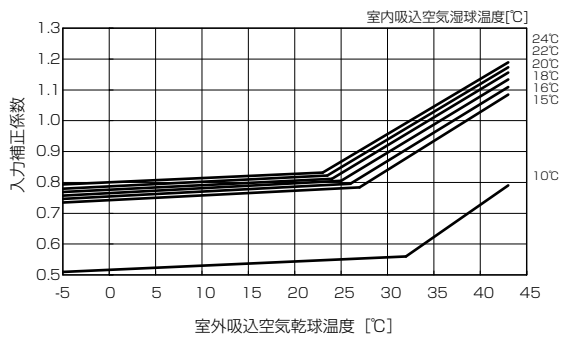
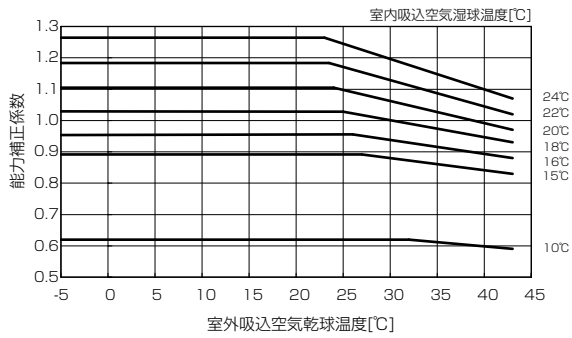
〈4〉冷房・暖房能力特性

(1) 能力・入力補正

(a) 冷房温度補正

セット形名

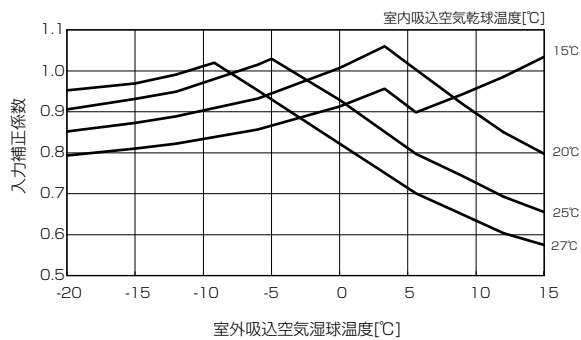
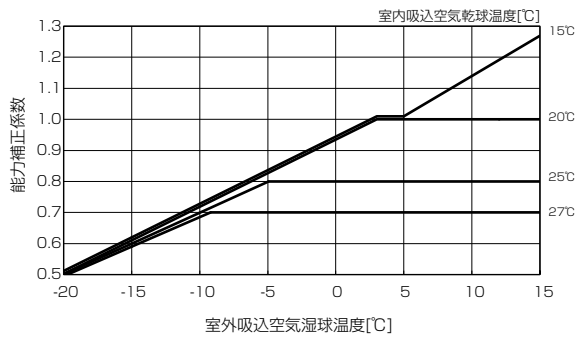
●RP224,RP280,RP450,RP560,RP670,RP800形



(b) 暖房温度補正

セット形名

●RP224,RP280,RP450,RP560,RP670,RP800形



(2) 霜取補正係数

セット形名

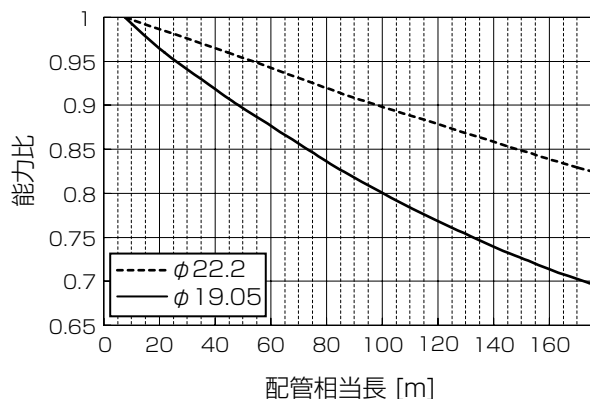
● RP224,RP280,RP450,RP560,RP670,RP800 形

室外吸込空気湿球温度 [°C]	6	4	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	0.95	0.84	0.83	0.83	0.87	0.90	0.95	0.95	0.95	0.95

(3) 冷房配管長補正線図

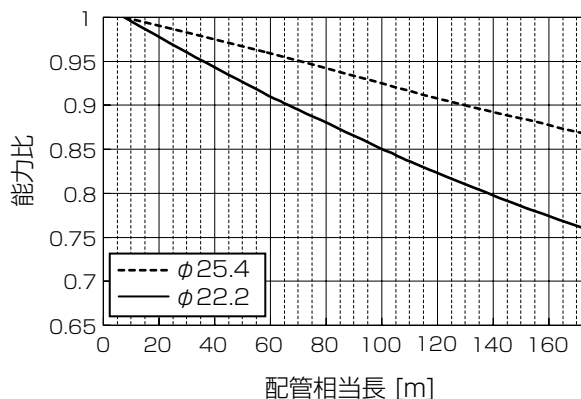
セット形名

● PFHV-RP224,450,670CM-E



セット形名

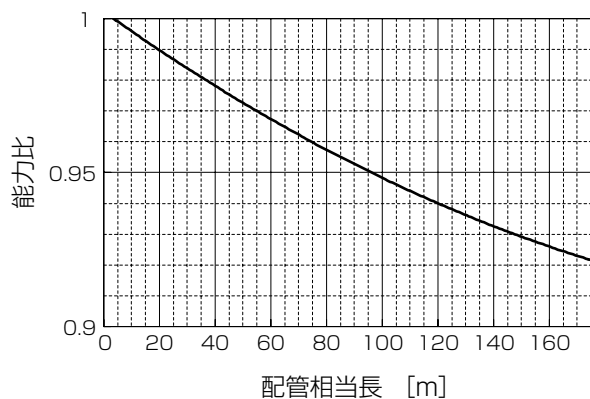
● PFHV-RP280,560,800CM-E



(4) 暖房配管長補正線図

セット形名

● PFHV-RP224,280,450,560,670,800CM-E



【配管相当長の求め方】

● PFHV-RP224,450,670CM-E 形

ガス管径： φ19.05 の場合 相当長 = (最速室内ユニットまでの配管実長) + (0.30 × 配管途中のベンド数) m

ガス管径： φ22.2 の場合 相当長 = (最速室内ユニットまでの配管実長) + (0.35 × 配管途中のベンド数) m

● PFHV-RP280,560,800CM-E 形

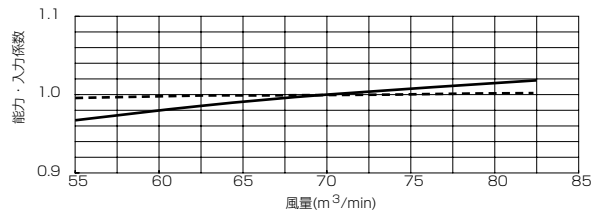
ガス管径： φ22.2 または

φ25.4 の場合 相当長 = (最速室内ユニットまでの配管実長) + (0.35 × 配管途中のベンド数) m

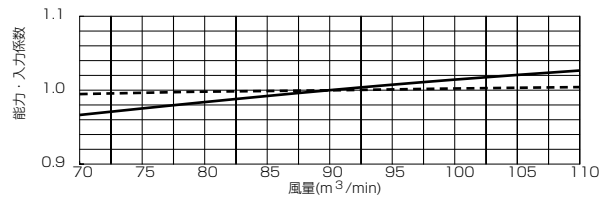
(5) 冷房風量補正線図 (実線：能力、破線：入力)

セット形名

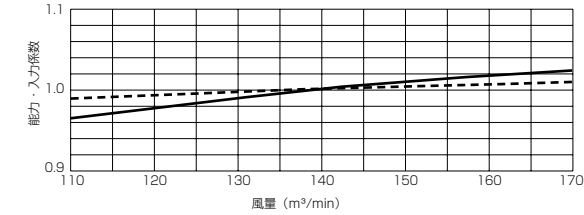
●RP224形



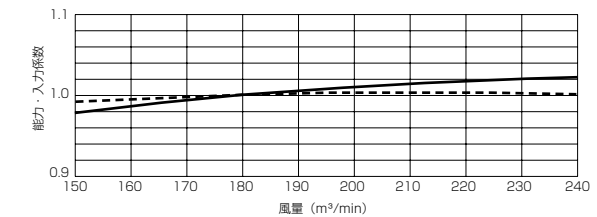
●RP280形



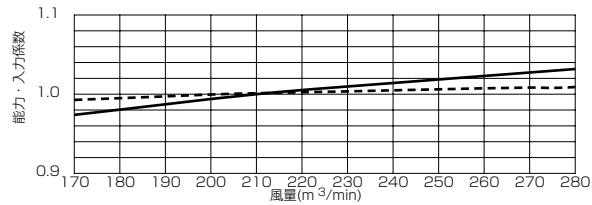
●RP450形



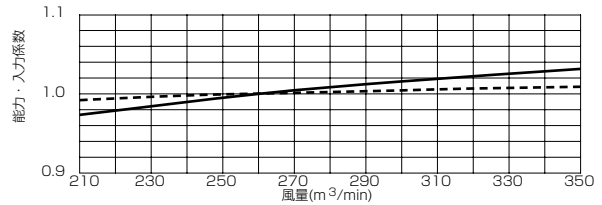
●RP560形



●RP670形



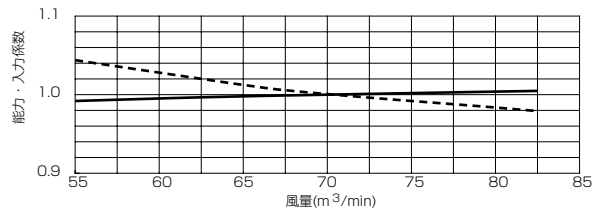
●RP800形



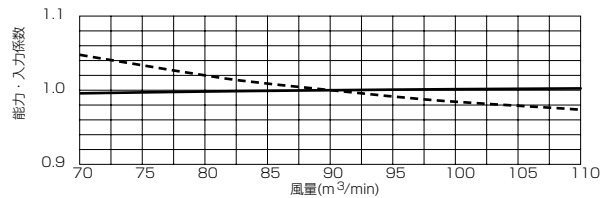
(6) 暖房風量補正線図 (実線：能力、破線：入力)

セット形名

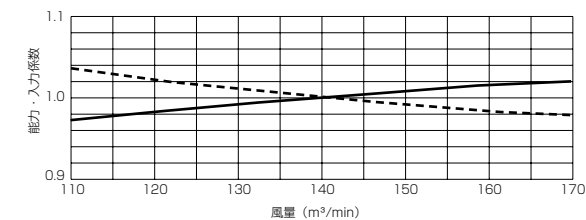
●RP224形



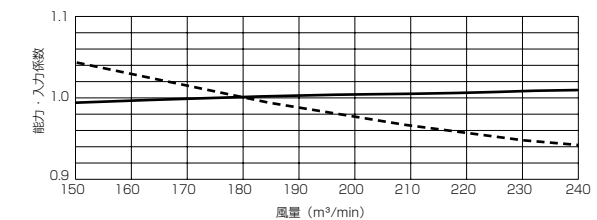
●RP280形



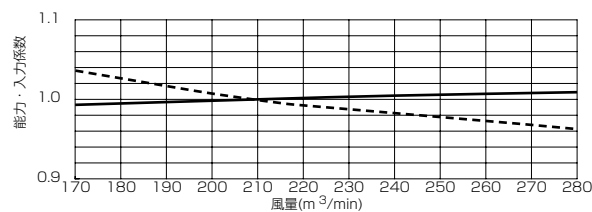
●RP450形



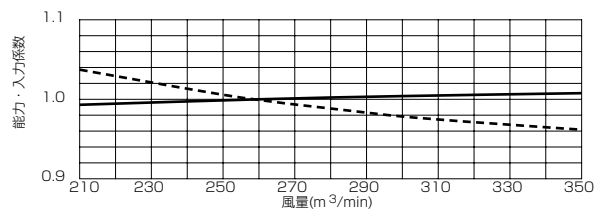
●RP560形



●RP670形



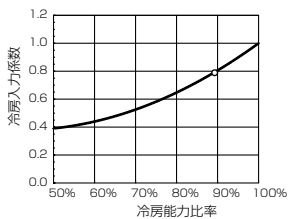
●RP800形



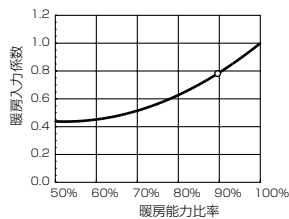
(7) 容量変化時入力線図

●PFHV-RP224CM-E

冷房入力係数



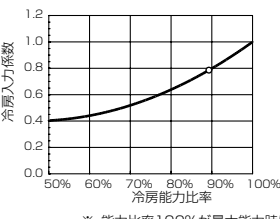
暖房入力係数



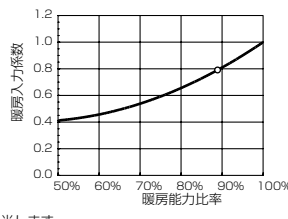
- ※ 能力比率100%が最大能力時に相当します。
- ※ 上記線図は、JIS標準条件、室内風量：定格風量のときのものです。
- ※ 入力係数は最大能力時の入力を1.0としたときのものです。
- ※ 線図中の○印は定格能力時を示します。

●PFHV-RP280CM-E

冷房入力係数



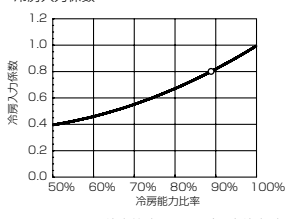
暖房入力係数



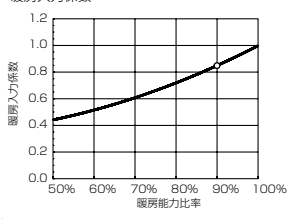
- ※ 能力比率100%が最大能力時に相当します。
- ※ 上記線図は、JIS標準条件、室内風量：定格風量のときのものです。
- ※ 入力係数は最大能力時の入力を1.0としたときのものです。
- ※ 線図中の○印は定格能力時を示します。

●PFHV-RP450CM-E

冷房入力係数



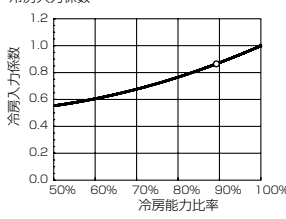
暖房入力係数



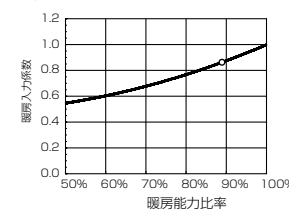
- ※ 能力比率100%が最大能力時に相当します。
- ※ 上記線図は、JIS標準条件、室内風量：定格風量のときのものです。
- ※ 入力係数は最大能力時の入力を1.0としたときのものです。
- ※ 線図中の○印は定格能力時を示します。

●PFHV-RP560CM-E

冷房入力係数



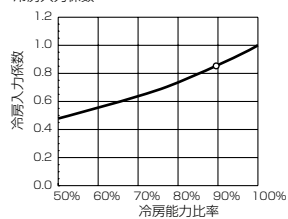
暖房入力係数



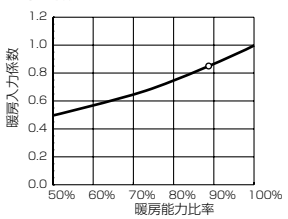
- ※ 能力比率100%が最大能力時に相当します。
- ※ 上記線図は、JIS標準条件、室内風量：定格風量のときのものです。
- ※ 入力係数は最大能力時の入力を1.0としたときのものです。
- ※ 線図中の○印は定格能力時を示します。

●PFHV-RP670CM-E

冷房入力係数



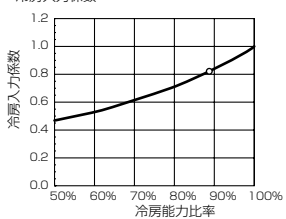
暖房入力係数



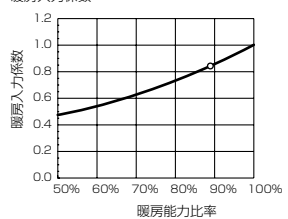
- ※ 能力比率100%が最大能力時に相当します。
- ※ 上記線図は、JIS標準条件、室内風量：定格風量のときのものです。
- ※ 入力係数は最大能力時の入力を1.0としたときのものです。
- ※ 線図中の○印は定格能力時を示します。

●PFHV-RP800CM-E

冷房入力係数



暖房入力係数

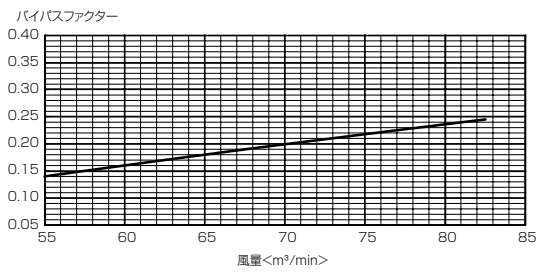


- ※ 能力比率100%が最大能力時に相当します。
- ※ 上記線図は、JIS標準条件、室内風量：定格風量のときのものです。
- ※ 入力係数は最大能力時の入力を1.0としたときのものです。
- ※ 線図中の○印は定格能力時を示します。

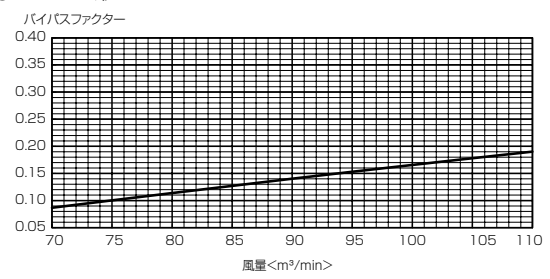
(8) バイパスファクター線図

(a) PFAV

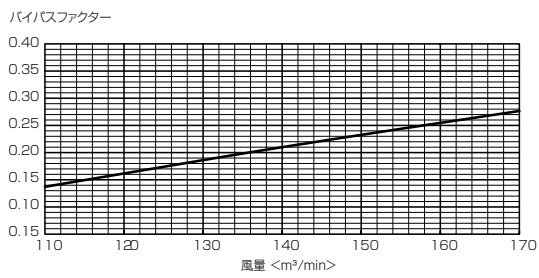
●RP224形



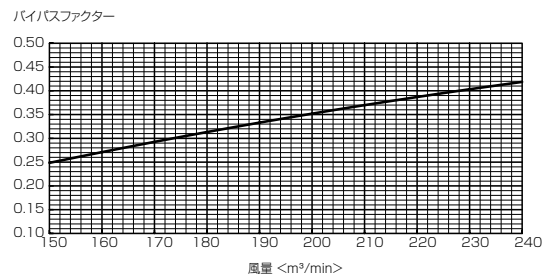
●RP280形



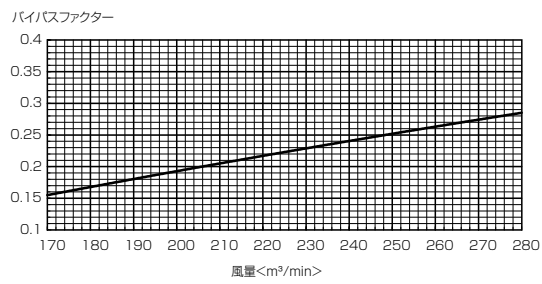
●RP450形



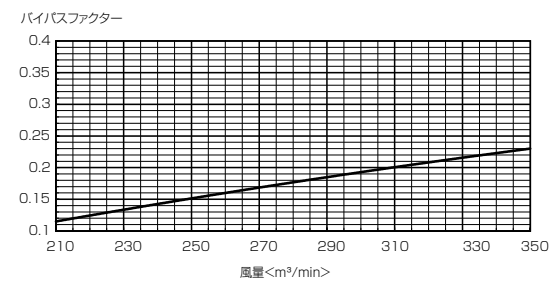
●RP560形



●RP670形



●RP800形



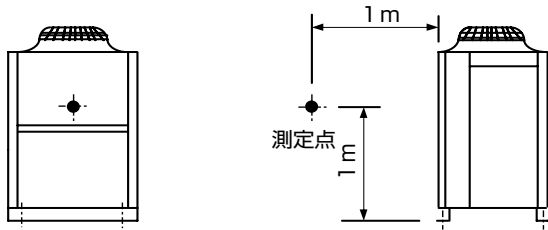
〈5〉騒音データ

(1) 室外構成ユニット

【測定条件】

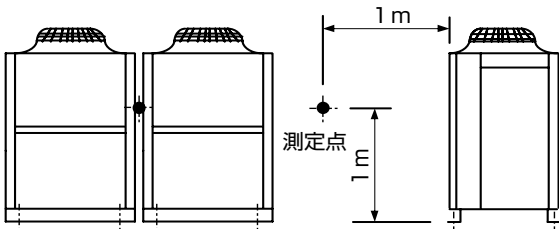
無響音室：暗騒音 25dB[A 特性] 以下

●PUHV-RP224・280CM-E(1台の場合)



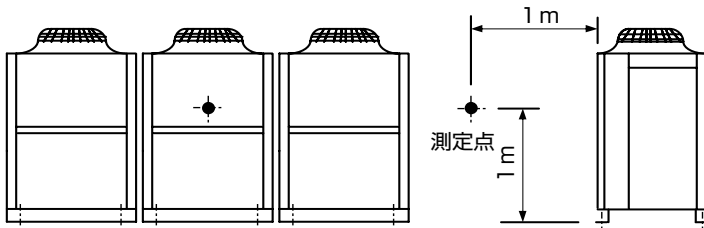
形名	騒音値 (dB[A 特性])
PUHV-RP224・280CM-E (1台の場合)	58

●PUHV-RP224・280CM-E(2台の場合)



形名	騒音値 (dB[A 特性])
PUHV-RP224・280CM-E (2台の場合)	61

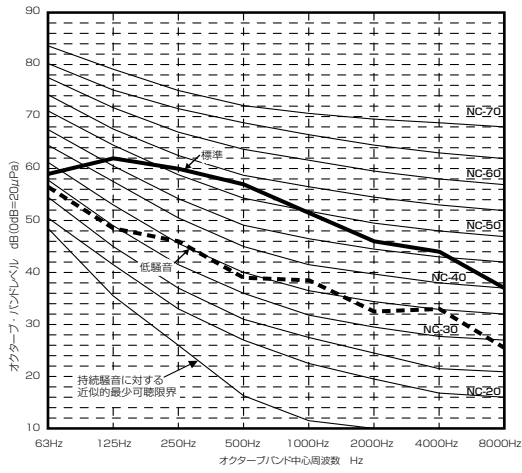
●PUHV-RP224・280CM-E(3台の場合)



形名	騒音値 (dB[A 特性])
PUHV-RP224・280CM-E (3台の場合)	63

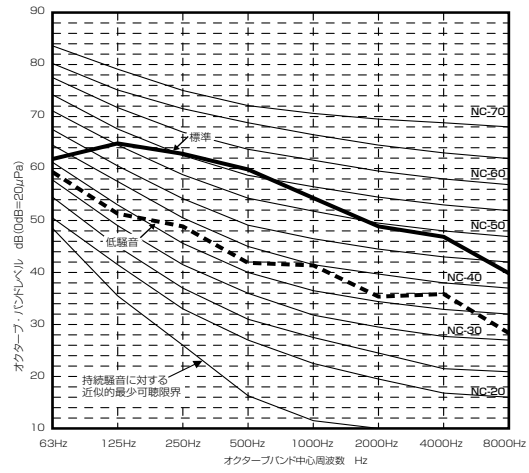
●PUHV-RP224・280CM-E形(1台の場合)

		63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
標準	50/60Hz	59	62	60	57	51.5	46	44	37	58
低騒音	50/60Hz	56.5	48.5	46	39	38.5	32.5	33	25.5	44



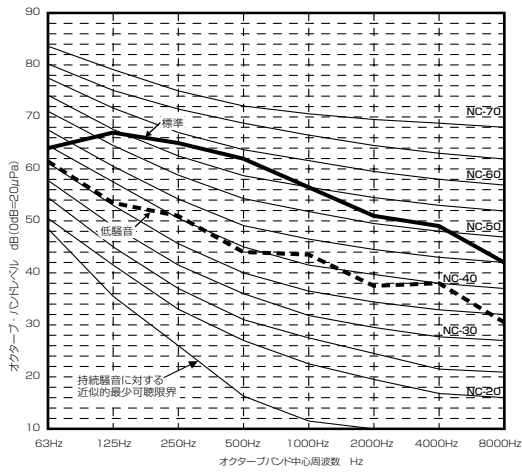
●PUHV-RP224・280CM-E形(2台の場合)

		63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
標準	50/60Hz	62	65	63	60	54.5	49	47	40	61
低騒音	50/60Hz	59.5	51.5	49	42	41.5	35.5	36	28.5	47



●PUHV-RP224・280CM-E形(3台の場合)

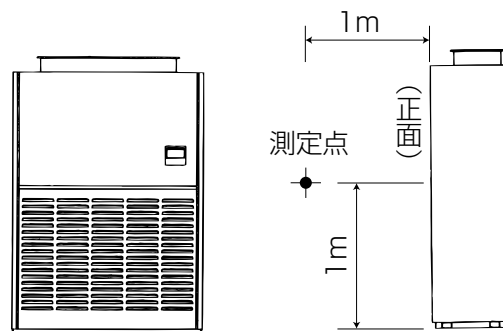
		63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
標準	50/60Hz	64	67	65	62	56.5	51	49	42	63
低騒音	50/60Hz	61.5	53.5	51	44	43.5	37.5	38	30.5	49



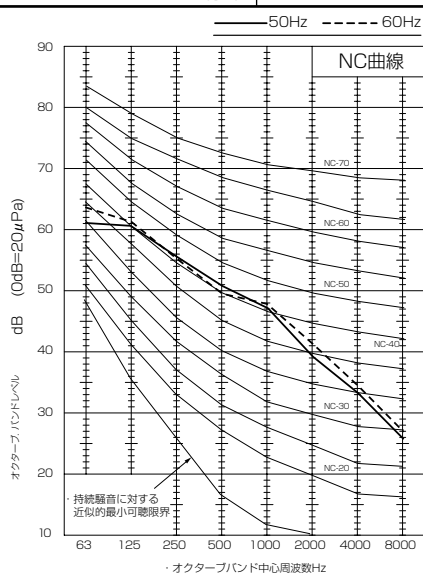
(2) 室内ユニット

【測定条件】

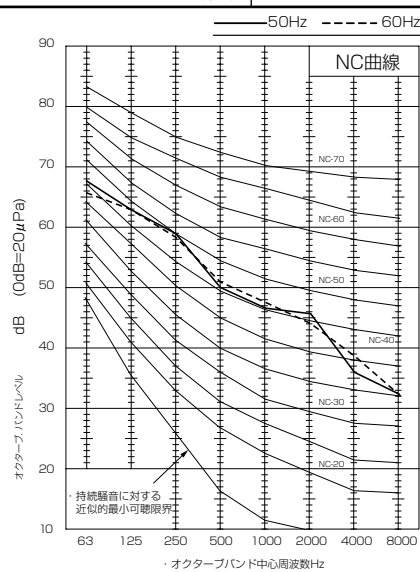
- 無響音室：暗騒音 25dB[A特性] 以下



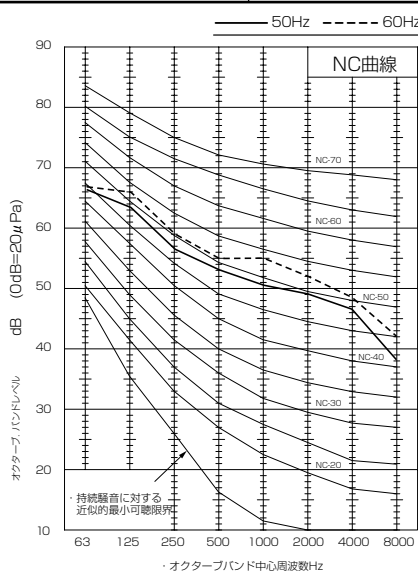
形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-RP224CM-E標準	53/53



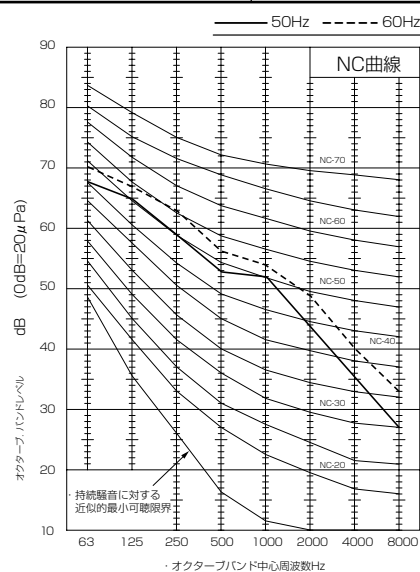
形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-RP280CM-E標準	55/55



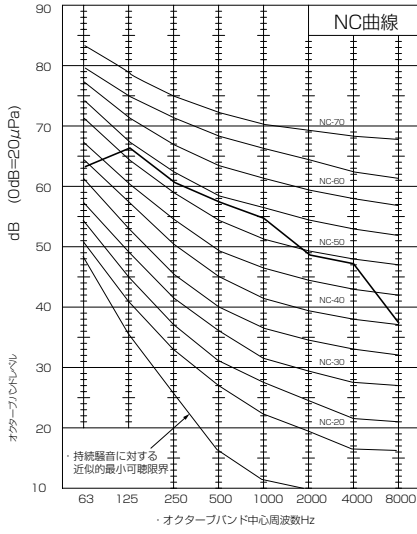
形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-RP450CM-E標準	57/60



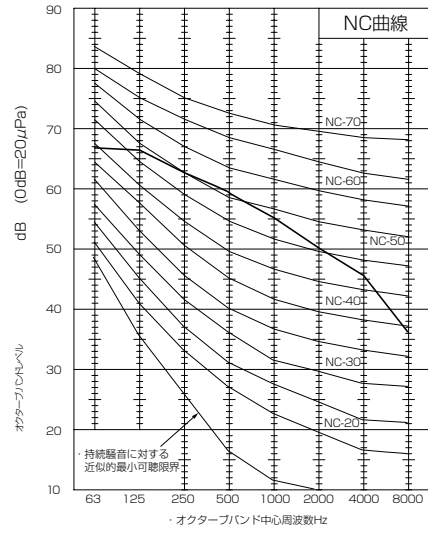
形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-RP560CM-E標準	57/60



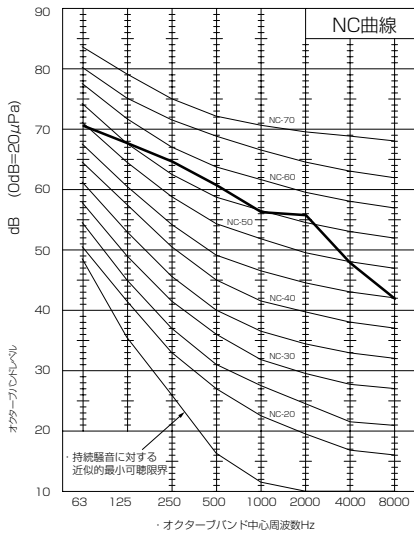
形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-RP224CM-E 別売プレナム取付時	60/60



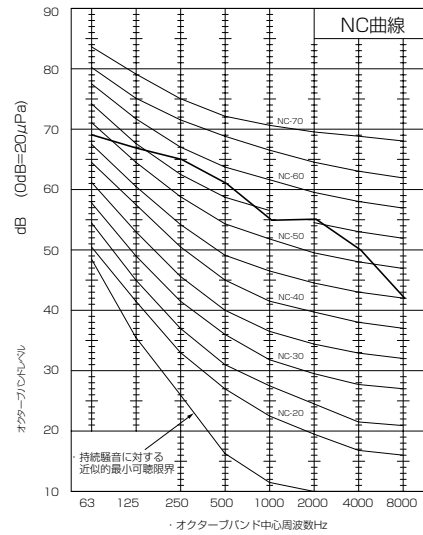
形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-RP280CM-E 別売プレナム取付時	61/61



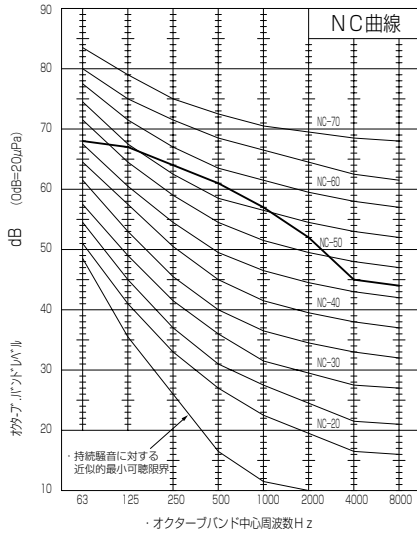
形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-RP450CM-E 別売プレナム取付時	63/63



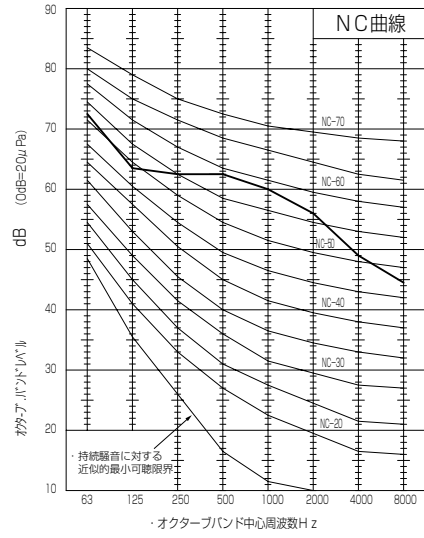
形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-RP560CM-E 別売プレナム取付時	63/63



形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-RP670CM-E標準	63/63



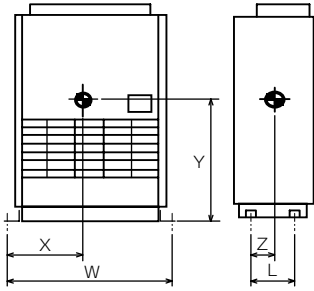
形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-RP800CM-E標準	65/65



〈6〉 重心位置

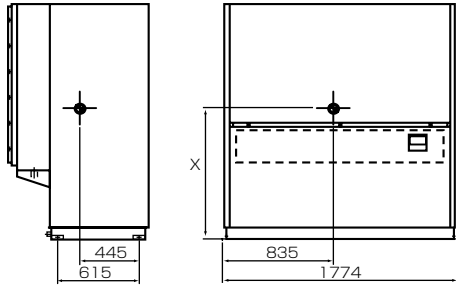
(1) 室内ユニット

●PFAV-RP224~RP560形



機種	W	L	X	Y	Z
PFAV-RP224CM-E	1014	300	467	809	158
PFAV-RP280CM-E	1234	300	573	835	156
PFAV-RP450CM-E	1230	440	564	1023	209
PFAV-RP560CM-E	1450	440	648	1023	200

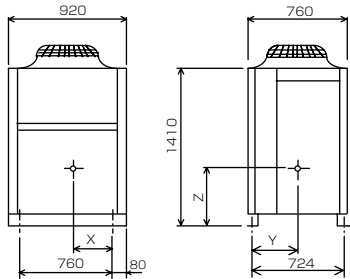
●PFAV-RP670・RP800形



機種	X
PFAV-RP670CM-E	1010
PFAV-RP800CM-E	1020

(2) 室外ユニット

●PUHV-RP224・RP280CM-E形



機種	X	Y	Z
PUHV-RP224CM-E	325	307	590
PUHV-RP280CM-E	315	317	575

〈7〉耐震強度計算

(1) 室外ユニット

■耐震強度計算書フォーム ●PUHV-RP224,280CM-E

1. 機種 ①

2. 形名 ②

3. 機器緒元

(1) 機器質量 (運転質量) $W = \text{③}$ kg

(2) アンカーボルト

① 総本数 $N = \text{④}$ 本

② サイズ・形状 $= M \text{⑤}$ 形

③ 1本当たりの軸断面積 (呼径による断面積) $A = \text{⑦8}$ mm² = 78×10^{-6} m²

④ 機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルトの総本数 $Nt = \text{⑤}$ 本

(3) 据付面より機器重心までの高さ $Hg = \text{⑥}$ mm = ⑥ m

(4) 検討する方向から見たボルトスパン $L = \text{⑦}$ mm = ⑦ m

(5) 検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離 $Lg = \text{⑧}$ mm ($Lg \leq L/2$) = ⑧ m

4. 検討計算 (各頁の小数点以下2桁目を四捨五入して算出)

(1) 設計用水平震度 $Kh = \text{2.0}$

(2) 設計用鉛直震度 $Kv = \frac{Kh}{2} = \text{1.0}$

(3) 設計用水平地震力 $Fh = Kh \cdot W \cdot 9.8 = \text{⑨}$ N

(4) 設計用鉛直地震力 $Fv = Kv \cdot W \cdot 9.8 = \text{⑩}$ N

(5) アンカーボルトの引張力 $Rb = \frac{Fh \cdot Hg - (W \cdot 9.8 - Fv) \cdot Lg}{L \cdot Nt} = \text{⑪}$ N

(6) アンカーボルトのせん断力 $Q = \frac{Fh}{N} = \text{⑫}$ N

(7) アンカーボルトに生ずる応力度

① 引張り応力度 $\sigma = \frac{Rb}{A} = \text{⑬}$ MPa < $ft = 176.4$ MPa

② せん断応力度 $\tau = \frac{Q}{A} = \text{⑭}$ MPa < $fs = 132.3$ MPa

③ 引張りとせん断を同時に受ける場合 $fts' = 1.4ft - 1.6\tau = \text{⑮}$ MPa

ただし、 $fts' \leq ft$ のとき $fts = fts'$ 、 $fts' > ft$ のとき $fts = ft$ であるので $fts = \text{176.4}$ MPa

$\sigma = \text{⑬}$ MPa < $fts = \text{176.4}$ MPa

(8) アンカーボルトの施工法

① アンカーボルトの施工法 $=$ 箱抜き式J形アンカー

② コンクリートの厚さ $= \text{⑯}$ mm = ⑰ m

③ ボルトの埋込長さ $= \text{⑱}$ mm = ⑲ m

④ 許容引張荷重 $Ta = \text{⑳}$ N > $Rb = \text{㉑}$ N

以上の検討計算書より、アンカーボルトは十分な強度を有する。
本検討書はアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。

(2) 室内ユニット

●PFAV-RP224CM-E

1. 仕様

(1) 機器質量 (運転質量) $W = \text{124}$ kg

(2) アンカーボルト

① 総本数 $N = \text{4}$ 本

② サイズ・形状 $= M \text{⑧}$ 形

③ 1本当たりの軸断面積 (呼径による断面積) $A = \text{50}$ mm² = 50×10^{-6} m²

④ 機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルトの総本数 $Nt = \text{2}$ 本

(3) 据付面より機器重心までの高さ $Hg = \text{809}$ mm = 0.809 m

(4) 検討する方向から見たボルトスパン $L = \text{300}$ mm = 0.3 m

(5) 検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離 $Lg = \text{142}$ mm ($Lg \leq L/2$) = 0.142 m

2. 検討計算 (小数点以下2桁目を四捨五入して算出)

(1) 設計用水平震度 $Kh = \text{2.0}$

(2) 設計用鉛直震度 $Kv = Kh/2 = \text{1.0}$

(3) 設計用水平地震力 $Fh = Kh \cdot W \cdot 9.8 = \text{2430.4}$ N

(4) 設計用鉛直地震力 $Fv = Kv \cdot W \cdot 9.8 = \text{1215.2}$ N

(5) アンカーボルトの引張力 $Rb = \frac{Fh \cdot Hg - (W \cdot 9.8 - Fv) \cdot Lg}{L \cdot Nt} = \text{3277.0}$ N

(6) アンカーボルトのせん断力 $Q = \frac{Fh}{N} = \text{607.6}$ N

(7) アンカーボルトに生ずる応力度

① 引張り応力度 $\sigma = \frac{Rb}{A} = \text{65.5}$ MPa < $ft = 176.4$ MPa

② せん断応力度 $\tau = \frac{Q}{A} = \text{12.2}$ MPa < $fs = 132.3$ MPa

③ 引張りとせん断を同時に受ける場合 $fts' = 1.4ft - 1.6\tau = \text{227.5}$ MPa

ただし、 $fts' \leq ft$ のとき $fts = fts'$ 、 $fts' > ft$ のとき $fts = ft$ であるので $fts = \text{176.4}$ MPa

$\sigma = \text{65.5}$ MPa < $fts = \text{176.4}$ MPa

(8) アンカーボルトの施工法

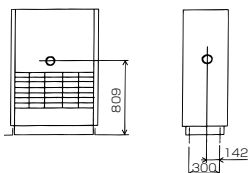
① アンカーボルトの施工法 $=$ 埋込み式J形アンカー

② コンクリート厚さ $= \text{120}$ mm = 0.12 m

③ ボルトの埋込長さ $= \text{92}$ mm = 0.092 m

④ 許容引張荷重 $Ta = \text{8820}$ N > $Rb = \text{3277.0}$ N

以上の検討計算書より、アンカーボルトは十分な強度を有しています。
本検討書はアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。



■耐震強度計算

① 機種	三菱電機「パッケージエアコン室外ユニット(新冷媒 R410Aシリーズ)			
② 機器形名	PUHV-RP224CM-E	PUHV-RP280CM-E		
③ 機器質量(kg)	W	190		
④ 総本数	N	4		
⑤ アン	引張りを受けるボルト総本数	Nt	2	
⑥ ン	機器重心までの高さ(mm)	Hg	590	
⑦	" (m)	Hg	0.590	
⑧	ボルトスパン(mm)	L	724	
⑨	" (m)	L	0.724	
⑩	ボルト	機器重心までの距離(mm)	Lg	307
⑪	ルト	" (m)	Lg	0.307
⑫	水平地震力(N)	Fh	3724.0	
⑬	鉛直地震力(N)	Fv	1862.0	
⑭	引張力(N)	Rb	1517.4	
⑮	せん断力(N)	Q	931.0	
⑯	引張応力度(MPa)	σ	19.5	
⑰	せん断応力度(MPa)	τ	11.9	
⑱	同時応力度(MPa)	fts'	227.9	
㉑	コンクリート厚さ(mm)		180	
㉒	" (m)		0.180	
㉓	ボルトの埋込長さ(mm)		130	
㉔	" (m)		0.130	
㉕	許容引張荷重(N)	Ta	5488	
㉖	" (N)	Rb	1517	

●PFAV-RP280CM-E

1. 仕様

(1) 機器質量 (運転質量) $W = \text{148}$ kg

(2) アンカーボルト

① 総本数 $N = \text{4}$ 本

② サイズ・形状 $= M \text{⑧}$ 形

③ 1本当たりの軸断面積 (呼径による断面積) $A = \text{50}$ mm² = 50×10^{-6} m²

④ 機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルトの総本数 $Nt = \text{2}$ 本

(3) 据付面より機器重心までの高さ $Hg = \text{835}$ mm = 0.835 m

(4) 検討する方向から見たボルトスパン $L = \text{300}$ mm = 0.3 m

(5) 検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離 $Lg = \text{144}$ mm ($Lg \leq L/2$) = 0.144 m

2. 検討計算 (小数点以下2桁目を四捨五入して算出)

(1) 設計用水平震度 $Kh = \text{2.0}$

(2) 設計用鉛直震度 $Kv = Kh/2 = \text{1.0}$

(3) 設計用水平地震力 $Fh = Kh \cdot W \cdot 9.8 = \text{2900.8}$ N

(4) 設計用鉛直地震力 $Fv = Kv \cdot W \cdot 9.8 = \text{1450.4}$ N

(5) アンカーボルトの引張力 $Rb = \frac{Fh \cdot Hg - (W \cdot 9.8 - Fv) \cdot Lg}{L \cdot Nt} = \text{4036.9}$ N

(6) アンカーボルトのせん断力 $Q = \frac{Fh}{N} = \text{725.2}$ N

(7) アンカーボルトに生ずる応力度

① 引張り応力度 $\sigma = \frac{Rb}{A} = \text{80.7}$ MPa < $ft = 176.4$ MPa

② せん断応力度 $\tau = \frac{Q}{A} = \text{14.5}$ MPa < $fs = 132.3$ MPa

③ 引張りとせん断を同時に受ける場合 $fts' = 1.4ft - 1.6\tau = \text{223.8}$ MPa

ただし、 $fts' \leq ft$ のとき $fts = fts'$ 、 $fts' > ft$ のとき $fts = ft$ であるので $fts = \text{176.4}$ MPa

$\sigma = \text{80.7}$ MPa < $fts = \text{176.4}$ MPa

(8) アンカーボルトの施工法

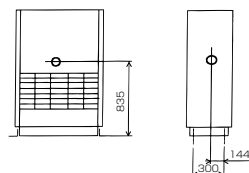
① アンカーボルトの施工法 $=$ 埋込み式J形アンカー

② コンクリート厚さ $= \text{120}$ mm = 0.12 m

③ ボルトの埋込長さ $= \text{92}$ mm = 0.092 m

④ 許容引張荷重 $Ta = \text{8820}$ N > $Rb = \text{4036.9}$ N

以上の検討計算書より、アンカーボルトは十分な強度を有しています。
本検討書はアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。



●PFAV-RP450CM-E

1. 仕様

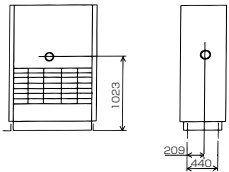
- (1)機器質量(運転質量) W= 250 kg
- (2)アンカーボルト
- ①総本数 N= 4 本
 - ②サイズ・形状 =M 8 形
 - ③1本当たりの軸断面積(呼径による断面積) A= 50 mm²= 50×10⁻⁶ m²
 - ④機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルト総本数 Nt= 2 本
- (3)据付面より機器重心までの高さ Hg= 1023 mm = 1.023 m
- (4)検討する方向から見たボルトスパン L= 440 mm = 0.44 m
- (5)検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離 Lg= 209 mm(Lg<L/2)= 0.209 m

2. 検討計算(小数点以下2桁目を四捨五入して算出)

- (1)設計用水平震度 Kh= 2.0
- (2)設計用鉛直震度 Kv=Kh/2= 1.0
- (3)設計用水平地震力 Fh=Kh·W·9.8= 4900.0 N
- (4)設計用鉛直地震力 Fv=Kv·W·9.8= 2450.0 N
- (5)アンカーボルトの引抜力 Rb= $\frac{F_h \cdot H_g - (W \cdot 9.8 - F_v) \cdot L_g}{L \cdot N_t}$ = 5696.3 N
- (6)アンカーボルトのせん断力 Q= $\frac{F_h}{N}$ = 1225.0 N
- (7)アンカーボルトに生じる応力度
- ①引張り応力度 $\sigma = \frac{R_b}{A} = 113.9$ MPa < ft=176.4 MPa
 - ②せん断応力度 $\tau = \frac{Q}{A} = 24.5$ MPa < fs=132.3 MPa
 - ③引張りとせん断を同時に受ける場合 fts' = 1.4ft - 1.6r = 207.8 MPa
ただし、fts' < ftのときfts=fts', fts' > ftのときfts=ftであるので fts = 176.4 MPa
 $\sigma = 113.9$ MPa < fts = 176.4 MPa

(8)アンカーボルトの施工法

- ①アンカーボルトの施工法 = 埋込み式J形アンカー
- ②コンクリート厚さ = 120 mm = 0.12 m
- ③ボルトの埋込長さ = 92 mm = 0.092 m
- ④許容引抜荷重 Ta= 8820 N > Rb= 5696.3 N



以上の検討計算書より、アンカーボルトは十分な強度を有しています
本検討書はアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。

●PFAV-RP560CM-E

1. 仕様

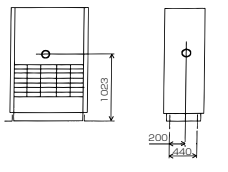
- (1)機器質量(運転質量) W= 270 kg
- (2)アンカーボルト
- ①総本数 N= 4 本
 - ②サイズ・形状 =M 8 形
 - ③1本当たりの軸断面積(呼径による断面積) A= 50 mm²= 50×10⁻⁶ m²
 - ④機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルト総本数 Nt= 2 本
- (3)据付面より機器重心までの高さ Hg= 1023 mm = 1.023 m
- (4)検討する方向から見たボルトスパン L= 440 mm = 0.44 m
- (5)検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離 Lg= 200 mm(Lg<L/2)= 0.2 m

2. 検討計算(小数点以下2桁目を四捨五入して算出)

- (1)設計用水平震度 Kh= 2.0
- (2)設計用鉛直震度 Kv=Kh/2= 1.0
- (3)設計用水平地震力 Fh=Kh·W·9.8= 5292.0 N
- (4)設計用鉛直地震力 Fv=Kv·W·9.8= 2646.0 N
- (5)アンカーボルトの引抜力 Rb= $\frac{F_h \cdot H_g - (W \cdot 9.8 - F_v) \cdot L_g}{L \cdot N_t}$ = 6152.0 N
- (6)アンカーボルトのせん断力 Q= $\frac{F_h}{N}$ = 1323.0 N
- (7)アンカーボルトに生じる応力度
- ①引張り応力度 $\sigma = \frac{R_b}{A} = 123.0$ MPa < ft=176.4 MPa
 - ②せん断応力度 $\tau = \frac{Q}{A} = 26.5$ MPa < fs=132.3 MPa
 - ③引張りとせん断を同時に受ける場合 fts' = 1.4ft - 1.6r = 204.6 MPa
ただし、fts' < ftのときfts=fts', fts' > ftのときfts=ftであるので fts = 176.4 MPa
 $\sigma = 123.0$ MPa < fts = 176.4 MPa

(8)アンカーボルトの施工法

- ①アンカーボルトの施工法 = 埋込み式J形アンカー
- ②コンクリート厚さ = 120 mm = 0.12 m
- ③ボルトの埋込長さ = 92 mm = 0.092 m
- ④許容引抜荷重 Ta= 8820 N > Rb= 6152.0 N



以上の検討計算書より、アンカーボルトは十分な強度を有しています
本検討書はアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。

●PFAV-RP670CM-E

1. 仕様

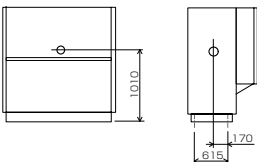
- (1)機器質量(運転質量) W= 410 kg
- (2)アンカーボルト
- ①総本数 N= 4 本
 - ②サイズ・形状 =M 10 形
 - ③1本当たりの軸断面積(呼径による断面積) A= 78 mm²= 78×10⁻⁶ m²
 - ④機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルト総本数 Nt= 2 本
- (3)据付面より機器重心までの高さ Hg= 1010 mm = 1.01 m
- (4)検討する方向から見たボルトスパン L= 615 mm = 0.615 m
- (5)検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離 Lg= 170 mm(Lg<L/2)= 0.17 m

2. 検討計算(小数点以下2桁目を四捨五入して算出)

- (1)設計用水平震度 Kh= 2.0
- (2)設計用鉛直震度 Kv=Kh/2= 1.0
- (3)設計用水平地震力 Fh=Kh·W·9.8= 8036.0 N
- (4)設計用鉛直地震力 Fv=Kv·W·9.8= 4018.0 N
- (5)アンカーボルトの引抜力 Rb= $\frac{F_h \cdot H_g - (W \cdot 9.8 - F_v) \cdot L_g}{L \cdot N_t}$ = 6598.7 N
- (6)アンカーボルトのせん断力 Q= $\frac{F_h}{N}$ = 2009.0 N
- (7)アンカーボルトに生じる応力度
- ①引張り応力度 $\sigma = \frac{R_b}{A} = 84.6$ MPa < ft=176.4 MPa
 - ②せん断応力度 $\tau = \frac{Q}{A} = 25.8$ MPa < fs=132.3 MPa
 - ③引張りとせん断を同時に受ける場合 fts' = 1.4ft - 1.6r = 205.7 MPa
ただし、fts' < ftのときfts=fts', fts' > ftのときfts=ftであるので fts = 176.4 MPa
 $\sigma = 84.6$ MPa < fts = 176.4 MPa

(8)アンカーボルトの施工法

- ①アンカーボルトの施工法 = 埋込み式J形アンカー
- ②コンクリート厚さ = 120 mm = 0.12 m
- ③ボルトの埋込長さ = 90 mm = 0.09 m
- ④許容引抜荷重 Ta= 11760 N > Rb= 6598.7 N



以上の検討計算書より、アンカーボルトは十分な強度を有しています
本検討書はアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。

●PFAV-RP800CM-E

1. 仕様

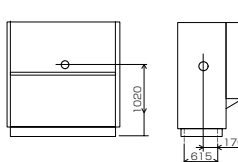
- (1)機器質量(運転質量) W= 425 kg
- (2)アンカーボルト
- ①総本数 N= 4 本
 - ②サイズ・形状 =M 10 形
 - ③1本当たりの軸断面積(呼径による断面積) A= 78 mm²= 78×10⁻⁶ m²
 - ④機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルト総本数 Nt= 2 本
- (3)据付面より機器重心までの高さ Hg= 1020 mm = 1.02 m
- (4)検討する方向から見たボルトスパン L= 615 mm = 0.615 m
- (5)検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離 Lg= 170 mm(Lg<L/2)= 0.17 m

2. 検討計算(小数点以下2桁目を四捨五入して算出)

- (1)設計用水平震度 Kh= 2.0
- (2)設計用鉛直震度 Kv=Kh/2= 1.0
- (3)設計用水平地震力 Fh=Kh·W·9.8= 8330.0 N
- (4)設計用鉛直地震力 Fv=Kv·W·9.8= 4165.0 N
- (5)アンカーボルトの引抜力 Rb= $\frac{F_h \cdot H_g - (W \cdot 9.8 - F_v) \cdot L_g}{L \cdot N_t}$ = 6907.8 N
- (6)アンカーボルトのせん断力 Q= $\frac{F_h}{N}$ = 2082.5 N
- (7)アンカーボルトに生じる応力度
- ①引張り応力度 $\sigma = \frac{R_b}{A} = 88.6$ MPa < ft=176.4 MPa
 - ②せん断応力度 $\tau = \frac{Q}{A} = 26.7$ MPa < fs=132.3 MPa
 - ③引張りとせん断を同時に受ける場合 fts' = 1.4ft - 1.6r = 204.2 MPa
ただし、fts' < ftのときfts=fts', fts' > ftのときfts=ftであるので fts = 176.4 MPa
 $\sigma = 88.6$ MPa < fts = 176.4 MPa

(8)アンカーボルトの施工法

- ①アンカーボルトの施工法 = 埋込み式J形アンカー
- ②コンクリート厚さ = 120 mm = 0.12 m
- ③ボルトの埋込長さ = 90 mm = 0.09 m
- ④許容引抜荷重 Ta= 11760 N > Rb= 6907.8 N



以上の検討計算書より、アンカーボルトは十分な強度を有しています
本検討書はアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。

〈8〉 室外ユニットの振動レベル

●RP224～RP800形

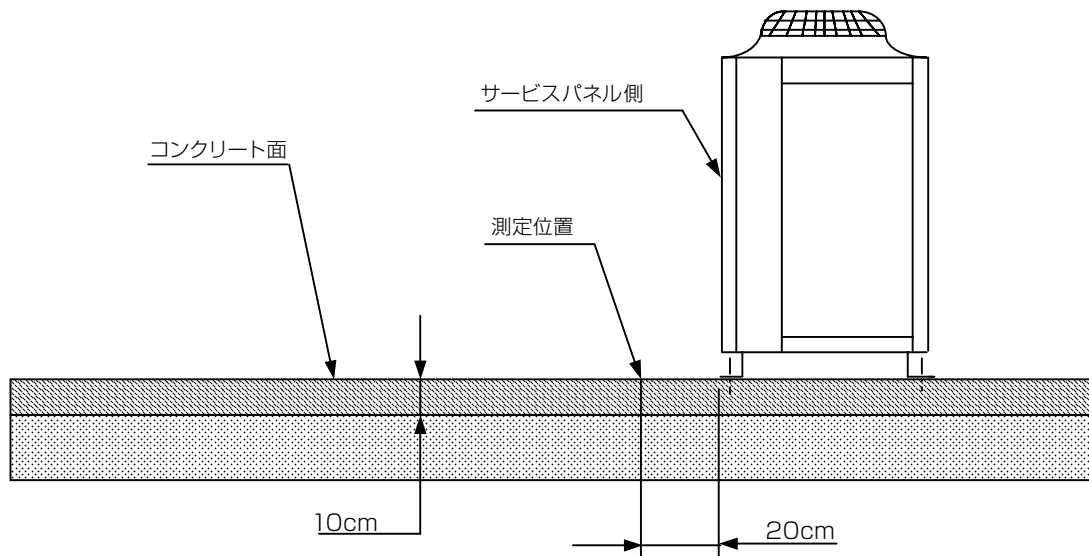
(1) 測定条件

- ①測定周波数帯：1Hz～80Hz
- ②測定位置：ユニット脚部より20cmの距離の路面
- ③据付状態：コンクリート床面直置
- ④電源：三相200V 50Hz／60Hz
- ⑤運転条件：JIS条件（冷房、暖房）
- ⑥測定機器：公害用振動レベル計 VM-1220C
(JIS適合品)

(2) 振動レベル値

形 名	振動レベル値(dB[A特性])
PUHV-RP224CM-E(-BS.-BSG)	45
PUHV-RP280CM-E(-BS.-BSG)	46
PUHV-RP224CM-E(-BS.-BSG)×2	48
PUHV-RP280CM-E(-BS.-BSG)×2	49
PUHV-RP224CM-E(-BS.-BSG)×3	50
PUHV-RP280CM-E(-BS.-BSG)×3	51

(注) 上記値は、暗振動補正を行ったものである。



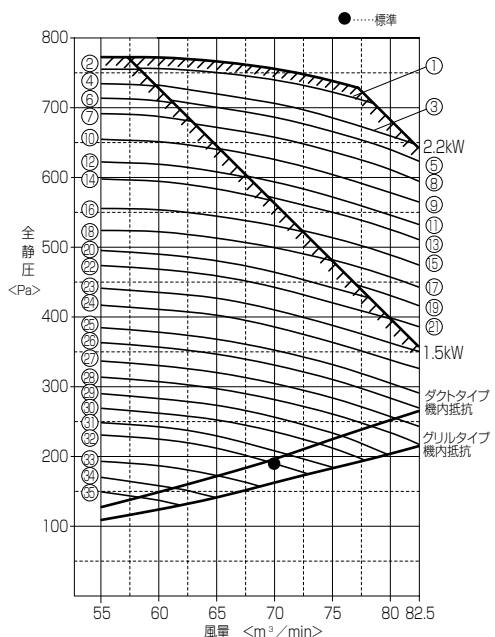
〈9〉送風機性能線図と静風圧部品選定表

(a) RP224,RP280 形

①標準仕様

●PFAV-RP224CM-E

50Hz



標準点は、モーターブリーザー径(可変ブリー)をφ140(出荷時はφ116.7)に調整した値を示します。
①～⑤は静風圧部品選定表の組合せNoを示します。

標準仕様

電動機		モーターブリー		ファンブリー	Vベルト	51F設定値	
1.5kW全閉形		A可変24 (出荷時PCφ116.7)		A224-20	A56	6.5A	
No	回転数 (rpm)	モーター1.5kW(標準)用 A1(A形1本掛け)レッドラベル			モーター2.2kW(別売PAC-CJ64MR)用 A1(A形1本掛け)レッドラベル		
		モーターブリー	ファンブリー	Vベルト	モーターブリー	ファンブリー	Vベルト
		形名	スライドベース回転数	形名	形名	スライドベース回転数	形名
①	1677			PAC-CT02SP(φ118)	PAC-CT10MP	2-3/4	PAC-CT02SP(φ118)
②	1675	標準	3/4	PAC-CT02SP(φ118)	49		
③	1648				PAC-CT10MP	3-1/4	PAC-CT02SP(φ118)
④	1645	標準	1-1/4	PAC-CT02SP(φ118)	49		
⑤	1620				PAC-CT10MP	1/2	PAC-CT03SP(φ132)
⑥	1615	標準	1-3/4	PAC-CT02SP(φ118)	49		
⑦	1585	標準	2-1/4	PAC-CT02SP(φ118)	49		
⑧	1581						
⑨	1540				PAC-CT10MP	1-1/4	PAC-CT03SP(φ132)
⑩	1538	標準	0	PAC-CT03SP(φ132)	50		PAC-CT03SP(φ132)
⑪	1499				PAC-CT10MP	2-3/4	PAC-CT03SP(φ132)
⑫	1497	標準	3/4	PAC-CT03SP(φ132)	50		
⑬	1459				PAC-CT10MP	3-1/2	PAC-CT03SP(φ132)
⑭	1457	標準	1-1/2	PAC-CT03SP(φ132)	50		
⑮	1418				PAC-CT10MP	4-1/4	PAC-CT03SP(φ132)
⑯	1417	標準	2-1/4	PAC-CT03SP(φ132)	49		
⑰	1379				PAC-CT10MP	1-1/2	PAC-CT04SP(φ150)
⑱	1376	標準	3	PAC-CT03SP(φ132)	49		
⑲	1344				PAC-CT10MP	2-1/4	PAC-CT04SP(φ150)
⑳	1336	標準	3-3/4	PAC-CT03SP(φ132)	49		
㉑	1308				PAC-CT10MP	3	PAC-CT04SP(φ150)
㉒	1306	標準	1	PAC-CT04SP(φ150)	51		
㉓	1259	標準	2	PAC-CT04SP(φ150)	51		
㉔	1223	標準	2-3/4	PAC-CT04SP(φ150)	51		
㉕	1175	標準	3-3/4	PAC-CT04SP(φ150)	51		
㉖	1140	標準	4-1/2	PAC-CT04SP(φ150)	51		
㉗	1098	標準	3/4	PAC-CT05SP(φ180)	53		
㉘	1059	標準	1-3/4	PAC-CT05SP(φ180)	53		
㉙	1019	標準	2-3/4	PAC-CT05SP(φ180)	53		
㉚	980	標準	3-3/4	PAC-CT05SP(φ180)	53		
㉛	940	標準	4-3/4	PAC-CT05SP(φ180)	53		
㉜	906	標準	0	標準(φ224)	56		
㉝	858	標準	1-1/2	標準(φ224)	56		
㉞	819	標準	2-3/4	標準(φ224)	56		
㉟	787	標準	3-3/4	標準(φ224)	56		

注1.モーターを2.2kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は9.0Aとなります。

注2.Vベルトは上表に示すサイズの別売部品を手配してください。

Vベルト別売形名一覧表 ※形名は「PAC-CJ**VB」で、**部を下表の形名欄に示します。

サイズ	44	45	46	47	49	50	51	52	53	54	55	56	58	59
形名	14	15	16	17	49	50	51	52	53	54	55	56	58	59

3.標準仕様は機内抵抗165Pa、機外静圧30Pa、風量70m³/minです。

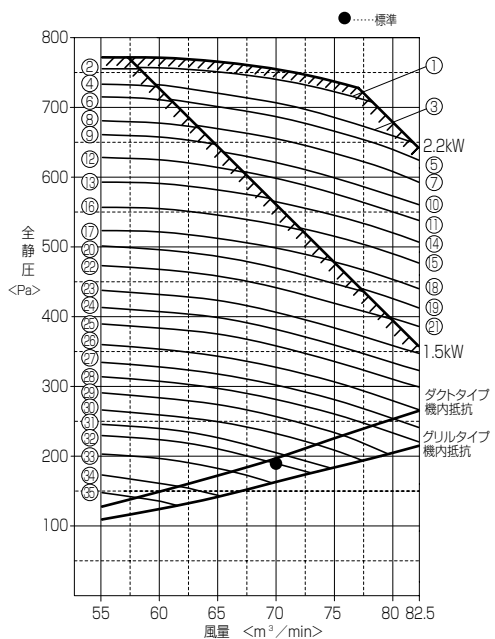
※50Hz地区の場合、上記標準仕様にてご使用される時は、電動機ブリーPCφ(可変ブリー)を140(スライドベース回転数0)にしてください。

4.別売プレナムは機外静圧30Paです。上記3.※に示すブリー仕様にてご使用ください。(風量70m³/min)

5.機内抵抗はフィルタフィルターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

6.ユニット側面の外気取入口より外気を導入する場合は、外気取入量を全体風量の10%以下としてください。

60Hz



①～⑤は静風圧部品選定表の組合せNoを示します。

標準仕様

電動機		モーターブリー		ファンブリー	Vベルト	51F設定値	
1.5kW全閉形		A可変24 (出荷時PCφ116.7)		A224-20	A56	6.5A	
No	回転数 (rpm)	モーター1.5kW(標準)用 A1(A形1本掛け)レッドラベル			モーター2.2kW(別売PAC-CJ64MR)用 A1(A形1本掛け)レッドラベル		
		モーターブリー	ファンブリー	Vベルト	モーターブリー	ファンブリー	Vベルト
		形名	スライドベース回転数	形名	形名	スライドベース回転数	形名
①	1679			PAC-CT03SP(φ132)	PAC-CT10MP	1-1/4	PAC-CT04SP(φ150)
②	1677	標準	2-3/4	PAC-CT03SP(φ132)	49		
③	1650				PAC-CT10MP	1-3/4	PAC-CT04SP(φ150)
④	1645	標準	3-1/4	PAC-CT03SP(φ132)	49		
⑤	1622				PAC-CT10MP	2-1/4	PAC-CT04SP(φ150)
⑥	1619	標準	1/4	PAC-CT04SP(φ150)	51		
⑦	1579				PAC-CT10MP	3	PAC-CT04SP(φ150)
⑧	1576	標準	1	PAC-CT04SP(φ150)	51		
⑨	1547	標準	1-1/2	PAC-CT04SP(φ150)	51		
⑩	1535				PAC-CT10MP	3-3/4	PAC-CT04SP(φ150)
⑪	1506				PAC-CT10MP	4-1/4	PAC-CT04SP(φ150)
⑫	1505	標準	2-1/4	PAC-CT04SP(φ150)	51		
⑬	1462	標準	3	PAC-CT04SP(φ150)	51		
⑭	1458				PAC-CT10MP	0	PAC-CT05SP(φ180)
⑮	1422				PAC-CT10MP	3/4	PAC-CT05SP(φ180)
⑯	1419	標準	3-3/4	PAC-CT04SP(φ150)	51		
⑰	1376	標準	4-1/2	PAC-CT04SP(φ150)	51		
⑱	1375				PAC-CT10MP	1-3/4	PAC-CT05SP(φ180)
⑲	1339				PAC-CT10MP	2-1/2	PAC-CT05SP(φ180)
⑳	1337	標準	1/2	PAC-CT05SP(φ180)	53		
㉑	1304				PAC-CT10MP	3-1/4	PAC-CT05SP(φ180)
㉒	1302	標準	1-1/4	PAC-CT05SP(φ180)	53		
㉓	1254	標準	2-1/4	PAC-CT05SP(φ180)	53		
㉔	1218	標準	3	PAC-CT05SP(φ180)	53		
㉕	1182	標準	3-3/4	PAC-CT05SP(φ180)	53		
㉖	1135	標準	4-3/4	PAC-CT05SP(φ180)	53		
㉗	1094	標準	0	標準(φ224)	56		
㉘	1055	標準	1	標準(φ224)	56		
㉙	1017	標準	2	標準(φ224)	56		
㉚	979	標準	3	標準(φ224)	56		
㉛	941	標準	4	標準(φ224)	56		
㉜	912	標準	4-3/4	標準(φ224)	56		
㉝	877	標準	3	PAC-CT07SP(φ250)	58		
㉞	825	標準	4-1/2	PAC-CT07SP(φ250)	58		
㉟	783	標準	3	PAC-CT08SP(φ280)	59		

注1.モーターを2.2kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は9.0Aとなります。

注2.Vベルトは上表に示すサイズの別売部品を手配してください。

Vベルト別売形名一覧表 ※形名は「PAC-CJ**VB」で、**部を下表の形名欄に示します。

サイズ	44	45	46	47	49	50	51	52	53	54	55	56	58	59
形名	14	15	16	17	49	50	51	52	53	54	55	56	58	59

3.標準仕様は機内抵抗165Pa、機外静圧30Pa、風量70m³/minです。

4.別売プレナムは機外静圧30Paです。標準仕様のブリーのままご使用ください。(風量70m³/min)

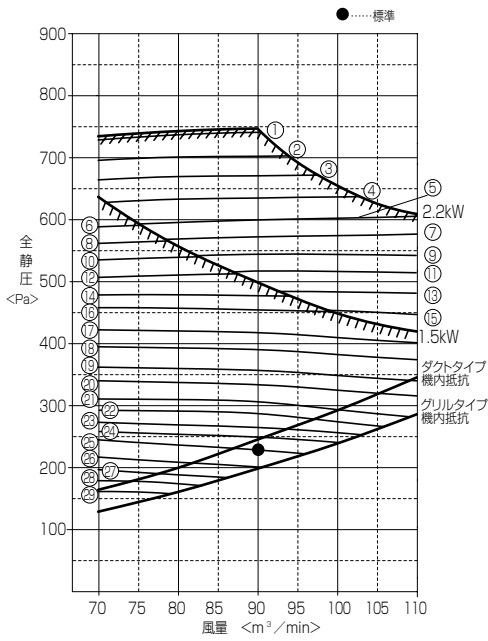
5.機内抵抗はフィルタフィルターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。

該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

6.ユニット側面の外気取入口より外気を導入する場合は、外気取入量を全体風量の10%以下としてください。

●PFAV-RP280CM-E

50Hz



標準点は、モーターブリー径(可変ブリー)をφ140(出荷時はφ116.7)に調整した値を示します。
①～⑫は静風圧部品選定表の組合せNoを示します。

標準仕様

電動機		モーターブリー		ファンブリー	Vベルト	51F設定値	
1.5kW全閉形		A可変24(出荷時PCφ116.7)		A212-20	A55	6.5A	
No.	モーター1.5kW(標準)用 A1(A形1本掛け)レッドラベル				モーター2.2kW(別売PAC-CJ64MR)用 A1(A形1本掛け)レッドラベル		
	モーターブリー	ファンブリー	V	モーターブリー	ファンブリー	V	
	形名	スライドビス 回転数	形名	形名	スライドビス 回転数	形名	V ベルト
①	1663			PAC-CT10MP	3	PAC-CT02SP(φ118)	50
②	1620			PAC-CT10MP	1/2	PAC-CT03SP(φ132)	51
③	1581			PAC-CT10MP	1-1/4	PAC-CT03SP(φ132)	51
④	1440			PAC-CT10MP	2	PAC-CT03SP(φ132)	51
⑤	1497			PAC-CT10MP	2-3/4	PAC-CT03SP(φ132)	51
⑥	1459	標準	3/4	PAC-CT03SP(φ132)			
⑦	1457	標準	1-1/4	PAC-CT03SP(φ132)			
⑧	1419			PAC-CT10MP	3-1/2	PAC-CT03SP(φ132)	51
⑩	1417	標準	2-1/4	PAC-CT03SP(φ132)			
⑪	1379			PAC-CT10MP	4-1/4	PAC-CT03SP(φ132)	51
⑫	1376	標準	3	PAC-CT03SP(φ132)			
⑬	1344			PAC-CT10MP	1-1/2	PAC-CT04SP(φ150)	52
⑭	1336	標準	3-3/4	PAC-CT03SP(φ132)			
⑮	1308			PAC-CT10MP	2-1/2	PAC-CT04SP(φ150)	52
⑯	1306	標準	1	PAC-CT04SP(φ150)	3	PAC-CT04SP(φ150)	52
⑰	1259	標準	2	PAC-CT04SP(φ150)			
⑱	1223	標準	2-3/4	PAC-CT04SP(φ150)			
⑲	1175	標準	3-3/4	PAC-CT04SP(φ150)			
⑳	1140	標準	4-1/2	PAC-CT04SP(φ150)			
㉑	1098	標準	3/4	PAC-CT05SP(φ180)			
㉒	1059	標準	1-3/4	PAC-CT05SP(φ180)			
㉓	1019	標準	2-3/4	PAC-CT05SP(φ180)			
㉔	989	標準	3-1/2	PAC-CT05SP(φ180)			
㉕	958	標準	0	標準(φ212)			55
㉖	907	標準	1-1/2	標準(φ212)			55
㉗	865	標準	2-3/4	標準(φ212)			55
㉘	823	標準	4	標準(φ212)			55
㉙	787	標準	3-3/4	PAC-CT06SP(φ224)			56

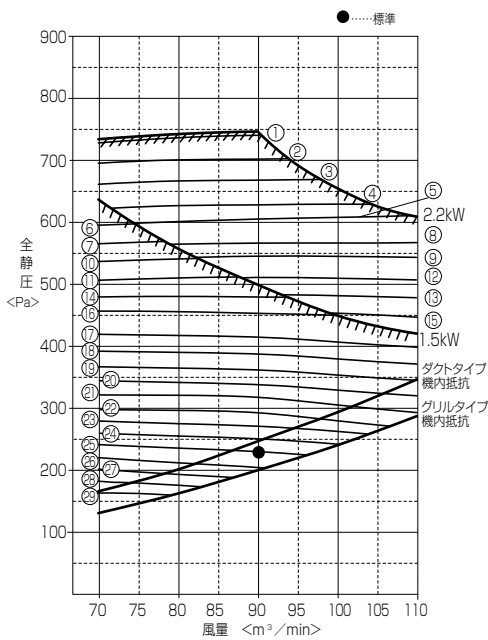
注1.モーターを2.2kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は9.0Aとなります。
注2.Vベルトは上表に示すサイズの別売部品を手配してください。

Vベルト別売形名一覧表 ※形名は「PAC-CJ**VB」で、**部を下表の形名欄に示します。

サイズ	44	45	46	47	49	50	51	52	53	54	55	56	58	59
形名	14	15	16	17	49	50	51	52	53	54	55	56	58	59

- 標準仕様は機内抵抗200Pa、機外静圧30Pa、風量90m³/minです。
- ※50Hz地区の場合、上記標準仕様にてご使用される時は、電動機ブリーPCφ(可変ブリー)を140(スライドビス回転数0)にしてください。
- 別売プレナムは機外静圧30Paです。上記3.※に示すブリー仕様にてご使用ください。(風量90m³/min)
- 機内抵抗はフィルドフィルターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。
- ユニット側面の外気取入口より外気を導入する場合は、外気取入量を全体風量の10%以下としてください。

60Hz



①～⑫は静風圧部品選定表の組合せNoを示します。

標準仕様

電動機		モーターブリー		ファンブリー	Vベルト	51F設定値	
1.5kW全閉形		A可変24(出荷時PCφ116.7)		A212-20	A55	6.5A	
No.	モーター1.5kW(標準)用 A1(A形1本掛け)レッドラベル				モーター2.2kW(別売PAC-CJ64MR)用 A1(A形1本掛け)レッドラベル		
	モーターブリー	ファンブリー	V	モーターブリー	ファンブリー	V	
	形名	スライドビス 回転数	形名	形名	スライドビス 回転数	形名	V ベルト
①	1664			PAC-CT10MP	1-1/2	PAC-CT04SP(φ150)	52
②	1622			PAC-CT10MP	2-1/2	PAC-CT04SP(φ150)	52
③	1579			PAC-CT10MP	3	PAC-CT04SP(φ150)	52
④	1535			PAC-CT10MP	3-3/4	PAC-CT04SP(φ150)	52
⑤	1506			PAC-CT10MP	4-1/4	PAC-CT04SP(φ150)	52
⑥	1505	標準	2-1/4	PAC-CT04SP(φ150)			
⑦	1462	標準	3	PAC-CT04SP(φ150)			
⑧	1458			PAC-CT10MP	1-1/2	PAC-CT05SP(φ180)	54
⑨	1422			PAC-CT10MP	3/4	PAC-CT05SP(φ180)	54
⑩	1419	標準	3-3/4	PAC-CT04SP(φ150)			
⑪	1376	標準	4-1/2	PAC-CT04SP(φ150)			
⑫	1375			PAC-CT10MP	1-3/4	PAC-CT05SP(φ180)	54
⑬	1339			PAC-CT10MP	2-1/2	PAC-CT05SP(φ180)	54
⑭	1337	標準	1/2	PAC-CT05SP(φ180)			
⑮	1304			PAC-CT10MP	3-1/4	PAC-CT05SP(φ180)	54
⑯	1302	標準	1-1/4	PAC-CT05SP(φ180)			
⑰	1254	標準	2-1/4	PAC-CT05SP(φ180)			
⑱	1218	標準	3	PAC-CT05SP(φ180)			
⑲	1182	標準	3-3/4	PAC-CT05SP(φ180)			
㉑	1146	標準	1/4	標準(φ212)			55
㉒	1105	標準	1-1/4	標準(φ212)			55
㉓	1065	標準	2-1/4	標準(φ212)			55
㉔	1024	標準	3-1/4	標準(φ212)			55
㉕	994	標準	4	標準(φ212)			55
㉖	963	標準	4-3/4	標準(φ212)			55
㉗	911	標準	2	PAC-CT07SP(φ250)			58
㉘	877	標準	3	PAC-CT07SP(φ250)			58
㉙	825	標準	4-1/2	PAC-CT07SP(φ250)			58
㉚	783	標準	3	PAC-CT08SP(φ280)			59

注1.モーターを2.2kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は9.0Aとなります。
注2.Vベルトは上表に示すサイズの別売部品を手配してください。

Vベルト別売形名一覧表 ※形名は「PAC-CJ**VB」で、**部を下表の形名欄に示します。

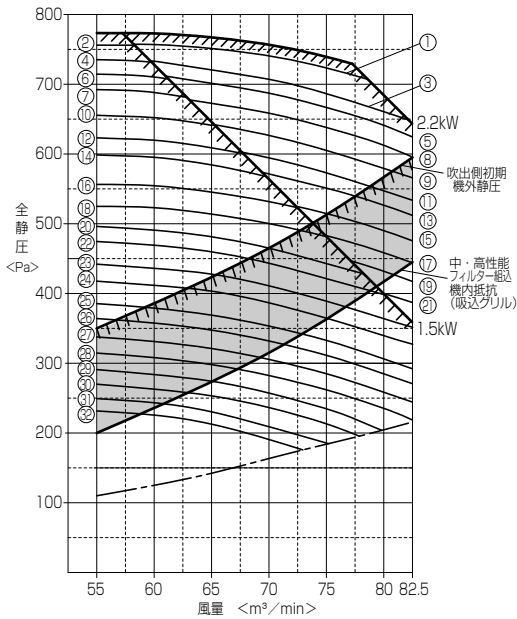
サイズ	44	45	46	47	49	50	51	52	53	54	55	56	58	59
形名	14	15	16	17	49	50	51	52	53	54	55	56	58	59

- 標準仕様は機内抵抗200Pa、機外静圧30Pa、風量90m³/minです。
- 別売プレナムは機外静圧30Paです。標準仕様のブリーのままご使用ください。(風量90m³/min)
- 機内抵抗はフィルドフィルターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。
- ユニット側面の外気取入口より外気を導入する場合は、外気取入量を全体風量の10%以下としてください。

②中高性能フィルター〈吸込グリル〉

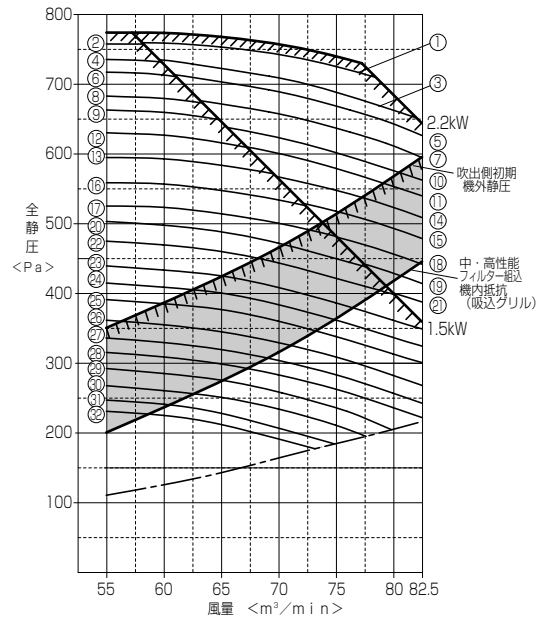
●PFAV-RP224CM-E

50Hz



- 注1. 吹出ダクト接続する場合(別売吹出ダクトフランジPAC-TS05FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。(■部)
 2. ①~⑩は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

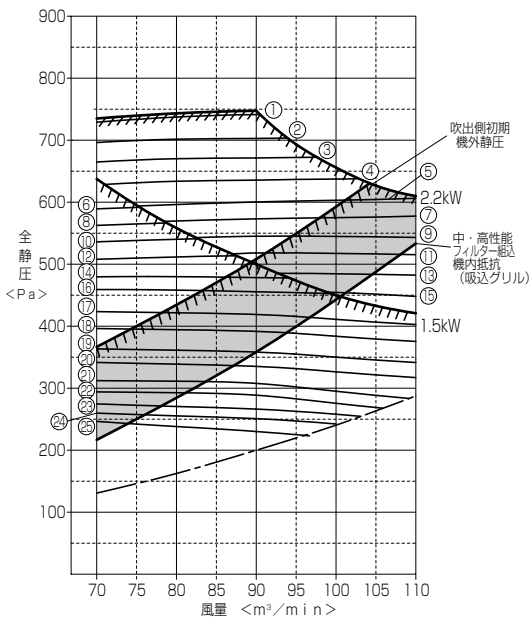
60Hz



- 注1. 吹出ダクト接続する場合(別売吹出ダクトフランジPAC-TS05FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。(■部)
 2. ①~⑩は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

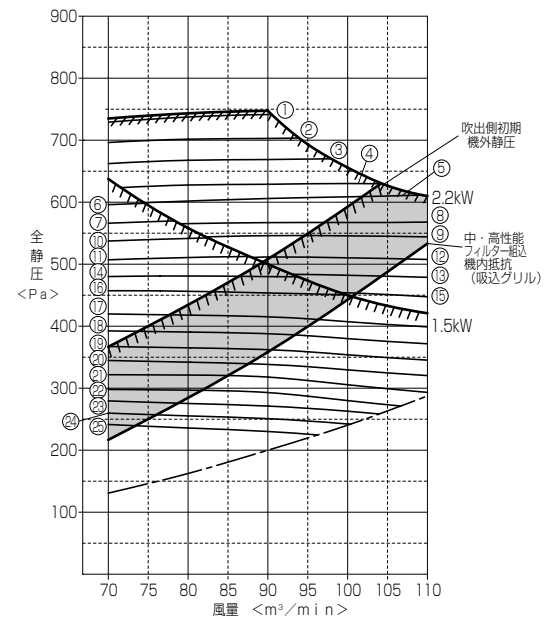
●PFAV-RP280CM-E

50Hz



- 注1. 吹出ダクト接続する場合(別売吹出ダクトフランジPAC-TS08FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。(■部)
 2. ①~⑩は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

60Hz

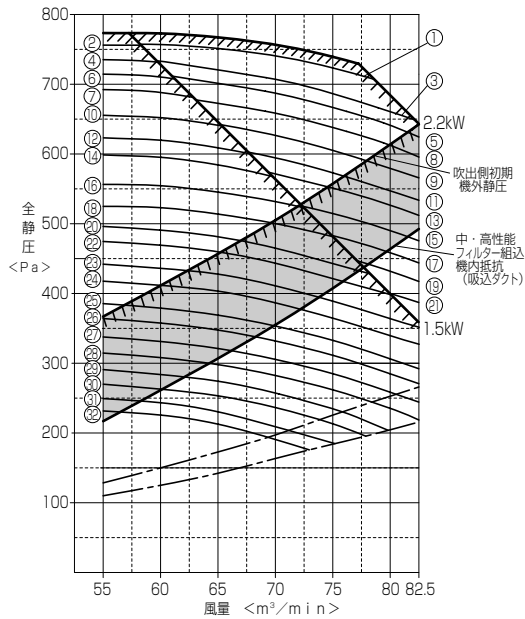


- 注1. 吹出ダクト接続する場合(別売吹出ダクトフランジPAC-TS08FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。(■部)
 2. ①~⑩は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

③中高性能フィルター〈吸込ダクト〉

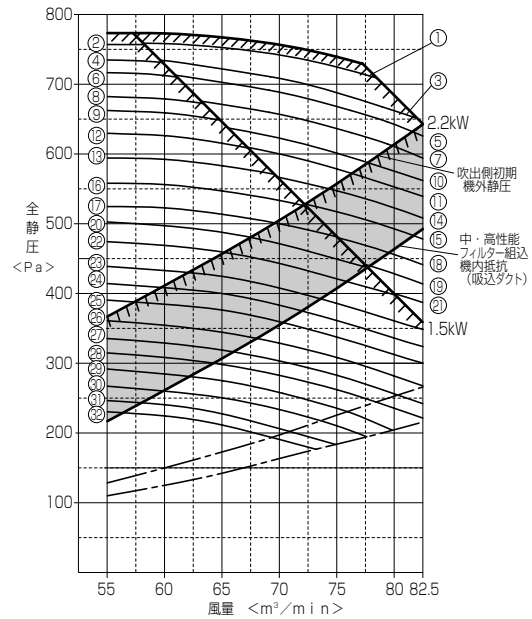
●PFAV-RP224CM-E

50Hz



- 注1. 吹出ダクト接続する場合(別売吹出ダクトフランジPAC-TS05FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。(■部)
 2. ①~⑭は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

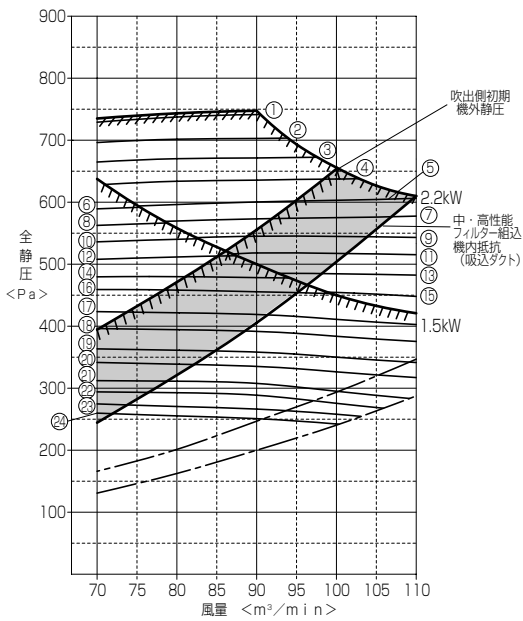
60Hz



- 注1. 吹出ダクト接続する場合(別売吹出ダクトフランジPAC-TS05FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。(■部)
 2. ①~⑭は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

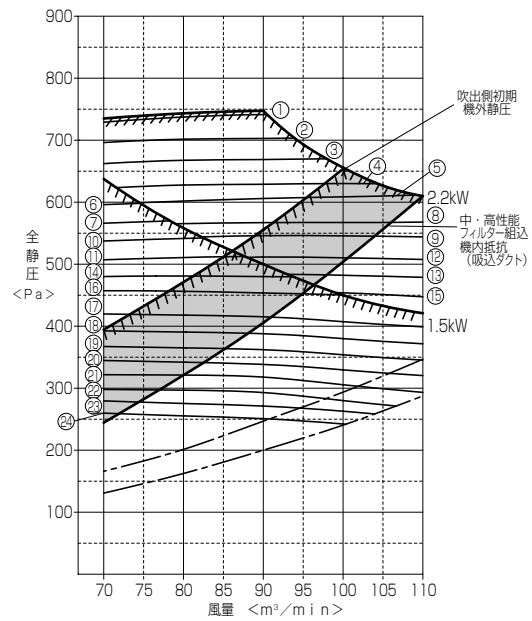
●PFAV-RP280CM-E

50Hz



- 注1. 吹出ダクト接続する場合(別売吹出ダクトフランジPAC-TS08FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。(■部)
 2. ①~⑭は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

60Hz

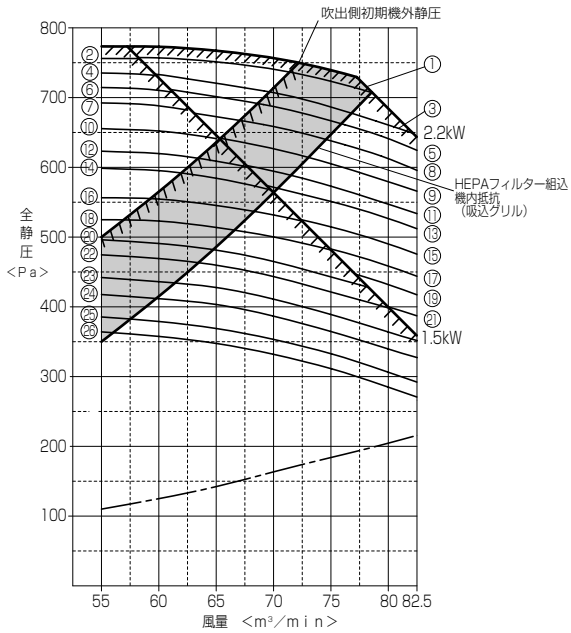


- 注1. 吹出ダクト接続する場合(別売吹出ダクトフランジPAC-TS08FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。(■部)
 2. ①~⑭は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

④ HEPA フィルター〈吸込グリル〉

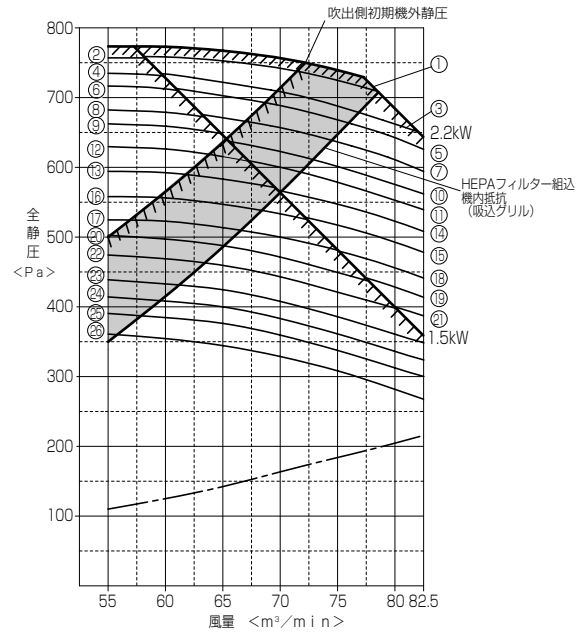
●PFAV-RP224CM-E

50Hz



- 注1. 吹出ダクト接続する場合(別売吹出ダクトフランジPAC-TS05FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。(■部)
 2. ①~⑮は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

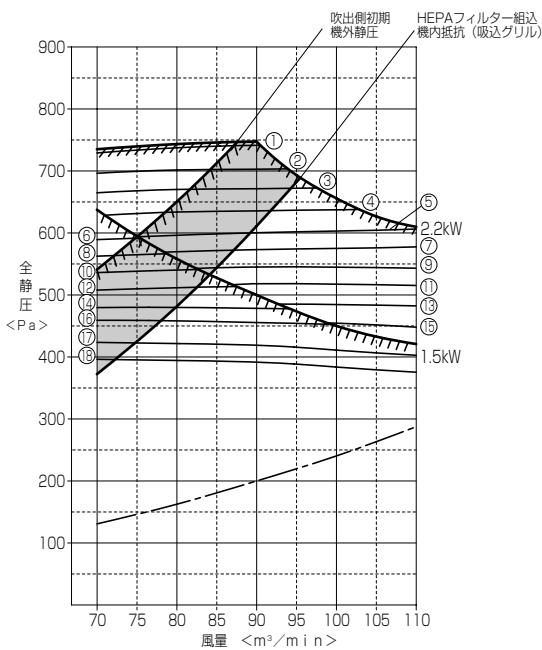
60Hz



- 注1. 吹出ダクト接続する場合(別売吹出ダクトフランジPAC-TS05FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。(■部)
 2. ①~⑮は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

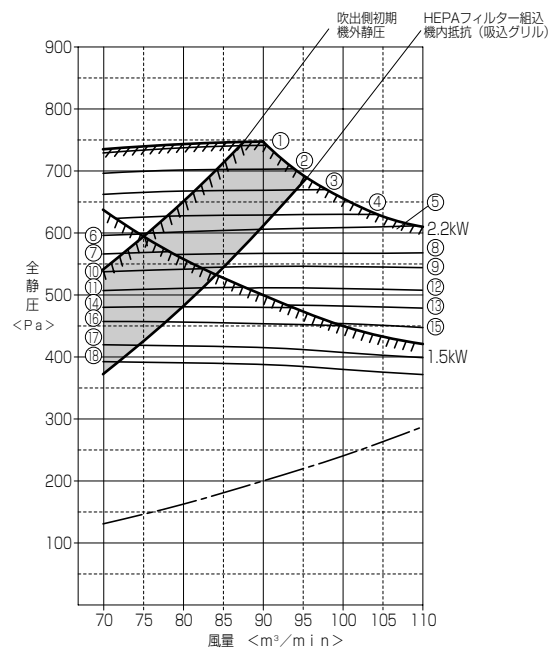
●PFAV-RP280CM-E

50Hz



- 注1. 吹出ダクト接続する場合(別売吹出ダクトフランジPAC-TS08FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。(■部)
 2. ①~⑮は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

60Hz



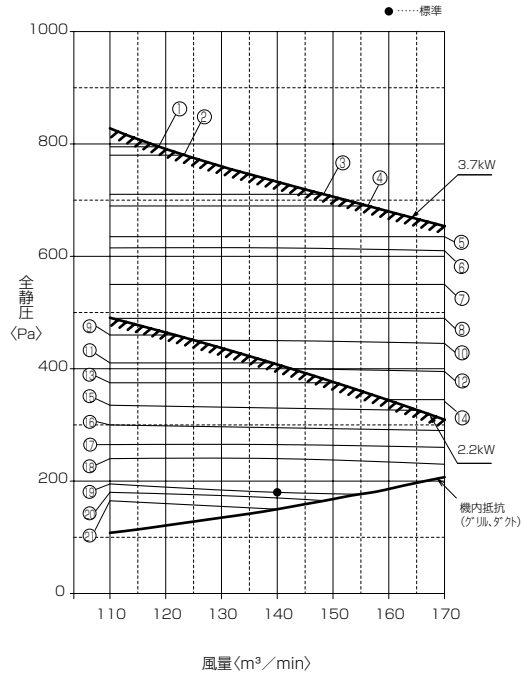
- 注1. 吹出ダクト接続する場合(別売吹出ダクトフランジPAC-TS08FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。(■部)
 2. ①~⑮は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

(b) RP450,RP560 形

①標準仕様

●PFAV-RP450CM-E

50Hz



①～⑫は静風圧部品選定表の組み合わせNoを示します。

標準仕様

電動機	モーターブリー	ファンブリー	Vベルト	51F設定値
2.2kW全閉形	2B118-28	2B280-32	B65×2	9.0A

No.	回転数 (rpm)	モーター2.2kW (標準)用 B2 (B形2本掛け) レッドラベル			モーター3.7kW (別売PAC-CJ60MR) 用 B2 (B形2本掛け) レッドラベル		
		モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト
①	1249				PAC-CH71MP (φ155)	PAC-CC15SP (φ180)	B59
②	1237				PAC-CB04MP (φ145)	PAC-CC14SP (φ170)	B58
③	1183				PAC-CH71MP (φ155)	PAC-CC16SP (φ190)	B60
④	1168				PAC-CB04MP (φ145)	PAC-CC15SP (φ180)	B59
⑤	1124				PAC-CH71MP (φ155)	PAC-CC17SP (φ200)	B60
⑥	1107				PAC-CB04MP (φ145)	PAC-CC16SP (φ190)	B59
⑦	1051				PAC-CB04MP (φ145)	PAC-CC17SP (φ200)	B60
⑧	992				PAC-CB04MP (φ145)	PAC-CC18SP (φ212)	B61
⑨	951	標準 (φ118)	PAC-CC15SP (φ180)	B59			
⑩	939				PAC-CB04MP (φ145)	PAC-CC19SP (φ224)	B62
⑪	901	標準 (φ118)	PAC-CC16SP (φ190)	B59			
⑫	891				PAC-CB04MP (φ145)	PAC-CB02SP (φ236)	B62
⑬	856	標準 (φ118)	PAC-CC17SP (φ200)	B60			
⑭	841				PAC-CB04MP (φ145)	PAC-CC20SP (φ250)	B63
⑮	807	標準 (φ118)	PAC-CC18SP (φ212)	B61			
⑯	764	標準 (φ118)	PAC-CC19SP (φ224)	B62			
⑰	725	標準 (φ118)	PAC-CB02SP (φ236)	B62			
⑱	684	標準 (φ118)	PAC-CC20SP (φ250)	B63			
⑲	611	標準 (φ118)	標準 (φ280)	B65			
⑳	570	標準 (φ118)	PAC-CC22SP (φ300)	B66			
㉑	543	標準 (φ118)	PAC-CB03SP (φ315)	B67			

注1. モーターを3.7kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は15Aとなります。
 2. Vベルトは上表に示すサイズの別売部品を手配してください。Vベルトの形名については下表を参照ください。
 Vベルト別売形名一覧表

※形名は「PAC-CB**VBX2」で、Vベルトが2本セットされています。 **部を下表の形名欄に示します。

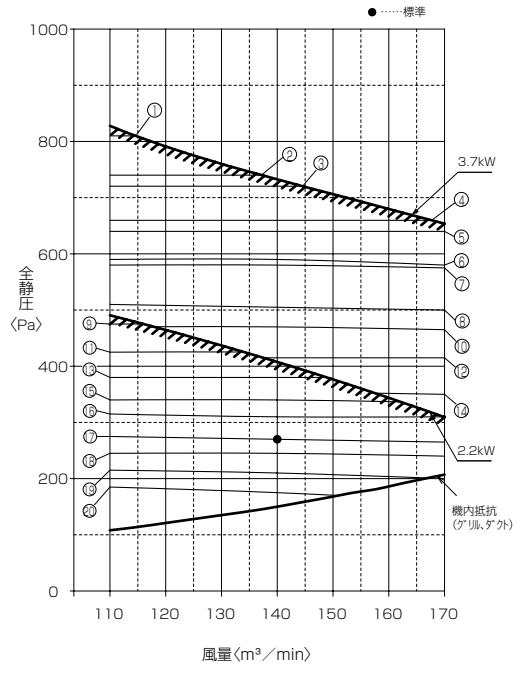
サイズ	B56	B57	B59	B60	B61	B62	B63	B64	B65	B66
形名	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16

※形名は「PAC-CH**VBX2」で、Vベルトが2本セットされています。 **部を下表の形名欄に示します。

サイズ	B58	B67	B70
形名	70	68	69

3. 標準仕様は機内抵抗150Pa、機外静圧30Pa、風量140m³/minです。
 4. 別売プレナムは機外静圧30Paです。標準仕様のブリーのままご使用ください。(風量140m³/min)
 5. 機内抵抗はフィルドフィルター、蒸気温水ヒーターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

60Hz



①～⑫は静風圧部品選定表の組み合わせNoを示します。

標準仕様

電動機	モーターブリー	ファンブリー	Vベルト	51F設定値
2.2kW全閉形	2B118-28	2B280-32	B65×2	9.0A

No.	回転数 (rpm)	モーター2.2kW (標準)用 B2 (B形2本掛け) レッドラベル			モーター3.7kW (別売PAC-CJ60MR) 用 B2 (B形2本掛け) レッドラベル		
		モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト
①	1269				PAC-CB04MP (φ145)	PAC-CC17SP (φ200)	B60
②	1211				PAC-CH71MP (φ155)	PAC-CC19SP (φ224)	B62
③	1197				PAC-CB04MP (φ145)	PAC-CC18SP (φ212)	B61
④	1149				PAC-CH71MP (φ155)	PAC-CB02SP (φ236)	B64
⑤	1133				PAC-CB04MP (φ145)	PAC-CC19SP (φ224)	B62
⑥	1085				PAC-CH71MP (φ155)	PAC-CC20SP (φ250)	B64
⑦	1075				PAC-CB04MP (φ145)	PAC-CB02SP (φ236)	B62
⑧	1015				PAC-CB04MP (φ145)	PAC-CC20SP (φ250)	B63
⑨	974	標準 (φ118)	PAC-CC18SP (φ212)	B61			
⑩	969				PAC-CH71MP (φ155)	標準 (φ280)	B66
⑪	922	標準 (φ118)	PAC-CC19SP (φ224)	B62			
⑫	906				PAC-CB04MP (φ145)	標準 (φ280)	B65
⑬	875	標準 (φ118)	PAC-CB02SP (φ236)	B62			
⑭	846				PAC-CB04MP (φ145)	PAC-CC22SP (φ300)	B66
⑮	826	標準 (φ118)	PAC-CC20SP (φ250)	B63			
⑯	781	PAC-CC26MP (φ125)	標準 (φ280)	B65			
⑰	738	標準 (φ118)	標準 (φ280)	B65			
⑱	688	標準 (φ118)	PAC-CC22SP (φ300)	B66			
⑲	656	標準 (φ118)	PAC-CB03SP (φ315)	B67			
㉑	582	標準 (φ118)	PAC-CH72SP (φ355)	B70			

注1. モーターを3.7kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は15Aとなります。
 2. Vベルトは上表に示すサイズの別売部品を手配してください。Vベルトの形名については下表を参照ください。
 Vベルト別売形名一覧表

※形名は「PAC-CB**VBX2」で、Vベルトが2本セットされています。 **部を下表の形名欄に示します。

サイズ	B56	B57	B59	B60	B61	B62	B63	B64	B65	B66
形名	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16

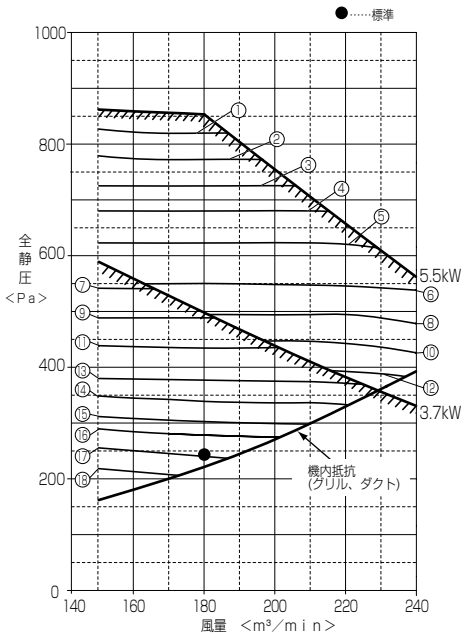
※形名は「PAC-CH**VBX2」で、Vベルトが2本セットされています。 **部を下表の形名欄に示します。

サイズ	B58	B67	B70
形名	70	68	69

3. 標準仕様は機内抵抗150Pa、機外静圧120Pa、風量140m³/minです。
 4. 別売プレナムは機外静圧30Paです。上表⑩のブリー仕様でご使用ください。(風量140m³/min)
 5. 機内抵抗はフィルドフィルター、蒸気温水ヒーターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

●PFAV-RP560CM-E

50Hz



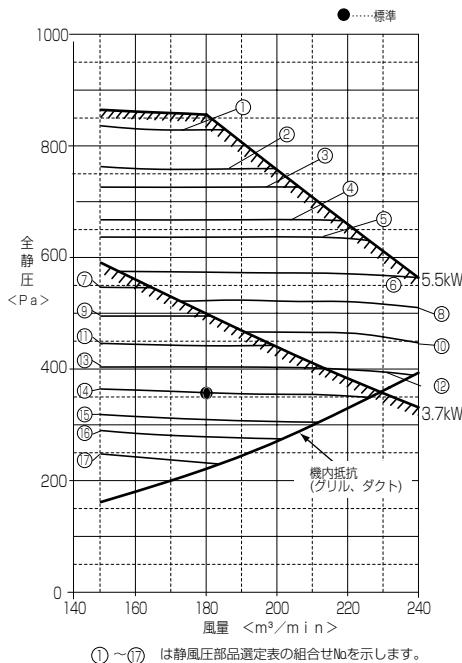
標準仕様

電動機	モーターブリー	ファンブリー	Vベルト	51F設定値
3.7kW全閉形	2B135-28	2B280-32	B64×2	15A

No.	モーター3.7kW (標準)用 B2(B形2本掛け)レッドラベル			モーター5.5kW (別売PAC-CJ61MR)用 B2(B形2本掛け)レッドラベル		
	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト
①	1274			PAC-CC65MP(φ145)	PAC-CB01SP(φ165)	B56
②	1237			PAC-CC65MP(φ145)	PAC-CC14SP(φ170)	B56
③	1196			PAC-CB06MP(φ165)	PAC-CC17SP(φ200)	B59
④	1168			PAC-CC65MP(φ145)	PAC-CC15SP(φ180)	B57
⑤	1124			PAC-CB05MP(φ155)	PAC-CC17SP(φ200)	B59
⑥	1060			PAC-CB05MP(φ155)	PAC-CC18SP(φ212)	B60
⑦	1051	PAC-CB04MP(φ145)	PAC-CC17SP(φ200)	B60		
⑧	1003			PAC-CB05MP(φ155)	PAC-CC19SP(φ224)	B60
⑨	992	PAC-CB04MP(φ145)	PAC-CC18SP(φ212)	B60		
⑩	952			PAC-CB05MP(φ155)	PAC-CB02SP(φ236)	B61
⑪	939	PAC-CB04MP(φ145)	PAC-CC19SP(φ224)	B61		
⑫	899			PAC-CB05MP(φ155)	PAC-CC20SP(φ250)	B62
⑬	874	標準(φ135)	PAC-CC19SP(φ224)	B61		
⑭	829	標準(φ135)	PAC-CB02SP(φ236)	B61		
⑮	783	標準(φ135)	PAC-CC20SP(φ250)	B62		
⑯	751	PAC-CB04MP(φ145)	標準(φ280)	B65		
⑰	699	標準(φ135)	標準(φ280)	B64		
⑱	653	標準(φ135)	PAC-CC22SP(φ300)	B66		

- 注1. モーターを5.5kWにした場合、51F (過電流継電器) の設定値は22.5Aとなります。
 2. Vベルトは上表に示すサイズの別売部品を手配してください。
 Vベルトの形名については下表を参照ください。
 Vベルト別売形名一覧表 ※形名は「PAC-CB**VB×2」で、Vベルトが2本セットされています。
 **部を下表の形名欄に示します。
- | サイズ | B56 | B57 | B59 | B60 | B61 | B62 | B63 | B64 | B65 | B66 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 形名 | 07 | 08 | 09 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
- ※形名は「PAC-CH**VBX2」で、Vベルトが2本セットされています。 **部を下表の形名欄に示します。
- | サイズ | B58 | B67 | B70 |
|-----|-----|-----|-----|
| 形名 | 70 | 68 | 69 |
3. 標準仕様は機内抵抗220Pa、機外静圧30Pa、風量180m³/minです。
 4. 別売プレナムは機外静圧30Paです。標準仕様ブリーのままご使用ください。(風量180m³/min)
 5. 機内抵抗はフィルドフィルター、蒸気・温水ヒーターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。
 該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

60Hz



標準仕様

電動機	モーターブリー	ファンブリー	Vベルト	51F設定値
3.7kW全閉形	2B135-28	2B280-32	B64×2	15A

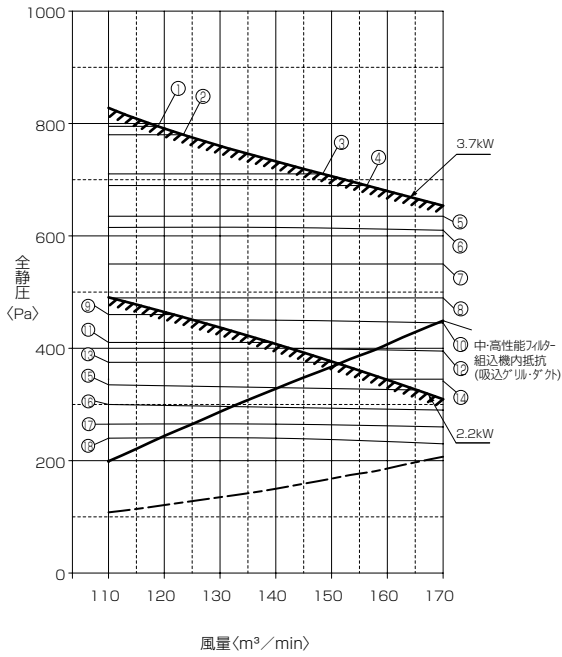
No.	モーター3.7kW (標準)用 B2(B形2本掛け)レッドラベル			モーター5.5kW (別売PAC-CJ61MR)用 B2(B形2本掛け)レッドラベル		
	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト
①	1279			PAC-CB05MP(φ155)	PAC-CC18SP(φ212)	B60
②	1224			PAC-CB06MP(φ165)	PAC-CB02SP(φ236)	B62
③	1197			PAC-CC65MP(φ145)	PAC-CC18SP(φ212)	B59
④	1155			PAC-CB06MP(φ165)	PAC-CC20SP(φ250)	B63
⑤	1133			PAC-CC65MP(φ145)	PAC-CC19SP(φ224)	B60
⑥	1085			PAC-CB05MP(φ155)	PAC-CC20SP(φ250)	B62
⑦	1055	標準(φ135)	PAC-CC19SP(φ224)	B61		
⑧	1031			PAC-CB06MP(φ165)	標準(φ280)	B65
⑨	1001	標準(φ135)	PAC-CB02SP(φ236)	B61		
⑩	969			PAC-CB05MP(φ155)	標準(φ280)	B64
⑪	945	標準(φ135)	PAC-CC20SP(φ250)	B62		
⑫	906			PAC-CC65MP(φ145)	標準(φ280)	B64
⑬	906	PAC-CB04MP(φ145)	標準(φ280)	B65		
⑭	844	標準(φ135)	標準(φ280)	B64		
⑮	788	標準(φ135)	PAC-CC22SP(φ300)	B66		
⑯	750	標準(φ135)	PAC-CB03SP(φ315)	B67		
⑰	694	PAC-CC26MP(φ125)	PAC-CB03SP(φ315)	B66		

- 注1. モーターを5.5kWにした場合、51F (過電流継電器) の設定値は22.5Aとなります。
 2. Vベルトは上表に示すサイズの別売部品を手配してください。
 Vベルトの形名については下表を参照ください。
 Vベルト別売形名一覧表 ※形名は「PAC-CB**VB×2」で、Vベルトが2本セットされています。
 **部を下表の形名欄に示します。
- | サイズ | B56 | B57 | B59 | B60 | B61 | B62 | B63 | B64 | B65 | B66 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 形名 | 07 | 08 | 09 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
- ※形名は「PAC-CH**VBX2」で、Vベルトが2本セットされています。 **部を下表の形名欄に示します。
- | サイズ | B58 | B67 | B70 |
|-----|-----|-----|-----|
| 形名 | 70 | 68 | 69 |
3. 標準仕様は機内抵抗220Pa、機外静圧130Pa、風量180m³/minです。
 4. 別売プレナムは機外静圧30Paです。上表⑯のブリー仕様でのご使用ください。(風量180m³/min)
 5. 機内抵抗はフィルドフィルター、蒸気・温水ヒーターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。
 該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

②中高性能フィルター〈吸込グリル・吸込ダクト〉

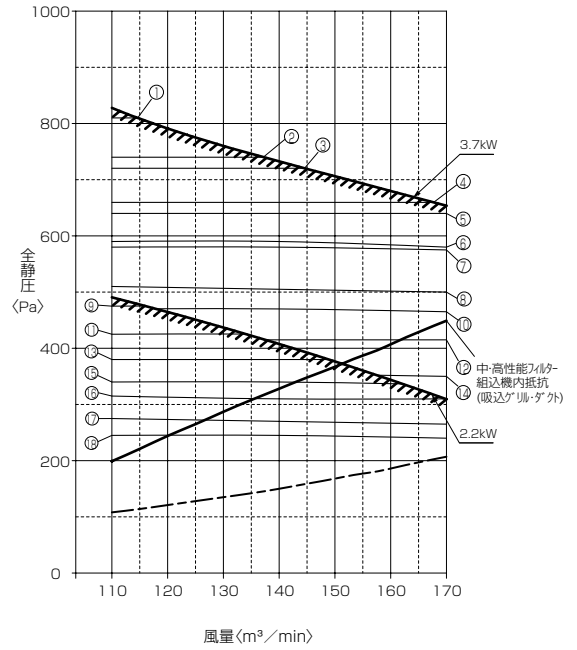
●PFAV-RP450CM-E

50Hz



①～⑯は静風圧部品選定表の組み合わせNoを示します。
標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。

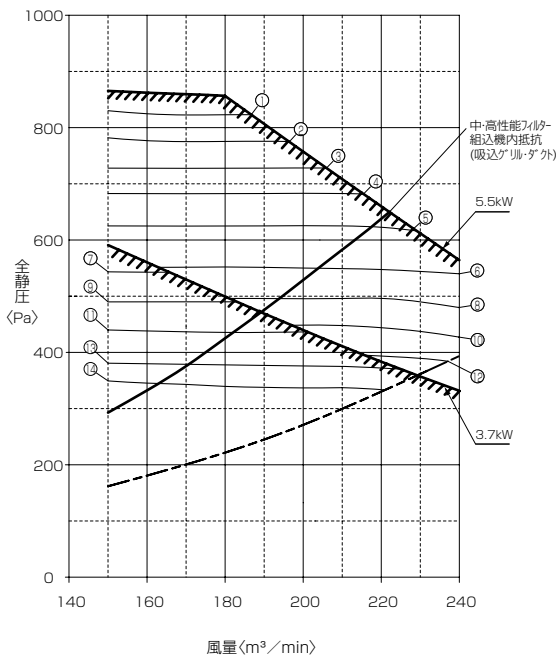
60Hz



①～⑯は静風圧部品選定表の組み合わせNoを示します。
標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。

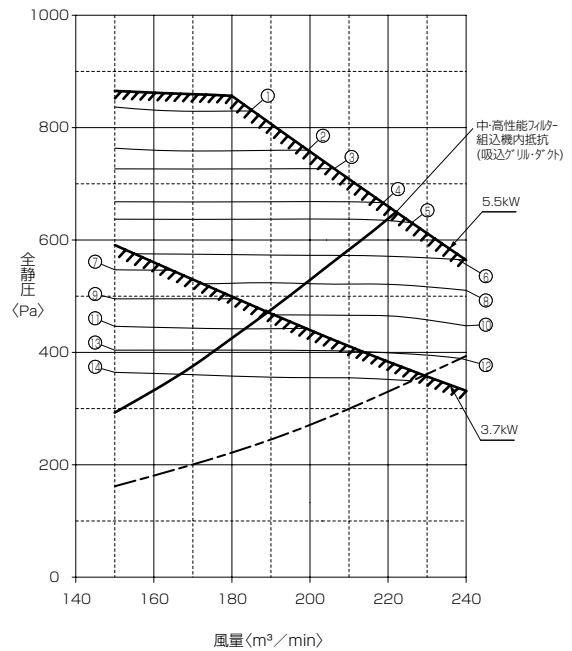
●PFAV-RP560CM-E

50Hz



①～⑯は静風圧部品選定表の組み合わせNoを示します。
標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。

60Hz

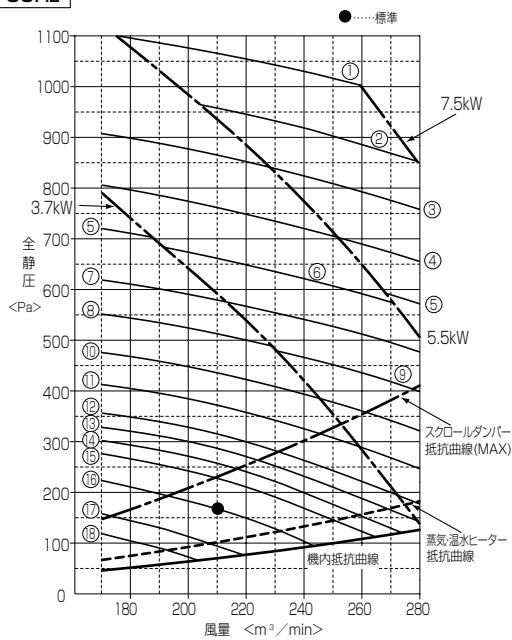


①～⑯は静風圧部品選定表の組み合わせNoを示します。
標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。

(c) RP670,RP800 形

●PFAV-RP670CM-E

50Hz

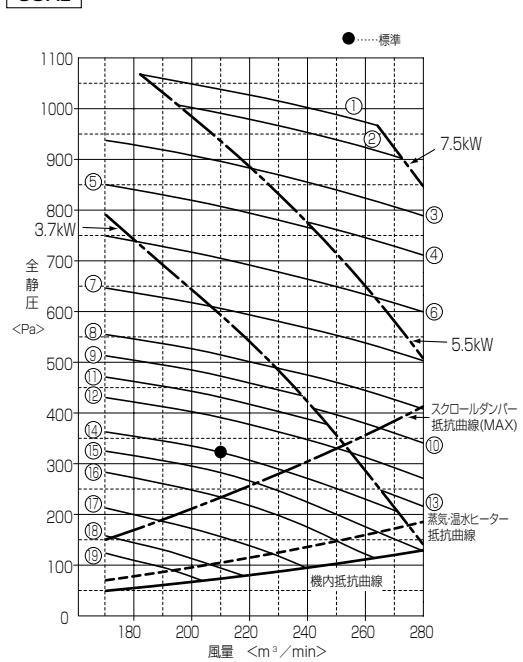


標準仕様

電動機		モーターブリー			ファンブリー		Vベルト	51F設定値		
3.7kW全閉形		2B125-28			2B300-32		B53×2	15A		
No.	回転数 (rpm)	モーター3.7kW(標準)用 B2(B形2本掛け)レッドラベル			モーター5.5kW(別売PAC-CJ67MR)用 B2(B形2本掛け)レッドラベル			モーター7.5kW(別売PAC-CJ68MR)用 B2(B形2本掛け)レッドラベル		
		モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	Vベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	Vベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	Vベルト
①	1193							2B200-38	2B243-32	52
②	1134							2B190-38	2B243-32	52
③	1083				PAC-CV67MP (φ224)	標準(φ300)	57	PAC-CV71MP (φ224)	標準(φ300)	57
④	1025				PAC-CV66MP (φ212)	標準(φ300)	57	PAC-CV70MP (φ212)	標準(φ300)	57
⑤	976	PAC-CV58MP (φ212)	PAC-CV76SP (φ315)	58				PAC-CV70MP (φ212)	PAC-CV76SP (φ315)	57
⑥	967				PAC-CV65MP (φ200)	標準(φ300)	56			
⑦	918	PAC-CV57MP (φ190)	標準(φ300)	57	PAC-CV64MP (φ190)	標準(φ300)	56			
⑧	875	PAC-CV57MP (φ190)	PAC-CV76SP (φ315)	57						
⑨	870				PAC-CV63MP (φ180)	標準(φ300)	55			
⑩	822	PAC-CV56MP (φ170)	標準(φ300)	56	PAC-CV62MP (φ170)	標準(φ300)	54			
⑪	773	PAC-CV55MP (φ160)	標準(φ300)	55	PAC-CV61MP (φ160)	標準(φ300)	54			
⑫	725	PAC-CV54MP (φ150)	標準(φ300)	55	PAC-CV60MP (φ150)	標準(φ300)	53			
⑬	701	PAC-CV53MP (φ145)	標準(φ300)	54						
⑭	677	PAC-CV52MP (φ140)	標準(φ300)	54						
⑮	653	PAC-CV51MP (φ135)	標準(φ300)	54						
⑯	604	標準(φ125)	標準(φ300)	53						
⑰	544	PAC-CV54MP (φ150)	PAC-CV77SP (φ400)	61						
⑱	508	PAC-CV52MP (φ140)	PAC-CV77SP (φ400)	61						

1. モーターを5.5kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は22.5Aとなります。
2. モーターを7.5kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は30Aとなります。
3. Vベルトは、モーターブリー、またはファンブリーに付属しています。
4. ①、②のブリーは、受注対応となります。
5. 室内ユニットファンケーシングのスクロールダンパーの開度は、出荷時(開度0)の状態を示します。
6. スクロールダンパーの開度を調整(0～5)することにより、機内抵抗を変化させて風量を調整することが可能です。送風機性能線図に示す抵抗曲線を参照ください。
7. 標準仕様は機内抵抗70Pa、機外静圧100Pa、風量210m³/minです。
8. 別売プレナムは機外静圧30Paです。上表⑯のブリー仕様でご使用ください。(風量210m³/min)
9. 機内抵抗はフィルトンフィルターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

60Hz



標準仕様

電動機		モーターブリー			ファンブリー		Vベルト	51F設定値		
3.7kW全閉形		2B125-28			2B300-32		B53×2	15A		
No.	回転数 (rpm)	モーター3.7kW(標準)用 B2(B形2本掛け)レッドラベル			モーター5.5kW(別売PAC-CJ67MR)用 B2(B形2本掛け)レッドラベル			モーター7.5kW(別売PAC-CJ68MR)用 B2(B形2本掛け)レッドラベル		
		モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	Vベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	Vベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	Vベルト
①	1178							2B212-38	2B315-32	58
②	1152							2B160-38	2B243-32	50
③	1100				PAC-CV64MP (φ190)	標準(φ300)	56	PAC-CV69MP (φ190)	標準(φ300)	56
④	1056							PAC-CV69MP (φ190)	PAC-CV76SP (φ315)	56
⑤	1050				PAC-CV63MP (φ180)	標準(φ300)	55			
⑥	992	PAC-CV56MP (φ170)	標準(φ300)	56	PAC-CV62MP (φ170)	標準(φ300)	54	PAC-CV68MP (φ170)	標準(φ300)	54
⑦	933	PAC-CV55MP (φ160)	標準(φ300)	55	PAC-CV61MP (φ160)	標準(φ300)	54			
⑧	875	PAC-CV54MP (φ150)	標準(φ300)	55	PAC-CV60MP (φ150)	標準(φ300)	53			
⑨	846	PAC-CV53MP (φ145)	標準(φ300)	54						
⑩	833				PAC-CV60MP (φ150)	PAC-CV76SP (φ315)	53			
⑪	817	PAC-CV52MP (φ140)	標準(φ300)	54						
⑫	788	PAC-CV51MP (φ135)	標準(φ300)	54	PAC-CV59MP (φ135)	標準(φ300)	53			
⑬	750				PAC-CV59MP (φ135)	PAC-CV76SP (φ315)	53			
⑭	729	標準(φ125)	標準(φ300)	53						
⑮	694	標準(φ125)	PAC-CV76SP (φ315)	53						
⑯	656	PAC-CV54MP (φ150)	PAC-CV77SP (φ400)	61						
⑰	591	PAC-CV51MP (φ135)	PAC-CV77SP (φ400)	61						
⑱	547	標準(φ125)	PAC-CV77SP (φ400)	61						
⑲	(510)	標準(φ125)	PAC-CV77SP (φ400)	61						

1. モーターを5.5kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は22.5Aとなります。
2. モーターを7.5kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は30Aとなります。
3. Vベルトは、モーターブリー、またはファンブリーに付属しています。
4. ①、②のブリーは、受注対応となります。
5. ⑯のブリー組合せ時は、室内ユニットファンケーシングのスクロールダンパーの開度を1(出荷時は0)に調整してください。その他のブリー組合せ時は、出荷時(開度0)の状態を示します。
6. スクロールダンパーの開度を調整(0～5)することにより、機内抵抗を変化させて風量を調整することが可能です。送風機性能線図に示す抵抗曲線を参照ください。
7. 標準仕様は機内抵抗70Pa、機外静圧250Pa、風量210m³/minです。
8. 別売プレナムは機外静圧30Paです。上表⑱のブリー仕様でご使用ください。(風量210m³/min)
9. 機内抵抗はフィルトンフィルターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

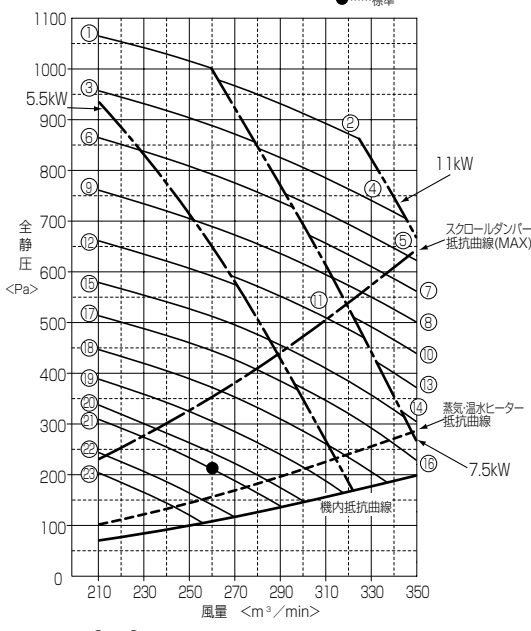
●PFAV-RP800CM-E

標準仕様

電動機		モーターブリー			ファンブリー			Vベルト		51F設定値	
5.5kW全閉形		2B145-3B			2B300-3E			B53x2		22.5A	
No.	回転数 (rpm)	モーター5.5kW(標準)用 B2(B形2本掛け)レッドラベル			モーター7.5kW(別売PAC-CJ68MP)用 B2(B形2本掛け)レッドラベル			モーター11kW(受注対応)用 B3(B形3本掛け)レッドラベル			
		モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	
①	1193				2B200-3B	2B243-3E	5E				
②	1183								3B155-4E	3B190-3E	4I
③	1134				2B190-3B	2B243-3E	5E				
④	1129								3B165-4E	3B212-3E	4J
⑤	1094								3B160-4E	3B212-3E	4J
⑥	1083	PAC-CV67MP (φ224)	標準(φ300)	5E	PAC-CV71MP (φ224)	標準(φ300)	5E				
⑦	1060								3B155-4E	3B212-3E	4K
⑧	1026								3B150-4E	3B212-3E	4K
⑨	1025	PAC-CV66MP (φ212)	標準(φ300)	5E	PAC-CV70MP (φ212)	標準(φ300)	5E				
⑩	992								3B145-4E	3B212-3E	4K
⑪	976				PAC-CV70MP (φ212)	PAC-CV76SP (φ315)	5E				
⑫	967	PAC-CV65MP (φ200)	標準(φ300)	5E							
⑬	957								3B165-4E	3B250-3E	4L
⑭	922								3B150-4E	3B236-3E	4L
⑮	918	PAC-CV64MP (φ190)	標準(φ300)	5E	PAC-CV69MP (φ190)	標準(φ300)	5E				
⑯	875				PAC-CV69MP (φ190)	PAC-CV76SP (φ315)	5E				
⑰	870	PAC-CV63MP (φ180)	標準(φ300)	5E							
⑱	822	PAC-CV62MP (φ170)	標準(φ300)	5E	PAC-CV68MP (φ170)	標準(φ300)	5E				
⑲	773	PAC-CV61MP (φ160)	標準(φ300)	5E							
⑳	725	PAC-CV60MP (φ150)	標準(φ300)	5E							
㉑	701	標準(φ145)	標準(φ300)	5E							
㉒	653	PAC-CV59MP (φ135)	標準(φ300)	5E							
㉓	621	PAC-CV59MP (φ135)	PAC-CV76SP (φ315)	5E							

注1.モーターを7.5kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は30Aとなります。
 2.モーターを11kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は42Aとなります。
 3.Vベルトは、モーターブリー、またはファンブリーに付属しています。
 4.①~⑤のブリー、11kWモーターおよび11kWモーター用のブリーは、受注対応となります。
 5.室内ユニットファンケーシングのスクロールダンパーの開度は、出荷時(開度0)の状態を示します。
 6.スクロールダンパーの開度を調整(0~5)することにより、機内抵抗を変化させて風量を調整することが可能です。
 送風機性能線図に示す抵抗曲線を参照ください。
 7.標準仕様は機内抵抗110Pa、機外静圧100Pa、風量260m³/minです。
 8.別売プレナムは機外静圧30Paです。上表のブリー仕様でご使用ください。(風量260m³/min)
 9.機内抵抗はフィルドフィルターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。
 該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

50Hz



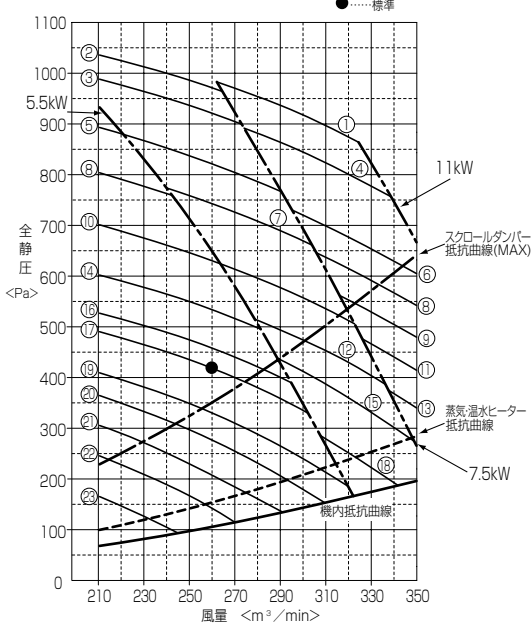
①~⑫は静風圧部品選定表の組合せNoを示します。

標準仕様

電動機		モーターブリー			ファンブリー			Vベルト		51F設定値	
5.5kW全閉形		2B145-3B			2B300-3E			B53x2		22.5A	
No.	回転数 (rpm)	モーター5.5kW(標準)用 B2(B形2本掛け)レッドラベル			モーター7.5kW(別売PAC-CJ68MP)用 B2(B形2本掛け)レッドラベル			モーター11kW(受注対応)用 B3(B形3本掛け)レッドラベル			
		モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	
①	1186								3B160-4E	3B236-3E	4M
②	1178				2B212-3B	2B315-3E	5E				
③	1152				2B160-3B	2B243-3E	5E		3B155-4E	3B236-3E	4M
④	1149										
⑤	1100	PAC-CV64MP (φ190)	標準(φ300)	5E	PAC-CV69MP (φ190)	標準(φ300)	5E		3B155-4E	3B250-3E	4M
⑥	1085								3B155-4E	3B250-3E	4M
⑦	1056				PAC-CV69MP (φ190)	PAC-CV76SP (φ315)	5E				
⑧	1050	PAC-CV63MP (φ180)	標準(φ300)	5E					3B150-4E	3B250-3E	4M
⑨	1015								3B145-4E	3B250-3E	4M
⑩	992	PAC-CV62MP (φ170)	標準(φ300)	5E	PAC-CV68MP (φ170)	標準(φ300)	5E				
⑪	980								3B140-4E	3B250-3E	4N
⑫	944				PAC-CV68MP (φ170)	PAC-CV76SP (φ315)	5E				
⑬	(940)								3B140-4E	3B250-3E	4N
⑭	933	PAC-CV61MP (φ160)	標準(φ300)	5E							
⑮	(900)				PAC-CV68MP (φ170)	標準(φ300)	5E				
⑯	875	PAC-CV60MP (φ150)	標準(φ300)	5E							
⑰	846	標準(φ145)	標準(φ300)	5E							
⑱	831				PAC-CV69MP (φ190)	PAC-CV77SP (φ400)	6I				
⑲	788	PAC-CV59MP (φ135)	標準(φ300)	5E							
㉑	750	PAC-CV59MP (φ135)	PAC-CV76SP (φ315)	5E							
㉒	700	PAC-CV61MP (φ160)	PAC-CV77SP (φ400)	6I							
㉓	656	PAC-CV60MP (φ150)	PAC-CV77SP (φ400)	6I							
㉔	591	PAC-CV59MP (φ135)	PAC-CV77SP (φ400)	6I							

注1.モーターを7.5kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は30Aとなります。
 2.モーターを11kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は42Aとなります。
 3.Vベルトは、モーターブリー、またはファンブリーに付属しています。
 4.①~④のブリー、11kWモーターおよび11kWモーター用のブリーは、受注対応となります。
 5.⑤のブリー組合せ時は、室内ユニットファンケーシングのスクロールダンパーの開度を1(出荷時は0)に調整してください。
 ⑥のブリー組合せ時は、室内ユニットファンケーシングのスクロールダンパーの開度を2(出荷時は0)に調整してください。
 その他のブリー組合せは、出荷時(開度0)の状態を示します。
 6.スクロールダンパーの開度を調整(0~5)することにより、機内抵抗を変化させて風量を調整することが可能です。
 送風機性能線図に示す抵抗曲線を参照ください。
 7.標準仕様は機内抵抗110Pa、機外静圧310Pa、風量260m³/minです。
 8.別売プレナムは機外静圧30Paです。上表のブリー仕様でご使用ください。(風量260m³/min)
 9.機内抵抗はフィルドフィルターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。
 該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

60Hz



①~⑫は静風圧部品選定表の組合せNoを示します。

〈10〉気流分布、温度分布

●PFAV形到達距離（プレナムチャンバ〈別売部品〉取付時）

項目 形名	風量 m ³ /min (m ³ /h)	到達距離 m
PFAV-RP224CM-E	70(4200)	29
PFAV-RP280CM-E	90(5400)	32
PFAV-RP450CM-E	140(8400)	34
PFAV-RP560CM-E	180(10800)	37

注1. 到達距離は、残風速0.25m/secの場合を示します。

注2. 設定条件は別売プレナムチャンバ取付時です。

〈11〉据付工事

(1) 据付場所の選定

(a) 室外ユニット

- 他の熱源から直接ふく射熱を受けないところ。
- ユニットから発生する騒音が隣家に迷惑のかからないところ。
- 強風が吹きつけないところ。
- 本体の質量に十分耐えられる強度のあるところ。
- 暖房運転時には、ユニットからドレンが流れますのでご注意ください。
- 次項「(2) 据付スペース」に示すサービス、風路スペースがあるところ。
- 可燃性ガスの発生、流入、滞留、漏れのおそれがある場所では、火災をおこす危険性がありますので設置しないでください。
- 酸性の溶液や特殊なスプレー(イオウ系)を頻繁に使用する場所は避けてください。
- 油、蒸気、硫化ガスの多い特殊環境では使用しないでください。
- 外気10℃以下にて冷房運転を実施する可能性がある場合は、ユニットの安定した運転を確保するため、室外ユニットに直接雨雪が当たらない場所を選定するか、吹出ダクト、吸込ダクトを取付けるようにしてください。
- 電源および室内側ユニットとの配線配管に便利なところ。
- 積雪が予想される地域では、据付位置を高くしたり、オプションの防雪フードや防雪キット(制御箱への雪浸入防止)を取付ける等の対策を行ってください。

お願い

ユニットから発生する騒音で隣家に迷惑のかからないように据付場所を選定してください。
また、場所によっては防音壁等の防音対策を行ってください。

(b) 室内ユニット

ユニットの質量に耐えられるところに据付けること。

- 強度不足や取付けに不備がある場合、ユニットが転倒・落下し、けがのおそれあり。



①設置場所の注意点

- オイルミスト濃度の高い環境では、油とドレン水により発生する蟻酸が、銅管を腐食し寿命を大幅に縮めることがあります。
- 食品などを加工・貯蔵する場合、発生する腐食性ガス（硫黄系ガスなど）が室内ユニットを傷め、機器寿命を大幅に縮めることがあります。
そのような環境でご使用の場合は、受注対応の防食仕様をご採用ください。
 - ※ 防食仕様といえども腐食や発錆に対して万全ではありません。室内ユニットを設置する場所や設置後のメンテナンスに十分留意してください。
 - ※ 有機溶剤の雰囲気での使用は、室内ユニットの機器寿命を大幅に縮めることがあるため、使用できません。（防食仕様でも使用できません。）

〈有機溶剤環境の例〉

- 接着剤、塗料、インク等を頻繁に使用するところ
- 引火性ガスの発生するところ

以上の内容に合わせて、設計工事マニュアルの「I機器概要-[3]機器選定時の注意事項」も参照ください。

②据付場所の選定

- 吹出空気が部屋全体に行き渡るところ。
- 侵入外気の影響のないところ。
- 吹出空気、吸込空気の流れに障害物のないところ。
- 可燃性油の飛沫や蒸気のないところ。
- 可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれのないところ。
- 高周波を発生する機械のないところ。
- 吹出口側に火災報知器（センサー部）が位置しないようにしてください。（暖房運転時に吹出温風により火災報知器が誤作動するおそれがあります。）
- 酸性の溶液などを頻繁に使用するところは避けてください。
- 特殊なスプレー（イオウ系）などを頻繁に使用するところは避けてください。
- 腐食ガス、有機溶剤の雰囲気での使用は避けてください。

〈床置室内ユニット〉

- 高温多湿雰囲気（露点温度23℃以上）で長時間運転されると、室内ユニットの結露水が垂れて水漏れに至るおそれがあります。そのような条件で使用する可能性がある場合は、室内ユニットの表面全てに断熱材(10～20mm)を追加し、結露しないようにしてください。
- 室内ユニットを機械室に据付けてダクト接続した場合、機械室内が高温多湿雰囲気になりますと、室内ユニットに結露する場合があります。このような場合は、機械室内の空気と室内空気を循環させるなどして、機械室内の温度、湿度を低下させてください。
- 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気口等を設けてください。

(2) 据付スペース

(a) 室外ユニット

●RP224・RP280形

■単独設置の場合

①ユニットは、右図に示す必要空間をとって設置してください。

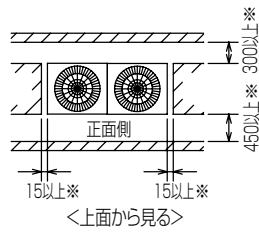
②前後、側面の壁高さ〈H〉が、下記〈壁高さ制約〉を超える場合〈壁高さ制約〉を超えた分の寸法〈h〉を図中にある※印の寸法に加算してください。

③ユニットの上方に障害物がある場合

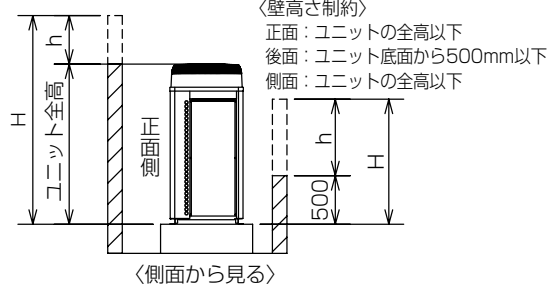
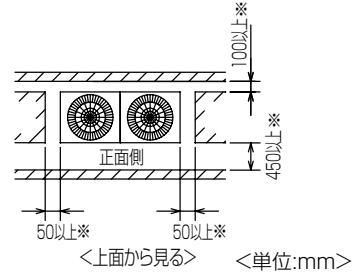
■集中設置・連続設置の場合

- ①多数のユニットを設置する場合は、人の通路、風の流通を考慮して、各ブロック間に下図のスペースをとってください。50
- ②2方向は開放としてください。
- ③壁高さ〈H〉が〈壁高さ制限〉を超える場合は、単独設置の場合と同様に〈壁高さ制限〉を超えた分の寸法〈h〉を※印の寸法に加算してください。
- ④ユニット前後に壁がある場合は、6台毎に吸込スペース兼通路スペースとして1000mm以上とってください。

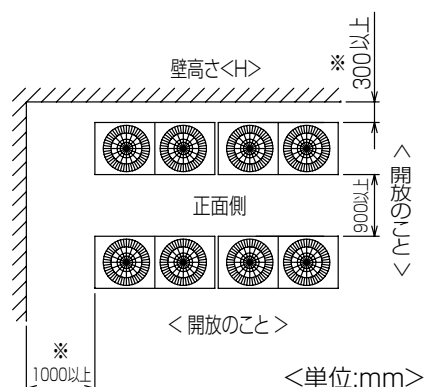
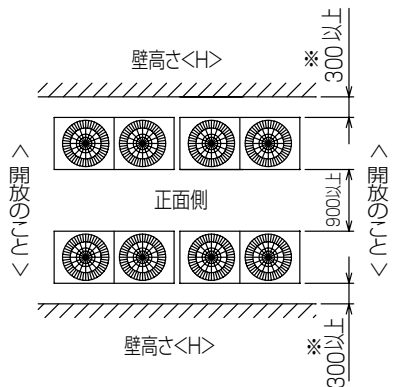
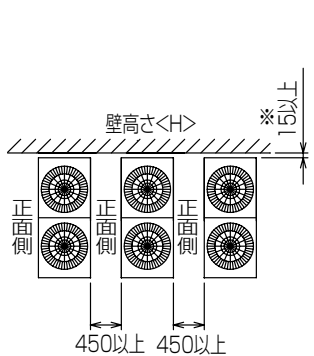
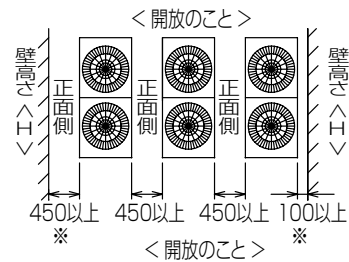
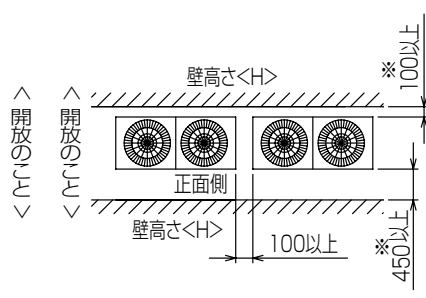
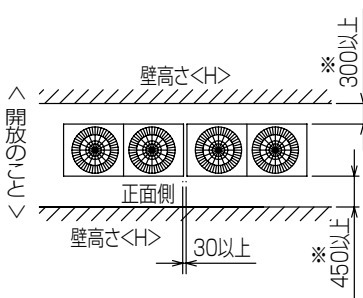
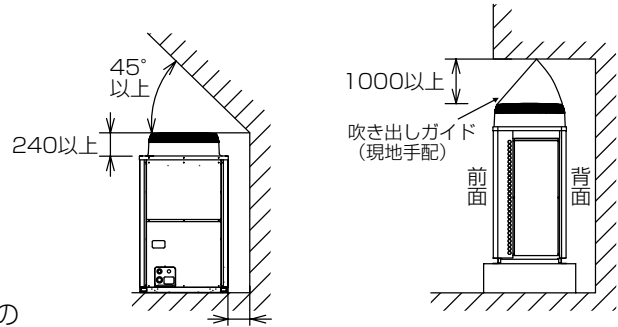
●後面側、壁面まで300mm以上の場合



●後面側、壁面まで100mm以上の場合



●障害物までの空間が少ない場合



<単位:mm>

(b) 床置室内ユニット

ユニットは水準器などを使用して、水平に据付けること。

- 据付けたユニットに傾斜がある場合、ユニットが転倒し、けがのおそれあり。水漏れのおそれあり。



指示を実行

ユニットの質量に耐えられるところに据付けること。

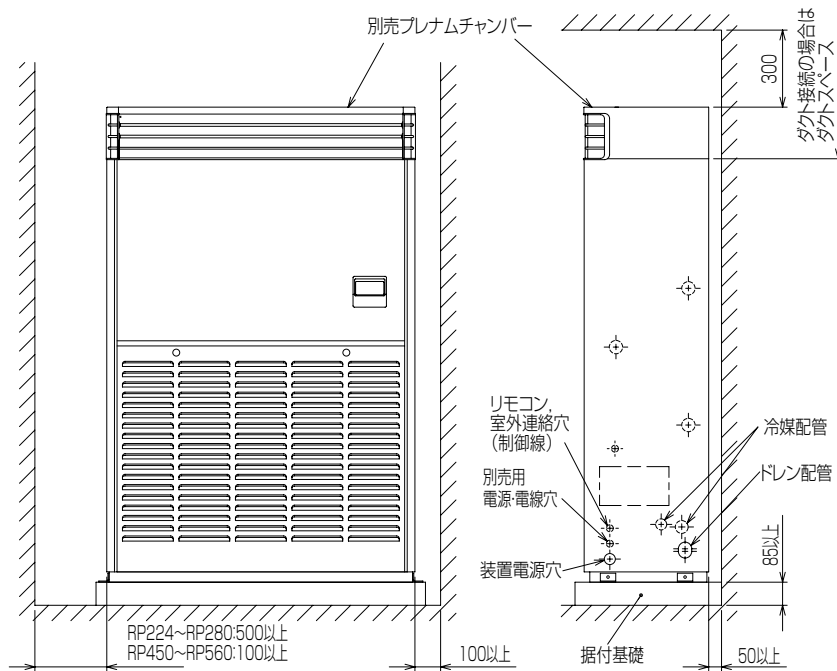
- 強度不足や取付けに不備がある場合、ユニットが転倒・落下し、けがのおそれあり。



指示を実行

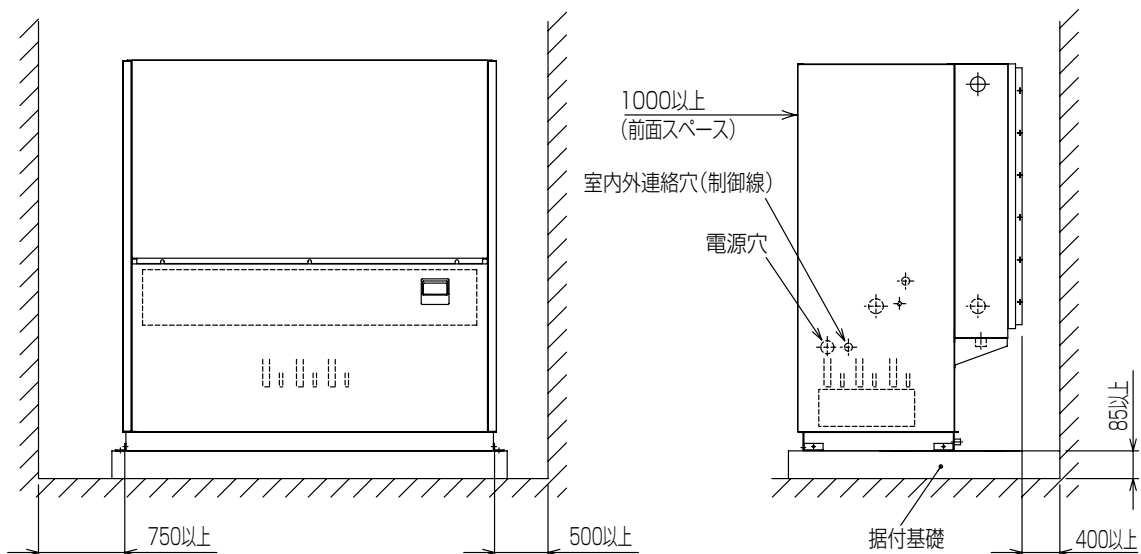
●RP224・RP280・RP450・RP560形

(単位 mm)



- 強固な床面を選定し、ドレン排水の便を図るため、上図のように据付基礎を設けてください。
- ※ 本図は、RP280形ユニットを示しています。他の機種についても必要スペース寸法は同じです。
- ※ 配管、配線図等の据付工事のスペースは別途確保してください。

●RP670・RP800形




- 強固な床面を選定し、ドレン排水の便を図るため、上図のように据付基礎を設けてください。
- ※ 配管・配線等の据付工事のスペースは別途確保してください。
- ※ 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。

(3) 室内ユニットの据付

梱包に使用している PP バンドを持って運搬しないこと。


- けがのおそれあり。



運搬禁止

部品端面・ファンや熱交換器のフィン表面を素手で触れないこと。


- けがのおそれあり。



けが注意

20kg 以上の製品の運搬は、1 人でしないこと。


- けがのおそれあり。



運搬禁止

ユニットは水準器などを使用して、水平に据付けること。


- 据付けたユニットに傾斜がある場合、ドレン漏れのおそれあり。



指示を実行

搬入を行う場合、ユニットの指定位置にて吊下げること。また、横ずれしないよう固定し、四点支持で行うこと。


- 三点支持で運搬・吊下げをした場合、不安定になり、ユニットが転倒・落下し、けがのおそれあり。



運搬注意

梱包材を処理すること。


- 梱包材で遊んだ場合、窒息事故のおそれあり。
- 破棄すること。



指示を実行

梱包材を処理すること。

- 梱包材で遊んだ場合、けがのおそれあり。
- 廃棄すること。




指示を実行

(a) 床置室内ユニット

ユニットは水準器などを使用して、水平に据付けること。

- 据付けたユニットに傾斜がある場合、ドレン漏れのおそれあり。



指示を実行

① ユニットの取付け

- 室内ユニットは、据付場所まで梱包のまま搬入してください。
- 現地手配のアンカーボルトを「(2) 据付スペース」の項のサービススペースとの位置関係に留意して強固に設置してください。

※アンカーボルトサイズ

RP224・RP280・RP450・RP560形 : $\phi 8$ (M8ネジ)

RP670・RP800形 : $\phi 10$ (M10ネジ)

- 室内ユニットは必ず水平に据付けてください。傾斜して据付けますと、本体の重心が中央にあたるため倒れるおそれがあります。また、ドレン漏れ等の事故に至る場合がありますので、必ず水平に据付けてください。

ダクト接続時のお願い

- ダクトの接続には、ユニットとダクトの間にキャンバスダクトを入れてください。
- ダクトの部品には不燃材料を使用してください。
- ダクトおよびフランジには十分な断熱・防音を行ってください。
- アルミ製フレキシブルダクト等の軽い材料のご使用はダクト振動により騒音が出る場合がありますので、避けてください。
- 吸込ダクト接続する場合には、冷媒配管～ドレン配管のパネル貫通部をシール材（現地手配）にてシールしてください。

別売プレナムチャンバ使用時

本ユニットは、ダクトタイプの機種であり別売プレナムチャンバ使用時は、プーリーの変更、調節が必要です。

- 別売プレナムチャンバの接続は、別売部品に付属の説明書に従い据付けてください。

〈12〉 配管設計

(1) ライン分岐方式

<p>床置タイプ 1冷媒系統</p>																																
<p>許容長さ</p>	<p>最遠配管長 (L)</p>	<p>A</p> <p><u>既設配管の場合</u></p> <table border="1" data-bbox="836 842 1417 958"> <thead> <tr> <th rowspan="2">接続室外形名</th> <th colspan="3">液管サイズ</th> </tr> <tr> <th>φ9.52</th> <th>φ12.7</th> <th>φ15.88</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>RP224</td> <td colspan="3">70m</td> </tr> <tr> <td>RP280</td> <td colspan="3">70m</td> </tr> </tbody> </table> <p><u>新規配管を含む場合</u> 既設配管の流用は最大70m以下にしてください。</p> <table border="1" data-bbox="836 1055 1417 1171"> <thead> <tr> <th rowspan="2">接続室外形名</th> <th colspan="3">液管サイズ</th> </tr> <tr> <th>φ9.52</th> <th>φ12.7</th> <th>φ15.88</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>RP224</td> <td>150m</td> <td>100m</td> <td>100m</td> </tr> <tr> <td>RP280</td> <td>90m</td> <td>150m</td> <td>100m</td> </tr> </tbody> </table>	接続室外形名	液管サイズ			φ9.52	φ12.7	φ15.88	RP224	70m			RP280	70m			接続室外形名	液管サイズ			φ9.52	φ12.7	φ15.88	RP224	150m	100m	100m	RP280	90m	150m	100m
接続室外形名	液管サイズ																															
	φ9.52	φ12.7	φ15.88																													
RP224	70m																															
RP280	70m																															
接続室外形名	液管サイズ																															
	φ9.52	φ12.7	φ15.88																													
RP224	150m	100m	100m																													
RP280	90m	150m	100m																													
<p>許容高低差</p>	<p>室内ユニット-室外ユニット間高低差</p>	<p>H</p> <p><u>既設配管の場合</u></p> <table border="1" data-bbox="836 1279 1417 1364"> <tbody> <tr> <td>室外ユニットが上の場合</td> <td colspan="2">30m以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">室外ユニットが下の場合</td> <td>外気温度$\geq 0^{\circ}\text{C}$</td> <td>30m以下</td> </tr> <tr> <td>$-5^{\circ}\text{C} \leq \text{外気温度} < 0^{\circ}\text{C}$</td> <td>15m以下</td> </tr> </tbody> </table> <p><u>新規配管を含む場合</u> 既設配管の高低差は30m以下にしてください。</p> <table border="1" data-bbox="836 1464 1417 1550"> <tbody> <tr> <td>室外ユニットが上の場合</td> <td colspan="2">50m以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">室外ユニットが下の場合</td> <td>外気温度$\geq 0^{\circ}\text{C}$</td> <td>40m以下</td> </tr> <tr> <td>$-5^{\circ}\text{C} \leq \text{外気温度} < 0^{\circ}\text{C}$</td> <td>15m以下</td> </tr> </tbody> </table>	室外ユニットが上の場合	30m以下		室外ユニットが下の場合	外気温度 $\geq 0^{\circ}\text{C}$	30m以下	$-5^{\circ}\text{C} \leq \text{外気温度} < 0^{\circ}\text{C}$	15m以下	室外ユニットが上の場合	50m以下		室外ユニットが下の場合	外気温度 $\geq 0^{\circ}\text{C}$	40m以下	$-5^{\circ}\text{C} \leq \text{外気温度} < 0^{\circ}\text{C}$	15m以下														
室外ユニットが上の場合	30m以下																															
室外ユニットが下の場合	外気温度 $\geq 0^{\circ}\text{C}$	30m以下																														
	$-5^{\circ}\text{C} \leq \text{外気温度} < 0^{\circ}\text{C}$	15m以下																														
室外ユニットが上の場合	50m以下																															
室外ユニットが下の場合	外気温度 $\geq 0^{\circ}\text{C}$	40m以下																														
	$-5^{\circ}\text{C} \leq \text{外気温度} < 0^{\circ}\text{C}$	15m以下																														

■各部冷媒配管の選定(床置タイプ)

(1) 室外ユニット～室内ユニット間の配管

サイズを右記表より選定してください。

(1) 室内ユニット～室外ユニット配管径(単位:mm)
<床置タイプ>

室内形名	系統	接続室外形名	液管サイズ	ガス管サイズ		
				φ19.05	φ22.2	φ25.4
RP224	—	RP224	φ9.52, φ12.7, φ15.88	○	○	×
RP280	—	RP280		×	○	○
RP450	No.1	RP224		○	○	×
	No.2	RP224		○	○	×
RP560	No.1	RP280		×	○	○
	No.2	RP280		×	○	○
RP670	No.1	RP224		○	○	×
	No.2	RP224		○	○	×
	No.3	RP224		○	○	×
RP800	No.1	RP280		×	○	○
	No.2	RP280		×	○	○
	No.3	RP280		×	○	○

■冷媒追加充てん量

工場出荷時の冷媒は、延長配管分を含んでいません。各冷媒配管系統ごとに、現地にて追加充てんしてください。また、サービスをする場合のために、各液管の配管径・長さ・追加充てんした冷媒量を室外ユニットの記入用「冷媒量記入のお願い」銘板に記入してください。

■冷媒追加充てんの算出方法

- 追加充てん量は延長配管の液管サイズとその長さで計算します。
- 右記要領で冷媒追加充てん量を算出し冷媒を追加充てんしてください。
- 計算結果で0.1kg未満の端数は切上げてください。(例4.32kgの場合4.4kgとします。)

■封入冷媒量の制限

室外ユニット形名がRP224形で、液管サイズがφ15.88の場合、封入冷媒量には最大量に制限を設けています。右記計算で求められた値が、右表の最大封入冷媒量を超えた場合は、右表の最大封入冷媒量に従ってください。

<追加充てん量>

■冷媒充てん量の計算(1系統ごと)

液管サイズ φ15.88の総長×0.16 (m)×0.16(kg/m)	or	液管サイズ φ12.7の総長×0.12 (m)×0.12(kg/m)	or	液管サイズ φ9.52の総長×0.06 (m)×0.06(kg/m)	+	接続室内ユニット容量	系統	室内ユニット分
						RP224形	—	3.0kg
						RP280形	—	3.0kg
						RP450形	No.1	3.0kg
							No.2	3.0kg
						RP560形	No.1	3.0kg
							No.2	3.0kg
						RP670形	No.1	3.0kg
							No.2	3.0kg
							No.3	3.0kg
						RP800形	No.1	3.0kg
							No.2	3.0kg
							No.3	3.0kg

■工場出荷時の封入量

室外ユニット形名	封入量
RP224形	9.0kg
RP280形	

■計算例

室外ユニットがRP224形、室内ユニットがRP450形、配管仕様が下記のような場合

<例> A : φ12.7, 11mの時

追加充てん量 = 11×0.12+3=4.4kg (1系統ごと)

■封入冷媒量の制限 (液管サイズ: φ15.88の場合のみ)

室外ユニット形名	RP224形
最大封入冷媒量 ※1 kg	24

※1 最大封入冷媒量: 工場出荷時の冷媒封入量+現地での追加充てん量の最大量

(2) 既設冷媒配管の流用

(a) 冷媒 R22 既設配管流用時の注意点

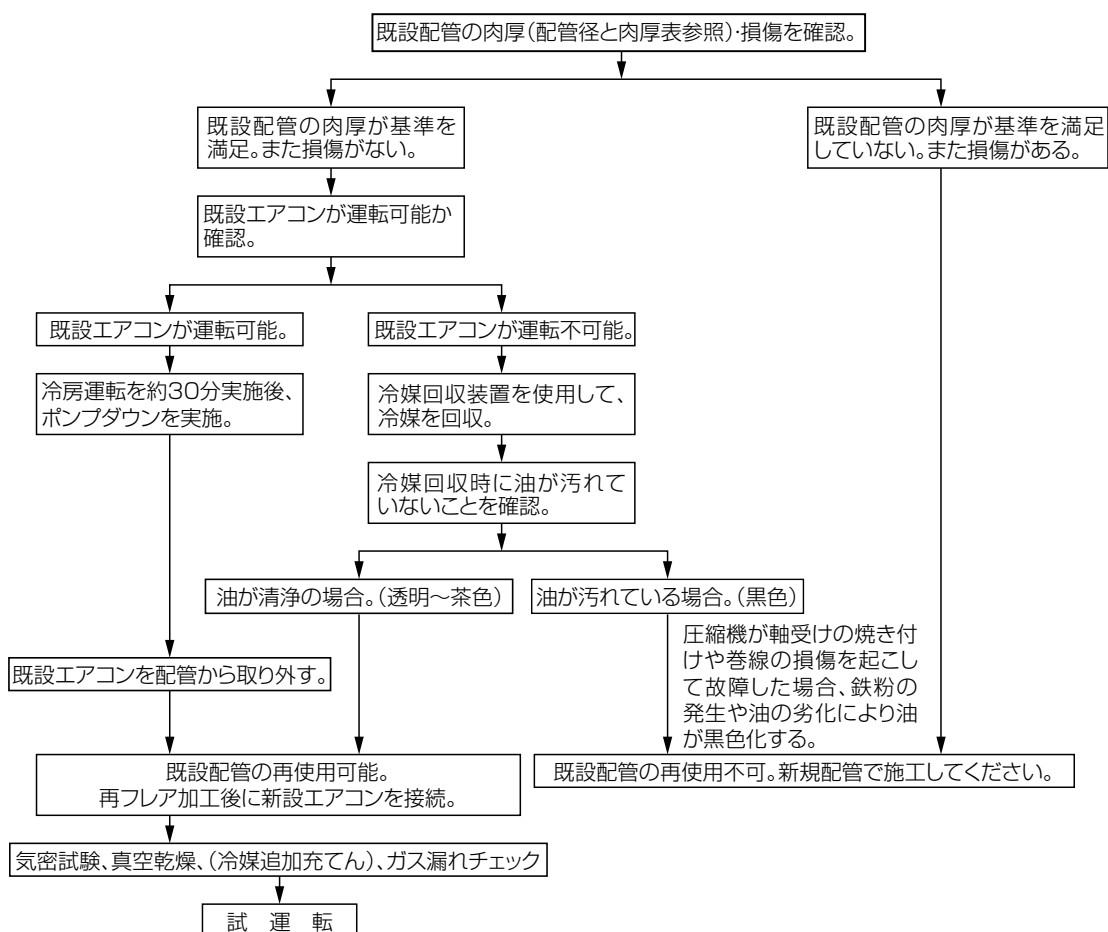
- 下図のフローに従い、既設配管の流用可否を判定してください。
- 油の汚れについては下表を参照してください。

油の色	状態
透明～やや薄黄色～茶色	正常
黒色	配管の交換が必要

- 既設配管の流用は最大 70m 以下、室内ユニット～室外ユニット間高低差 30m 以下 としてください。
- ガス・石油ヒートポンプ式の既設配管は再利用できません。

配管径と肉厚

液管	外径	$\phi 9.52$	$\phi 12.7$	$\phi 15.88$
	肉厚	0.8t (O材, 1/2H材, H材)	0.8t (O材, 1/2H材, H材)	1.0t (O材, 1/2H材, H材)
ガス管	外径	$\phi 19.05$	$\phi 22.2$	$\phi 25.4$
	肉厚	1.0t (O材, 1/2H材, H材)	1.15t (O材) 1.0t (1/2H材, H材)	1.30t (O材) 1.0t (1/2H材, H材)



(b) 異径配管接続について

異径配管を使用する場合、配管径に下記の制約があります。
異径配管への接続は現地対応にてお願いします。

液管 (mm)	外径	$\phi 9.52$			$\phi 12.7$			$\phi 15.88$		
ガス管 (mm)	外径	$\phi 19.05$	$\phi 22.2$	$\phi 25.4$	$\phi 19.05$	$\phi 22.2$	$\phi 25.4$	$\phi 19.05$	$\phi 22.2$	$\phi 25.4$
RP224	\bigcirc (標準サイズ)	\bigcirc	—	—	\bigcirc	\bigcirc	—	\bigcirc	\bigcirc	—
RP280	—	—	\bigcirc	\bigcirc	—	\bigcirc	\bigcirc	—	\bigcirc	\bigcirc

(c) R410A フレア加工

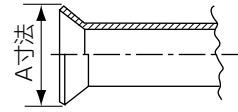
フレアを必ず R410A 用寸法に再加工してください。

•R410A は R22 に比べ約 1.6 倍作動圧力が高いため、再加工せずに使用するとガス漏れします。

フレア加工寸法

(mm)

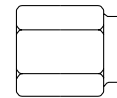
配管外径	呼び	A 寸法 ($^{+0}_{-0.4}$)	
		R410A	R22,R407C
φ9.52	3/8"	13.2	13.0
φ12.7	1/2"	16.6	16.2
φ15.88	5/8"	19.7	19.4
φ19.05	3/4"	24.0	23.3



フレアナット寸法

(mm)

配管外径	呼び	B 寸法 ($^{+0}_{-0.6}$)	
		R410A (2種)	R22,R407C (1種)
φ9.52	3/8"	22.0	22.0
φ12.7	1/2"	26.0	24.0
φ15.88	5/8"	29.0	27.0
φ19.05	3/4"	36.0	36.0

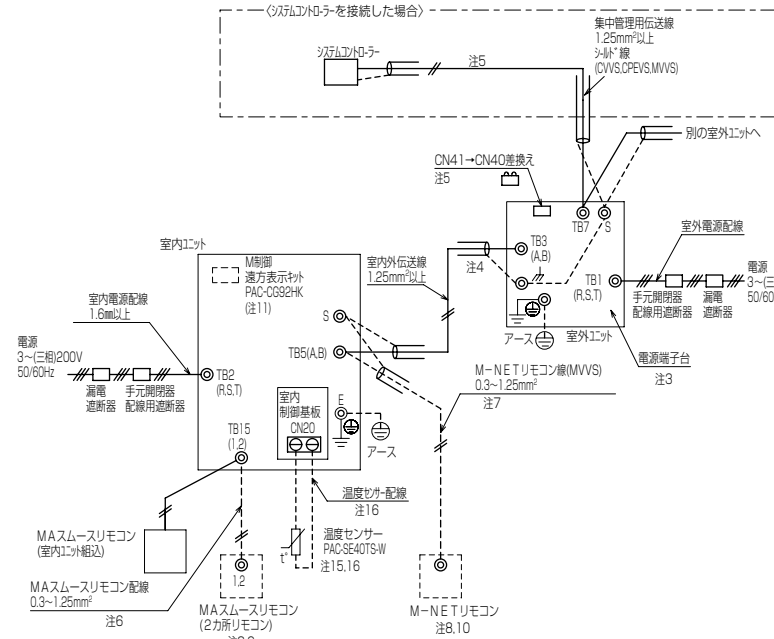


〈13〉機外配線図

(1) 室外電源配線：個別配線接続

床置形

●RP224・280形の場合

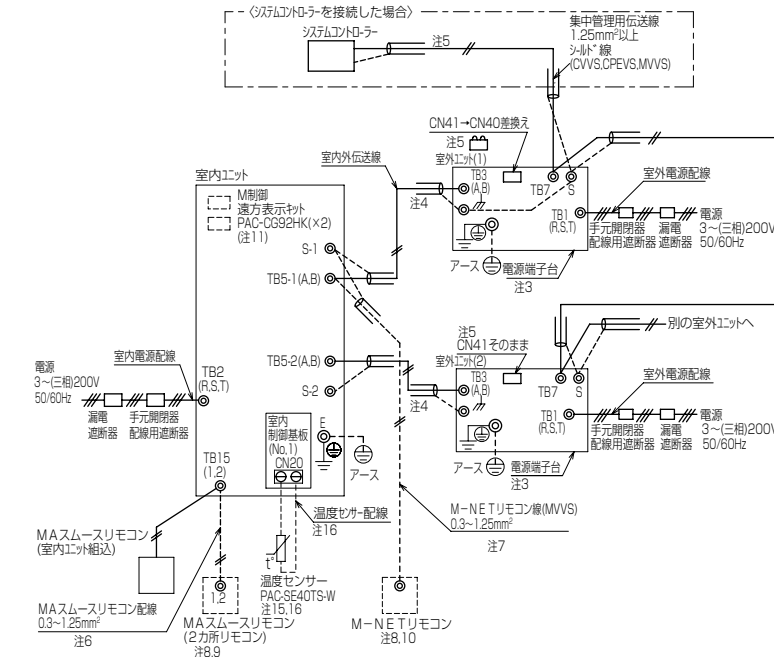


- 注1. 伝送線は全て2線式で極性がありません。
- 注2. ●印はネジ端子台、◎印は基板差込みコネクタを示します。
- 注3. 室外電源配線は、端子台TB1に接続してください。
- 注4. 伝送線(シールド線)のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。また、各室内ユニットへの渡り配線(伝送線)とM-NET RIMON線のシールドアースは、各々の室内ユニットの端子S(シールド)へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。(シールドアースは図中、破線にて示しています)
- 注5. システムコントローラーを接続する場合、1台の室外ユニットのみ給電コネクタ(CN41)を(CN40)に差換えてください。その際、集中管理用伝送線(シールド線)のシールドアースは、必ずコネクタを差換えた室外ユニットのアース端子に接続してください。
- 注6. MAASU-SRIMONの配線長は最大200mまで可能です。
- 注7. M-NET RIMON線が10mを超える場合は、その部分を室内外伝送線最遠長の内数としてください。
- 注8. MAASU-SRIMONと他のM-NET RIMONは併用可能です。
- 注9. 室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMAASU-SRIMON線を渡り配線してください。
- 注10. 室内ユニットを同一グループにする場合は、室内ユニット及びM-NET RIMON線のアドレス設定又はシステムコントローラーにより登録してください。
- 注11. M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
- 注12. 電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
- 注13. 漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
- 注14. 過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
- 注15. 温度センサー配線を1.2m以内で使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブル(1.2m)を使用してください。1.2mを超える場合は、「制御配線表」の仕様に従って配線してください。温度センサーの設置方法は、温度センサー(PAC-SE40TS-W)の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
- 注16. シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
 - ①動力線(強電系)とは、300mm以上離してください。
 - ②インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
 - ③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。

●制御配線表

配線	電線太さ	配線の種類	総延長
室内外伝送線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m
集中管理用	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m
MAASU-SRIMON配線	0.3~1.25mm ²	VCTF,VCTFK,CVV,CVS, VVR,VVF,VCT	最大 200m
M-NET RIMON配線	0.3~1.25mm ²	シールド線 MVVS	注7
温度センサー配線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m

●RP450・560形の場合

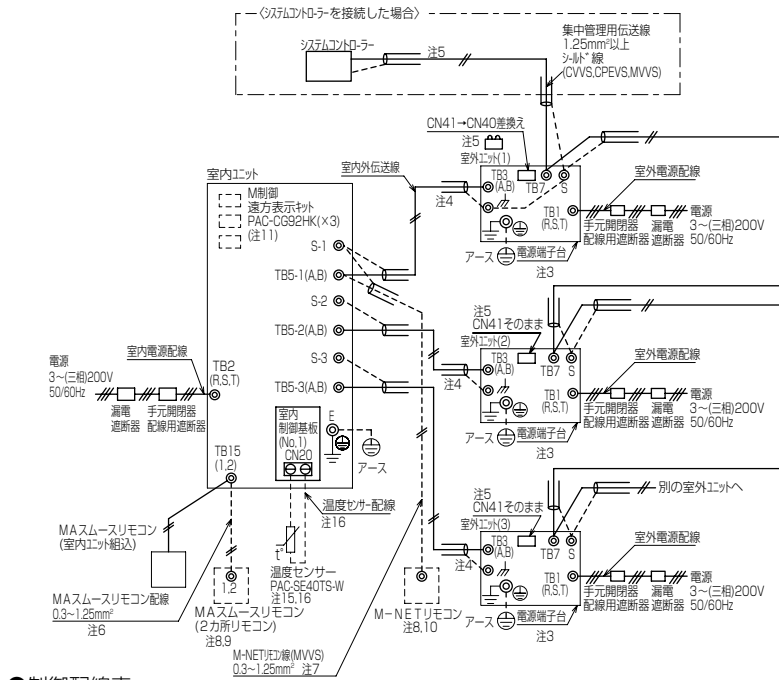


- 注1. 伝送線は全て2線式で極性がありません。
- 注2. ●印はネジ端子台、◎印は基板差込みコネクタを示します。
- 注3. 室外電源配線は端子台TB1に接続してください。
- 注4. 伝送線(シールド線)のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。又、各室内ユニットへの渡り配線(伝送線)とM-NET RIMON線のシールドアースは、各々の室内ユニットの端子S(シールド)へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。(シールドアースは図中、破線にて示しています)
- 注5. 1台の室外ユニットのみ給電切替コネクタ(CN41)を(CN40)へ差替えてください。その際、集中管理用伝送線(シールド線)のシールドアースは必ずコネクタを差換えた室外ユニットのアース端子に接続してください。
- 注6. MAASU-SRIMONの配線長は最大200mまで可能です。
- 注7. M-NET RIMON線が10mを超える場合は、その部分を室内外伝送線最遠長の内数としてください。
- 注8. MAASU-SRIMONと他のM-NET RIMONは併用可能です。
- 注9. 室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMAASU-SRIMON線を渡り配線してください。
- 注10. 室内ユニットを同一グループにする場合は、室内ユニット及びM-NET RIMON線のアドレス設定又はシステムコントローラーにより登録してください。
- 注11. M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
- 注12. 電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
- 注13. 漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
- 注14. 過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
- 注15. 温度センサー配線を1.2m以内で使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブル(1.2m)を使用してください。1.2mを超える場合は、「制御配線表」の仕様に従って配線してください。温度センサーの設置方法は、温度センサー(PAC-SE40TS-W)の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
- 注16. シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
 - ①動力線(強電系)とは、300mm以上離してください。
 - ②インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
 - ③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。

●制御配線表

配線	電線太さ	配線の種類	総延長
室内外伝送線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m
集中管理用	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m
MAASU-SRIMON配線	0.3~1.25mm ²	VCTF,VCTFK,CVV,CVS, VVR,VVF,VCT	最大 200m
M-NET RIMON配線	0.3~1.25mm ²	シールド線 MVVS	注7
温度センサー配線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m

●RP670・800形の場合



- 注1. 伝送線は全て2線式で極性がありません。
- 注2. ◎印はネジ端子台、◎印は基板差込みコネクタを示します。
- 注3. 室外電源配線は端子台TB1に接続してください。
- 注4. 伝送線(シールド線)のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。また、各室内ユニットへの渡り配線(伝送線)とM-NETリモコン線のシールドアースは各々の室内ユニットの端子S(シールド)へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。(シールドアースは図中、破線にて示しています)
- 注5. 1台の室外ユニットのみ給電コネクタ(CN41)を(CN40)へ差換えてください。その際、集中管理用伝送線(シールド線)のシールドアースは必ずコネクタを差換えた室外ユニットのアース端子に接続してください。
- 注6. MASMU-スリモコンの配線長は最大200mまで可能です。
- 注7. M-NETリモコン線が10mを超える場合は、その部分を室内外伝送線最遠長の内数としてください。
- 注8. MASMU-スリモコンと他のM-NETリモコンは併用可能です。
- 注9. 室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMASMU-スリモコン線を渡り配線してください。
- 注10. 室内ユニットを同一グループにする場合は、室内ユニット及びM-NETリモコンのアドレス設定又はシステムコントローラーにより登録してください。
- 注11. M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
- 注12. 電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
- 注13. 漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
- 注14. 過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
- 注15. 温度センサー配線を1.2m以内で使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブル(1.2m)を使用してください。1.2mを超える場合は、「制御配線表」の仕様に従って配線してください。温度センサーの設置方法は、温度センサー(PAC-SE40TS-W)の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
- 注16. シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。①動力線(強電系)とは、3.0mm以上離してください。②インバータ機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。

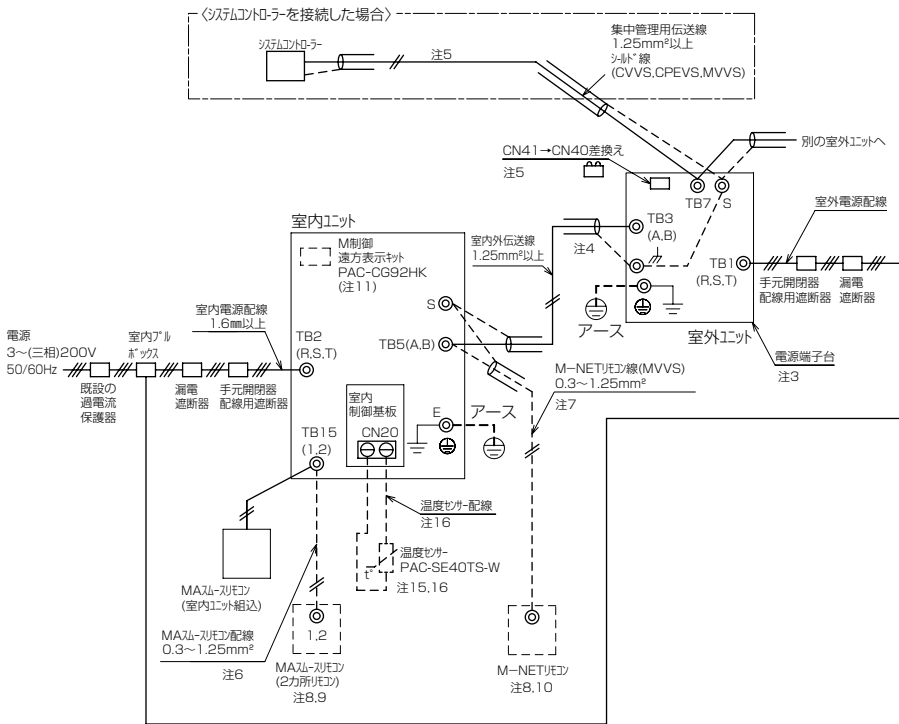
●制御配線表

配線	電線太さ	配線の種類	総延長
室内外伝送線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m
集中管理用	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m
MASMU-スリモコン配線	0.3~1.25mm ²	VCTF,VCTFK,CV,CVS, VVR,VVF,VCT	最大 200m
M-NETリモコン配線	0.3~1.25mm ²	シールド線 MVVS	注7
温度センサー配線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m

(2) 室外電源配線：一括配線接続

床置形

●RP224・280形の場合

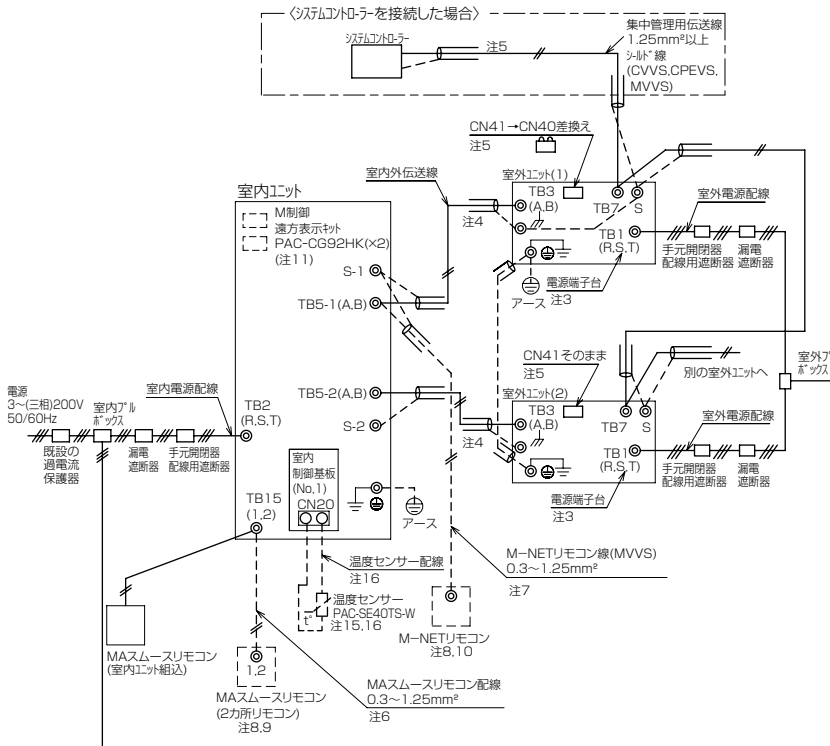


- 注1. 伝送線は全て2線式で極性がありません。
- 注2. ◎印はネジ端子台、◎印は基板差込みコネクタを示します。
- 注3. 室外電源配線は、端子台TB1に接続してください。
- 注4. 伝送線(シールド線)のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。また、各室内ユニットへの渡り配線(伝送線)とM-NETリモコン線のシールドアースは、各々の室内ユニットの端子S(シールド)へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。(シールドアースは図中、破線にて示しています)
- 注5. システムコントローラーを接続する場合、1台の室外ユニットのみ給電コネクタ(CN41)を(CN40)に差換えてください。その際、集中管理用伝送線(シールド線)のシールドアースは、必ずコネクタを差換えた室外ユニットのアース端子に接続してください。
- 注6. MASMU-スリモコンの配線長は最大200mまで可能です。
- 注7. M-NETリモコン線が10mを超える場合は、その部分を室内外伝送線最遠長の内数としてください。
- 注8. MASMU-スリモコンと他のM-NETリモコンは併用可能です。
- 注9. 室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMASMU-スリモコン線を渡り配線してください。
- 注10. 室内ユニットを同一グループにする場合は、室内ユニット及びM-NETリモコンのアドレス設定又はシステムコントローラーにより登録してください。
- 注11. M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
- 注12. 電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
- 注13. 漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
- 注14. 過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
- 注15. 温度センサー配線を1.2m以内で使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブル(1.2m)を使用してください。1.2mを超える場合は、「制御配線表」の仕様に従って配線してください。温度センサーの設置方法は、温度センサー(PAC-SE40TS-W)の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
- 注16. シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。①動力線(強電系)とは、3.0mm以上離してください。②インバータ機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。
- 注17. 一括配線接続の場合、室外機の高調波電流により発熱のおそれがありますので、室内機に準相コンデンサを取付けなくてください。

●制御配線表

配線	電線太さ	配線の種類	総延長
室内外伝送線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m
集中管理用	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m
MASMU-スリモコン配線	0.3~1.25mm ²	VCTF,VCTFK,CV,CVS, VVR,VVF,VCT	最大 200m
M-NETリモコン配線	0.3~1.25mm ²	シールド線 MVVS	注7
温度センサー配線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m

●RP450・560形の場合

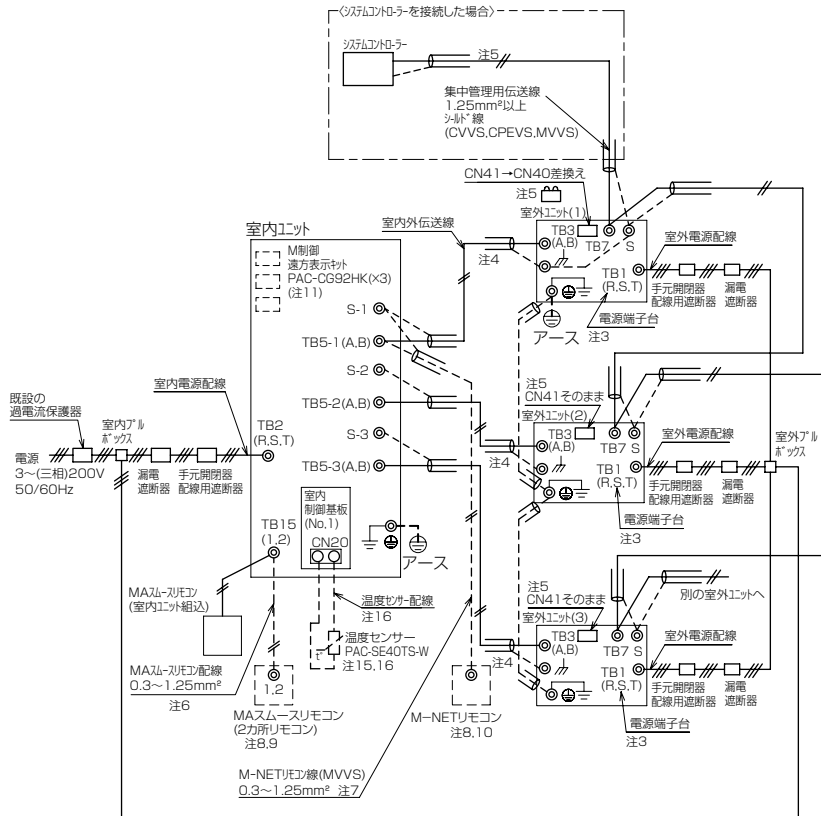


1. 伝送線は全て2線式で極性がありません。
2. ●印はネジ端子台、◎印は基板差込みコネクタを示します。
3. 室外電源配線は端子台TB1に接続してください。
4. 伝送線(シールド線)のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。又、各室内ユニットへの渡り配線(伝送線)とM-NETリモコン線のシールドアースは、各々の室内ユニットの端子S(シールド)へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。(シールドアースは図中、破線にて示しています)
5. 1台の室外ユニットのみ給電コネクタ(CN41)を(CN40)へ差替えてください。その際、集中管理用伝送線(シールド線)のシールドアースは必ずコネクタを差替えた室外ユニットのアース端子に接続してください。
6. MAスルスリモコンの配線長は最大200mまで可能です。
7. M-NETリモコン線が10mを超える場合は、その部分を室内外伝送線最遠長の内数としてください。
8. MAスルスリモコンと他のM-NETリモコンは併用可能です。
9. 室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMAスルスリモコン線を渡り配線してください。
10. 室内ユニットを同一グループにする場合は、室内ユニット及びM-NETリモコンのアドレス設定又はシステムコントローラにより登録してください。
11. M制御遠方表示機(PAC-CG92HK)は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
12. 電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
13. 漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
14. 過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
15. 温度センサー配線を12m以内で使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブル(12m)を使用してください。12mを超える場合は、「制御配線表」の仕様に従って配線をしてください。温度センサーの設置方法は、温度センサー(PAC-SE40TS-W)の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
16. シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。①動力線(強電系)とは、300mm以上離してください。②インバータ機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。
17. 一括配線接続の場合、室外機の高調波電流により発熱のおそれがありますので、室内機に直相コンデンサを取付けないでください。

●制御配線表

配線	電線太さ	配線の種類	総延長
室内外伝送線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m
集中管理用	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m
MAスルスリモコン配線	0.3~1.25mm ²	VCTF,VCTFK,CVV,CVS, VVR,VVF,VCT	最大 200m
M-NETリモコン配線	0.3~1.25mm ²	シールド線 MVVS	注7
温度センサー配線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m

●RP670・800形の場合



1. 伝送線は全て2線式で極性がありません。
2. ●印はネジ端子台、◎印は基板差込みコネクタを示します。
3. 室外電源配線は端子台TB1に接続してください。
4. 伝送線(シールド線)のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。また、各室内ユニットへの渡り配線(伝送線)とM-NETリモコン線のシールドアースは各々の室内ユニットの端子S(シールド)へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。(シールドアースは図中、破線にて示しています)
5. 1台の室外ユニットのみ給電コネクタ(CN41)を(CN40)へ差替えてください。その際、集中管理用伝送線(シールド線)のシールドアースは必ずコネクタを差替えた室外ユニットのアース端子に接続してください。
6. MAスルスリモコンの配線長は最大200mまで可能です。
7. M-NETリモコン線が10mを超える場合は、その部分を室内外伝送線最遠長の内数としてください。
8. MAスルスリモコンと他のM-NETリモコンは併用可能です。
9. 室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMAスルスリモコン線を渡り配線してください。
10. 室内ユニットを同一グループにする場合は、室内ユニット及びM-NETリモコンのアドレス設定又はシステムコントローラにより登録してください。
11. M制御遠方表示機(PAC-CG92HK)は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
12. 電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
13. 漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
14. 過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
15. 温度センサー配線を12m以内で使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブル(12m)を使用してください。12mを超える場合は、「制御配線表」の仕様に従って配線をしてください。温度センサーの設置方法は、温度センサー(PAC-SE40TS-W)の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
16. シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。①動力線(強電系)とは、300mm以上離してください。②インバータ機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。
17. 一括配線接続の場合、室外機の高調波電流により発熱のおそれがありますので、室内機に直相コンデンサを取付けないでください。

●制御配線表

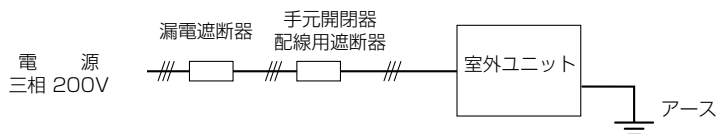
配線	電線太さ	配線の種類	総延長
室内外伝送線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m
集中管理用	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m
MAスルスリモコン配線	0.3~1.25mm ²	VCTF,VCTFK,CVV,CVS, VVR,VVF,VCT	最大 200m
M-NETリモコン配線	0.3~1.25mm ²	シールド線 MVVS	注7
温度センサー配線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m

(3) 主電源の配線太さおよび開閉器容量

(a) 個別配線接続

配線系統図 (例)

●室外ユニット

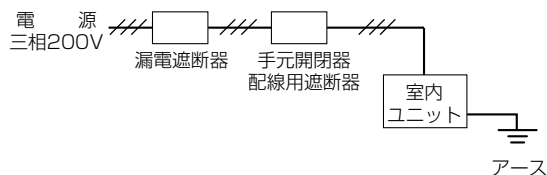


●主電源の配線太さおよび開閉器容量

セット形名	室外構成ユニット	最小太さ (mm ²)		手元開閉器			配線遮断器 (A)	漏電遮断器 ※1※2	最大電流 (A)
		幹線	接地線	開閉器容量 (A)	過電流保護器 (A) ※3				
RP224形	RP224形	8以上	3.5以上	60	40	40	40A 30mAまたは100mA	0.1s以下	25.8
RP280形	RP280形	14以上	3.5以上	60	50	50	50A 100mA	0.1s以下	36.9
RP450形	RP224形	8以上	3.5以上	60	40	40	40A 30mAまたは100mA	0.1s以下	25.8
	RP224形	8以上	3.5以上	60	40	40	40A 30mAまたは100mA	0.1s以下	25.8
RP560形	RP280形	14以上	3.5以上	60	50	50	50A 100mA	0.1s以下	36.9
	RP280形	14以上	3.5以上	60	50	50	50A 100mA	0.1s以下	36.9
RP670形	RP224形	8以上	3.5以上	60	40	40	40A 30mAまたは100mA	0.1s以下	25.8
	RP224形	8以上	3.5以上	60	40	40	40A 30mAまたは100mA	0.1s以下	25.8
RP800形	RP280形	14以上	3.5以上	60	50	50	50A 100mA	0.1s以下	36.9
	RP280形	14以上	3.5以上	60	50	50	50A 100mA	0.1s以下	36.9

(注) ※1.電源には必ずインバーター回路用漏電遮断器 (三菱電機製NV-Cシリーズまたは、その同等品) を取付けてください。
 ※2.漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
 ※3.過電流保護器は、B種ヒューズを使用する場合について示します。

●室内ユニット



●主電源の配線太さおよび開閉器容量

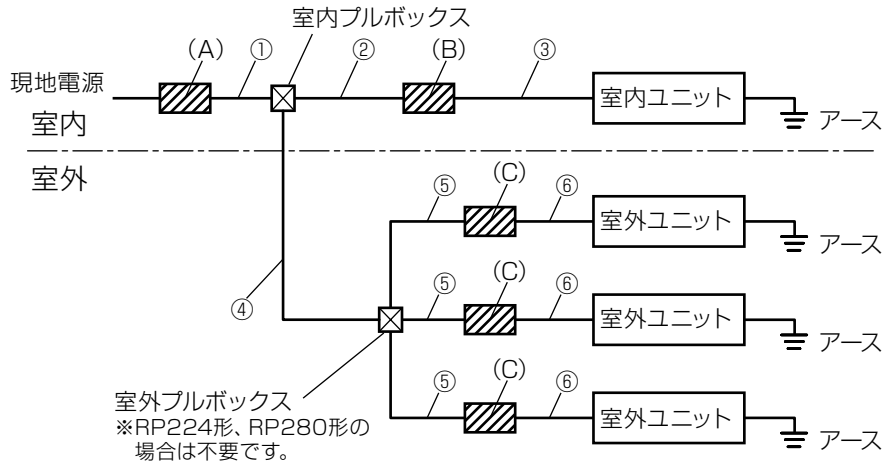
形名	室内ユニットの電動機出力	電線太さ		漏電遮断器※2	手元開閉器		配線用遮断器
		電源配線	アース		開閉器容量	過電流保護器	
PFAV-RP224,280CM-E	1.5kW※1	1.6mm	1.6mm	15A (NV30-C (当社)) ※2	15A	15A (B種ヒューズ)	15A (NF30-C (当社))
	2.2kW	1.6mm	1.6mm	15A (NV30-C (当社)) ※2	15A	15A (B種ヒューズ)	15A (NF30-C (当社))
PFAV-RP450CM-E	2.2kW※1	1.6mm	1.6mm	15A (NV30-C (当社)) ※2	15A	15A (B種ヒューズ)	15A (NF30-C (当社))
	3.7kW	1.6mm	1.6mm	20A (NV30-C (当社)) ※2	30A	20A (B種ヒューズ)	20A (NF30-C (当社))
PFAV-RP560CM-E	3.7kW※1	1.6mm	1.6mm	20A (NV30-C (当社)) ※2	30A	20A (B種ヒューズ)	20A (NF30-C (当社))
	5.5kW	5.5mm ²	1.6mm	30A (NV30-C (当社)) ※2	30A	30A (B種ヒューズ)	30A (NF30-C (当社))
PFAV-RP670CM-E	3.7kW※1	1.6mm	1.6mm	20A (NV30-C (当社)) ※2	30A	20A (B種ヒューズ)	20A (NF30-C (当社))
	5.5kW	5.5mm ²	1.6mm	30A (NV30-C (当社)) ※2	30A	30A (B種ヒューズ)	30A (NF30-C (当社))
PFAV-RP800CM-E	7.5kW	8mm ²	2.0mm	40A (NV63-C (当社)) ※3	60A	40A (B種ヒューズ)	40A (NF63-C (当社))
	11kW	14mm ²	2.0mm	50A (NV63-C (当社)) ※4	60A	50A (B種ヒューズ)	50A (NF63-C (当社))

※1 標準仕様の電動機出力を示します。
 ※2 漏電遮断器は感度30mA 0.1s以下を使用ください。
 ※3 漏電遮断器は、感度30mAまたは100mA、0.1s以下を使用ください。
 ※4 漏電遮断器は、感度100mA、0.1s以下を使用ください。

(b) 室内ユニットからの一括配線接続

※既設室内ユニットの電源配線を流用し、室外ユニットに電源配線を敷設する場合、下記配線系統図を参考に電源配線を施工してください。
 ※下記配線太さおよび開閉器容量は既設ユニットが当社旧機種(PA(H,T))を想定しています。既設ユニットが前記機種以外の場合は内線規程に従って配線を施工してください。

●配線系統図 (例：3冷媒系統の場合)



●主電源の配線太さ

セット形名	室内ユニットの電動機出力	配線太さ								室内ユニットアース線	室外ユニットアース線
		①	②		③	④	⑤		⑥		
			8m以下	8m以上			8m以下	8mを超える			
RP224形	1.5kW※1	14mm ² 以上	8mm ² 以上	14mm ² 以上	1.6mm以上	[8m以下]8mm ² 以上、[8mを超える]14mm ² 以上	14mm ² 以上	8mm ² 以上	1.6mm以上	2.0mm以上	
	2.2kW	14mm ² 以上	8mm ² 以上	14mm ² 以上	1.6mm以上	[8m以下]8mm ² 以上、[8mを超える]14mm ² 以上	8mm ² 以上	1.6mm以上	2.0mm以上		
RP280形	1.5kW※1	22mm ² 以上	14mm ² 以上	22mm ² 以上	1.6mm以上	[8m以下]14mm ² 以上、[8mを超える]22mm ² 以上	14mm ² 以上	1.6mm以上	2.0mm以上		
	2.2kW	22mm ² 以上	14mm ² 以上	22mm ² 以上	1.6mm以上	[8m以下]14mm ² 以上、[8mを超える]22mm ² 以上	14mm ² 以上	1.6mm以上	2.0mm以上		
RP450形	2.2kW※1	22mm ² 以上	14mm ² 以上	22mm ² 以上	1.6mm以上	22mm ² 以上	14mm ² 以上	22mm ² 以上	8mm ² 以上	1.6mm以上	2.0mm以上
	3.7kW	22mm ² 以上	14mm ² 以上	22mm ² 以上	1.6mm以上	22mm ² 以上	14mm ² 以上	22mm ² 以上	8mm ² 以上	1.6mm以上	2.0mm以上
RP560形	3.7kW※1	38mm ² 以上	22mm ² 以上	38mm ² 以上	1.6mm以上	38mm ² 以上	22mm ² 以上	38mm ² 以上	14mm ² 以上	1.6mm以上	2.0mm以上
	5.5kW	38mm ² 以上	22mm ² 以上	38mm ² 以上	1.6mm以上	38mm ² 以上	22mm ² 以上	38mm ² 以上	14mm ² 以上	1.6mm以上	2.0mm以上
RP670形	3.7kW※1	38mm ² 以上	22mm ² 以上	38mm ² 以上	1.6mm以上	38mm ² 以上	22mm ² 以上	38mm ² 以上	8mm ² 以上	1.6mm以上	2.0mm以上
	5.5kW	50mm ² 以上	22mm ² 以上	38mm ² 以上	1.6mm以上	38mm ² 以上	22mm ² 以上	38mm ² 以上	8mm ² 以上	1.6mm以上	2.0mm以上
RP800形	7.5kW	50mm ² 以上	22mm ² 以上	38mm ² 以上	1.6mm以上	38mm ² 以上	22mm ² 以上	38mm ² 以上	8mm ² 以上	2.0mm以上	2.0mm以上
	5.5kW※1	60mm ² 以上	38mm ² 以上	60mm ² 以上	5.5mm ² 以上	60mm ² 以上	38mm ² 以上	60mm ² 以上	14mm ² 以上	1.6mm以上	2.0mm以上
RP800形	7.5kW	80mm ² 以上	38mm ² 以上	60mm ² 以上	8mm ² 以上	60mm ² 以上	38mm ² 以上	60mm ² 以上	14mm ² 以上	2.0mm以上	2.0mm以上
	11kW	80mm ² 以上	38mm ² 以上	60mm ² 以上	14mm ² 以上	60mm ² 以上	38mm ² 以上	60mm ² 以上	14mm ² 以上	2.0mm以上	2.0mm以上

●主電源の開閉器容量

セット形名	室内ユニットの電動機出力	(A)		(B)				(C)				室内ユニット最大電流	各室外ユニット最大電流
		既設の過電流保護器※6	漏電遮断器※2	手元開閉器		配線用遮断器	漏電遮断器※2	手元開閉器		配線用遮断器			
				開閉器容量	過電流保護器			開閉器容量	過電流保護器				
RP224形	1.5kW※1	75A	15A※3	15A	15A	15A	40A※4	60A	40A	40A	6.5A	25.8A	
	2.2kW	75A	15A※3	15A	15A	15A	40A※4	60A	40A	40A	9.0A		
RP280形	1.5kW※1	100A	15A※3	15A	15A	15A	50A※5	60A	50A	50A	6.5A	36.9A	
	2.2kW	100A	15A※3	15A	15A	15A	50A※5	60A	50A	50A	9.0A		
RP450形	2.2kW※1	100A	15A※3	15A	15A	15A	40A※4	60A	40A	40A	9.0A	25.8A	
	3.7kW	100A	20A※3	30A	20A	20A	40A※4	60A	40A	40A	15A		
RP560形	3.7kW※1	150A	20A※3	30A	20A	20A	50A※5	60A	50A	50A	15A	36.9A	
	5.5kW	150A	30A※3	30A	30A	30A	50A※5	60A	50A	50A	22.5A		
RP670形	3.7kW※1	150A	20A※3	30A	20A	20A	40A※4	60A	40A	40A	15A	25.8A	
	5.5kW	150A	30A※3	30A	30A	30A	40A※4	60A	40A	40A	22.5A		
RP800形	7.5kW	150A	40A※4	60A	40A	40A	40A※4	60A	40A	40A	30A	36.9A	
	5.5kW※1	200A	30A※3	30A	30A	30A	50A※5	60A	50A	50A	22.5A		
RP800形	7.5kW	200A	40A※4	60A	40A	40A	50A※5	60A	50A	50A	30A	36.9A	
	11kW	200A	50A※5	60A	50A	50A	50A※5	60A	50A	50A	42A		

※1 標準仕様の電動機出力を示します。
 ※2 必ずインローター回路用漏電遮断器(三菱電機製NV-Cシリーズまたは同等品)を取付けてください。
 ※3 漏電遮断器は、感度30mA、0.1S以下を使用してください。
 ※4 漏電遮断器は、感度30mAまたは100mA、0.1S以下を使用してください。
 ※5 漏電遮断器は、感度100mA、0.1S以下を使用してください。
 ※6 (A)既設の過電流保護器は、既設ユニットが当社旧機種(PA(H,T))と想定した場合の過電流保護器の容量を示します。既設ユニットが前記機種以外の場合は内線規程に従って配線を加工してください。
 ※7 内線規程に従って、配線の電圧降下は幹線および分岐回路のそれぞれにおいて、標準電圧の2%以下にしてください。
 ※8 一括配線接続の場合、室外機の高調波電流により発熱のおそれがありますので、室内機に進相コンデンサを取り付け不要にしてください。

(4) 制御配線

制御配線は、システム構成により異なります。配線工事の前に必ず、設計工事マニュアルの「VI 配線設計 -[6] システム接続例」をご覧ください。

(a) 制御配線の種類と許容長

制御線配線には、「伝送線」と「リモコン線」があり、システム構成により配線の種類および許容長が異なります。また、伝送線が長い場合やノイズ源がユニットに近傍している場合は、ノイズ障害防止のためにユニット本体をノイズ源から離してください。

①伝送線（M-NET伝送線）

配線の種類	対象施設	全ての施設
	種類	シールド線 CVVS・CPEVS・MVVS
	線数	2心ケーブル
	線径	1.25mm ² 以上
室内外伝送線最遠長		最大200m
集中管理用伝送線および室内外伝送線最遠長 (室外ユニットを経由した最遠長)		最大500m *集中管理用伝送線に設置される伝送線用給電ユニットから 各室外ユニットおよびシステムコントローラーまでの配線長は 最大200m

②リモコン線

配線の種類	種類	MAスームスリモコン (注1) VCTF,VCTFK,CVV CVS,VVR,VVF,VCT	M-NETリモコン (注2) シールド線 MVVS
	線数	2心ケーブル	2心ケーブル
	線径	0.3~1.25mm ² (注3)	0.5~1.25mm ² (注3) (0.75~1.25mm ²) (注4)
	総延長	最大200m	10mを超える部分は、 室内外伝送線最遠長の内数としてください

(注1) MAスームスリモコンとは、設備インバーターエアコン用MAスームスリモコンを示します。

(注2) M-NETリモコンとは、MEリモコンおよびM-NETコンパクトリモコンを示します。

(注3) 作業上、0.75mm²までの線径を推奨します。

(注4) コンパクトリモコンの端子台へ接続する場合は、()内の線径としてください。

(b) スイッチ設定の種類と方法

スイッチ設定は、システム構成により設定の要否があります。配線工事の前に必ず、設計工事マニュアルの「VI 配線設計 -[6] システム接続例」をご覧ください。

また、スイッチを設定する場合は、必ず電源を遮断した状態で行ってください。通電状態のままスイッチを操作した場合は、設定内容が変わらず正常に動作しません。

〈14〉 取付部品データ

(1) 取付可能部品表

(a) 室内ユニット適用表

(ア) 床置PFAV形

標準用

室内ユニット形名		PFAV-RP224CM-E	PFAV-RP280CM-E	PFAV-RP450CM-E	PFAV-RP560CM-E
加熱器	蒸気・温水ヒーター	PAC-CG42XH(蒸気31.5kW,温水28.0kW)	PAC-CG43XH(蒸気37.5kW,温水35.5kW)	PAC-CG44XH(蒸気60.0kW,温水56.0kW)	PAC-CG45XH(蒸気75.0kW,温水71.0kW)
加湿器	透湿膜	PAC-CE32TF(3.0kg/h)	PAC-CE33TF(4.1kg/h)	PAC-CE34TF(6.0kg/h)	PAC-CE35TF(8.6kg/h)
	蒸気スプレー	PAC-CG03SS(4.0kg/h)	PAC-CG03SS(5.0kg/h)	PAC-CG04SS(6.0kg/h)	PAC-CG05SS(8.0kg/h)
	ペーパーパン	PAC-CG33VP(5.2kg/h)		PAC-CG35VP(7.8kg/h)	
風路部品	プレナム	PAC-CC82PL	PAC-CC83PL	PAC-CC84PL	PAC-CC85PL
	吸込ダクトフランジ	PAC-CE72DF	PAC-CE73DF	PAC-CE74DF	PAC-CE75DF
	外気取入フランジ	PAC-CG73GF		PAC-CG75GF	
エアフィルター	フィルドフィルター	PAC-CJ72FF	PAC-CJ73FF	PAC-CJ74FF	PAC-CJ75FF
	予備フィルター	PAC-CF82YF	PAC-CF83YF	PAC-CC86YF	PAC-CC88YF
	高性能フィルター(NBS90%)	PAC-CF92AF	PAC-CF93AF	PAC-CF94AF	PAC-CF95AF
	中性能フィルター(NBS65%)	PAC-CF62AF	PAC-CF63AF	PAC-CF64AF	PAC-CF65AF
	中・高性能フィルターボックス	PAC-CC72TB	PAC-CC73TB	PAC-CC74TB	PAC-CC75TB
	HEPAフィルター用フィルターユニット	PAC-CF22CLB	PAC-CF23CLB	-	-
	HEPAフィルター用吹出ダクトフランジ	PAC-TS05FD	PAC-TS08FD	-	-
	HEPAフィルター(アルミセパレーター)	PAC-CF32CLFA	PAC-CF33CLFA	-	-
	HEPAフィルター(紙セパレーター)	PAC-CF32CLFP	PAC-CF33CLFP	-	-
	フィルターユニット(再生型オイルフィルター用)	PAC-CE12UTB	PAC-CE13UTB	PAC-CE14UTB	PAC-CE15UTB
	フィルターユニット(使い捨て型オイルフィルター用)	PAC-CE22UTB	PAC-CE23UTB	PAC-CE24UTB	PAC-CE25UTB
	オイルフィルター(ろ材交換用5枚入り)	PAC-CE02UF	PAC-CE03UF	PAC-CE04UF	PAC-CE05UF
	エリミネーター(ビニロック)	-			
	エリミネーター(SUS)	-			
電気部品	設備用MAスームスリモコン	PAR-25MA-SE			
	サーミスター取付位置変更部品	PAC-SE40TS-W			
	進相コンデンサー	PAC-CP32~36CA (注2)			
	進相コンデンサー取付アタッチメント	PAC-CG85CAA			
	M制御遠方表示キット	PAC-CG92HK			
	遠方操作キット (注1)	PAC-CG93SK			
	リブレース電源ボックス	PAC-CG86DB		PAC-CG87DB	
その他	右配管部品(加湿器組込み用)	-	-	PAC-CF58RPH	PAC-CF59RPH
	木台	PAC-CQ31MD	PAC-CQ32MD	PAC-CG94MD	PAC-CG95MD

注1. 遠方操作キット組込時は、M制御遠方表示キット(冷媒系統毎)の同時組込みが必要です。

注2. 次ページの進相コンデンサー適用表を参照ください。

室内ユニット形名		PFAV-RP670CM-E	PFAV-RP800CM-E
加熱器	蒸気・温水ヒーター	PAC-CG47XH(蒸気145kW,温水129kW)	PAC-CG47XH(蒸気154kW,温水144kW)
加湿器	透湿膜	-	
	蒸気スプレー	PAC-CL35SS(15.2kg/h) (注1)	
	ペーパーパン	PAC-CM08VP(10.4kg/h)	
風路部品	プレナム	PAC-CC87PL	
	吸込ダクトフランジ	付	
	外気取入フランジ	-	
エアフィルター	フィルドフィルター	受注対応	
	予備フィルター	PAC-CQ61YF	
	エリミネーター(ビニロック)	PAC-CM36EN	
	エリミネーター(SUS)	PAC-CM37EN	
電気部品	設備用MAスームスリモコン	PAR-25MA-SE	
	サーミスター取付位置変更部品	PAC-SE40TS-W	
	進相コンデンサー	PAC-CP34~37CA (注3)	
	進相コンデンサー取付アタッチメント	PAC-CP82CA	
	M制御遠方表示キット	PAC-CG92HK	
	遠方操作キット (注2)	PAC-CG93SK	
	リブレース電源ボックス	PAC-CG88DB	
その他	木台	-	

注1. 必ずエリミネーター(PAC-CM36・37EN)を併用してください。

注2. 遠方操作キット組込時は、M制御遠方表示キット(冷媒系統毎)の同時組込みが必要です。

注3. 次ページの進相コンデンサー適用表を参照ください。

■静風圧部品標準仕様表

床置標準タイプ					
室内ユニット形名	電動機	送風機ブリー	Vベルト	電動機ブリー	51F設定値 (過電流継電器)
PFAV-RP224CM-E	1.5kW全開外扇形	A224-20	A56	A可変24	6.5A
PFAV-RP280CM-E	1.5kW全開外扇形	A212-20	A55	A可変24	6.5A
PFAV-RP450CM-E	2.2kW全開外扇形	2B280-32	B65	2B118-28	9.0A
PFAV-RP560CM-E	2.7kW全開外扇形	2B280-32	B64	2B135-28	15A
PFAV-RP670CM-E	3.7kW全開外扇形	2B300-32	B53	2B125-28	15A
PFAV-RP800CM-E	5.5kW全開外扇形	2B300-32	B53	2B145-38	22.5A

■進相コンデンサー適用表

進相コンデンサー形名	電動機出力(kW)		静電容量 (μF)
	50Hz	60Hz	
PAC-CP32CA	0.75	1.5	30
PAC-CP33CA	1.5	2.2	40
PAC-CP34CA	2.2	3.7	50
PAC-CP35CA	3.7	5.5	75
PAC-CP36CA	5.5	7.5	100
PAC-CP37CA	7.5	-	150

■静風圧部品形名・仕様表 ※ブリーボス部の寸法は、設計工事マニュアルの「IV据付工事-[3]室内ユニットの据付」を参照ください。

送風機ブリーセット

部品形名	ファンブリー	個数	ベルト	個数
PAC-CT01SP	A90-20	1		
PAC-CT02SP	A118-20	1		
PAC-CT03SP	A132-20	1		
PAC-CT04SP	A150-20	1		
PAC-CT06SP	A180-20	1	注3	
PAC-CT05SP	A224-20	1		
PAC-CT07SP	A250-20	1		
PAC-CT08SP	A280-20	1		
PAC-CV76SP	B315-32	1		
PAC-CV77SP	B400-32	1	B61	2
PAC-CC01SP	B165-32	1		
PAC-CC02SP	B170-32	1		
PAC-CC03SP	B180-32	1		
PAC-CC04SP	B190-32	1		
PAC-CC05SP	B200-32	1		
PAC-CC06SP	B212-32	1		
PAC-CC07SP	B224-32	1		
PAC-CC08SP	B236-32	1		
PAC-CC09SP	B250-32	1		
PAC-CC10SP	B280-32	1		
PAC-CC11SP	B300-32	1		
PAC-CC12SP	B315-32	1		
PAC-CC13SP	B355-32	1		
PAC-CB01SP	2B165-32	1		
PAC-CC14SP	2B170-32	1		
PAC-CC15SP	2B180-32	1		
PAC-CC16SP	2B190-32	1		
PAC-CC17SP	2B200-32	1		
PAC-CC18SP	2B212-32	1		
PAC-CC19SP	2B224-32	1		
PAC-CB02SP	2B236-32	1		
PAC-CC20SP	2B250-32	1		
PAC-CC21SP	2B280-32	1		
PAC-CC22SP	2B300-32	1		
PAC-CB03SP	2B315-32	1		
PAC-CH72SP	2B355-32	1		

Vベルト

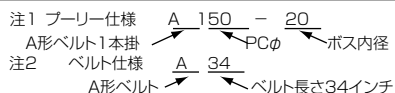
部品形名	ベルト	個数
PAC-CJ14VB	A44	1
PAC-CJ15VB	A45	1
PAC-CJ16VB	A46	1
PAC-CJ17VB	A47	1
PAC-CJ49VB	A49	1
PAC-CJ50VB	A50	1
PAC-CJ51VB	A51	1
PAC-CJ52VB	A52	1
PAC-CJ53VB	A53	1
PAC-CJ54VB	A54	1
PAC-CJ55VB	A55	1
PAC-CJ56VB	A56	1
PAC-CJ58VB	A58	1
PAC-CJ59VB	A59	1
PAC-CC29VB	B35	1
PAC-CC30VB	B36	1
PAC-CC31VB	B37	1
PAC-CC32VB	B38	1
PAC-CC33VB	B39	1
PAC-CC34VB	B40	1
PAC-CC35VB	B41	1
PAC-CC36VB	B42	1
PAC-CC37VB	B43	1
PAC-CC38VB	B44	1
PAC-CC39VB	B45	1
PAC-CC40VB	B46	1
PAC-CC41VB	B47	1
PAC-CC42VB	B48	1
PAC-CC43VB	B49	1
PAC-CC44VB	B50	1
PAC-CC45VB	B51	1
PAC-CC46VB	B52	1
PAC-CC47VB	B53	1
PAC-CC48VB	B54	1
PAC-CC49VB	B55	1
PAC-CC50VB	B56	1
PAC-CC51VB	B57	1

2本入りVベルト

部品形名	ベルト	個数
PAC-CC29VBx2	B35	2
PAC-CC30VBx2	B36	2
PAC-CC31VBx2	B37	2
PAC-CC32VBx2	B38	2
PAC-CC33VBx2	B39	2
PAC-CC34VBx2	B40	2
PAC-CC35VBx2	B41	2
PAC-CC36VBx2	B42	2
PAC-CC39VBx2	B45	2
PAC-CC41VBx2	B47	2
PAC-CB07VBx2	B56	2
PAC-CB08VBx2	B57	2
PAC-CH70VBx2	B58	2
PAC-CB09VBx2	B59	2
PAC-CB10VBx2	B60	2
PAC-CB11VBx2	B61	2
PAC-CB12VBx2	B62	2
PAC-CB13VBx2	B63	2
PAC-CB14VBx2	B64	2
PAC-CB15VBx2	B65	2
PAC-CB16VBx2	B66	2
PAC-CH68VBx2	B67	2
PAC-CH69VBx2	B70	2

電動機ブリーセット

部品形名	電動機ブリー	個数	ベルト	個数	電磁開閉器	個数	備考
PAC-CT09MP	A可変-24	1			PAC-6JTH(6.5A)	1	標準仕様変更銘板(1.5kW用)
PAC-CT10MP	A可変-28	1			PAC-6JTH(9A)	1	標準仕様変更銘板(2.2kW用)
PAC-CV51MP	2B135-28	1	B54	2			
PAC-CV52MP	2B140-28	1	B54	2			
PAC-CV53MP	2B145-28	1	B54	2			
PAC-CV54MP	2B150-28	1	B55	2			
PAC-CV55MP	2B160-28	1	B55	2			
PAC-CV56MP	2B170-28	1	B56	2			
PAC-CV57MP	2B190-28	1	B57	2			
PAC-CV58MP	2B212-28	1	B58	2			
PAC-CV59MP	2B135-38	1	B53	2	PAK-26JTHC(22.5A)	1	
PAC-CV60MP	2B150-38	1	B53	2	PAK-26JTHC(22.5A)	1	
PAC-CV61MP	2B160-38	1	B54	2	PAK-26JTHC(22.5A)	1	
PAC-CV62MP	2B170-38	1	B54	2	PAK-26JTHC(22.5A)	1	
PAC-CV63MP	2B180-38	1	B55	2	PAK-26JTHC(22.5A)	1	
PAC-CV64MP	2B190-38	1	B56	2	PAK-26JTHC(22.5A)	1	
PAC-CV65MP	2B200-38	1	B56	2	PAK-26JTHC(22.5A)	1	
PAC-CV66MP	2B212-38	1	B57	2	PAK-26JTHC(22.5A)	1	
PAC-CV67MP	2B224-38	1	B57	2	PAK-26JTHC(22.5A)	1	
PAC-CV68MP	2B170-38	1	B54	2	PAK-35JTH-FC(30A)	1	
PAC-CV69MP	2B190-38	1	B56	2	PAK-35JTH-FC(30A)	1	
PAC-CV70MP	2B212-38	1	B57	2	PAK-35JTH-FC(30A)	1	
PAC-CV71MP	2B224-38	1	B57	2	PAK-35JTH-FC(30A)	1	
PAC-CC23MP	B125-24	1					
PAC-CC24MP	B125-28	1					
PAC-CC25MP	B145-28	1					
PAC-CC26MP	2B125-28	1					
PAC-CB04MP	2B145-28	1					
PAC-CH71MP	2B155-28	1					
PAC-CC27MP	2B118-38	1					
PAC-CC28MP	2B125-38	1					
PAC-CC65MP	2B145-38	1					
PAC-CB05MP	2B155-38	1					
PAC-CB06MP	2B165-38	1					



注3 PAC-CT01~08SPに付属のベルトは使用できません。別途技術資料(静風圧部品選定表)を参照の上、上記PAC-CJ14~59VBをお買求めください。

(b) 室外ユニット適用表

室外ユニット形名	PUHV-RP224CM-E	PUHV-RP280CM-E
圧力計	PAC-KK65PG	PAC-KK65PG
集中ドレンパン	PAC-KK95DP	PAC-KK95DP
アクティブフィルター	—	PAC-KP50AAC(本体)
	—	PAC-KP55FAC(取付部品)
防雪キット	PAC-KK35HY	

(注) 防雪フードは株式会社 下記にて取扱っておりますので、直接お問い合わせください。

●お問合せ **株式会社 ヤブシタ**
TEL : 011-624-0022 FAX : 011-624-0026
 〒060-0006 北海道札幌市中央区北6条西23丁目1-12
 ■詳しくはホームページをご覧ください。
 URL : <http://www.yabushita-kikai.co.jp>

三菱電機システムサービス株式会社
 ・北日本支社 (022)353-7814 ・北海道支店 (011)890-7515 ・東京機電支社 (03)3454-5511
 ・中部支社 (052)722-7602 ・北陸支店 (076)252-9519 ・関西支社 (06)6454-0281
 ・中四国支社 (082)285-2111 ・四国支店 (087)831-3186 ・九州支社 (092)483-8208
 ■詳しくはホームページをご覧ください。
 URL : <http://www.melsc.co.jp>

※集中設置時のユニット間は不要です。

(c) 取付可能部品併用組込可能組合せ表

(ア) 床置PFAV形

○…併用組込可能 X…併用組込不可 ……対象外

		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	備考
ヒーター	① 蒸気・温水ヒーター ※4		X	○	○	○	○	○	○	○	○	
加湿器 ※1	② 透湿膜加湿器	X	X	X	○	○	○	○	○	○	○	冷房加湿はできません
	③ 蒸気スプレー加湿器	○	X	X	○	○	○	○	○	○	○	//
	④ ペーパーパン加湿器	○	X	X	○	○	○	○	○	○	○	//
風路	⑤ 吸込ダクトフランジ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	
	⑥ プレナム	○	○	○	○	○	○	○	○	※2	X	
	⑦ 外気取入フランジ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	
フィルガ-	⑧ フィレドンフィルター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	⑨ 中、高性能フィルター	○	○	○	○	○	※2	○	○	○	X	
	⑩ HEPAフィルターユニット	○	○	○	○	X	X	○	X	X		RP224~RP280形のみ

※1 加湿器は暖房運転で加湿してください。冷房運転での加湿はできません。

※2 8, 10馬力はX, 16, 20馬力は○となります。

※3 上表に記載のない別売部品については、基本的に併用組込み可能です。

※4 冷房運転との併用運転はできません。